塩ビ角パイプ

下水道用

塩ビ角パイプ

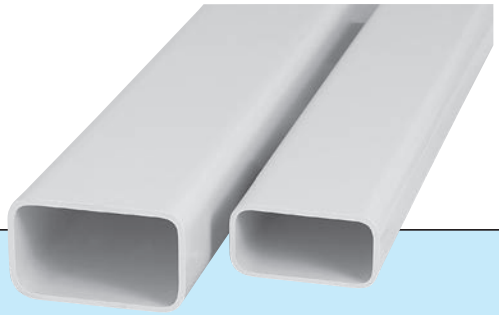
メーカー規格品

塩ビ角パイプ

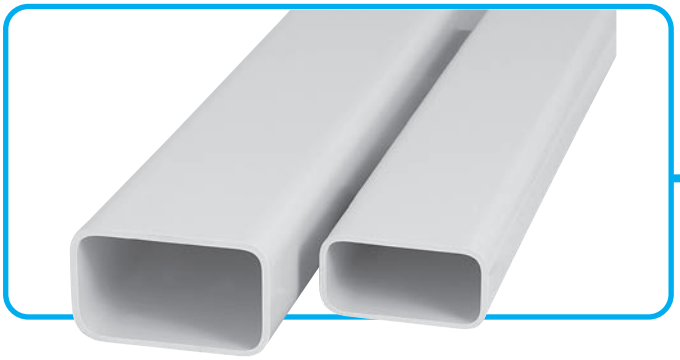
高架道路雨水排水用角形管

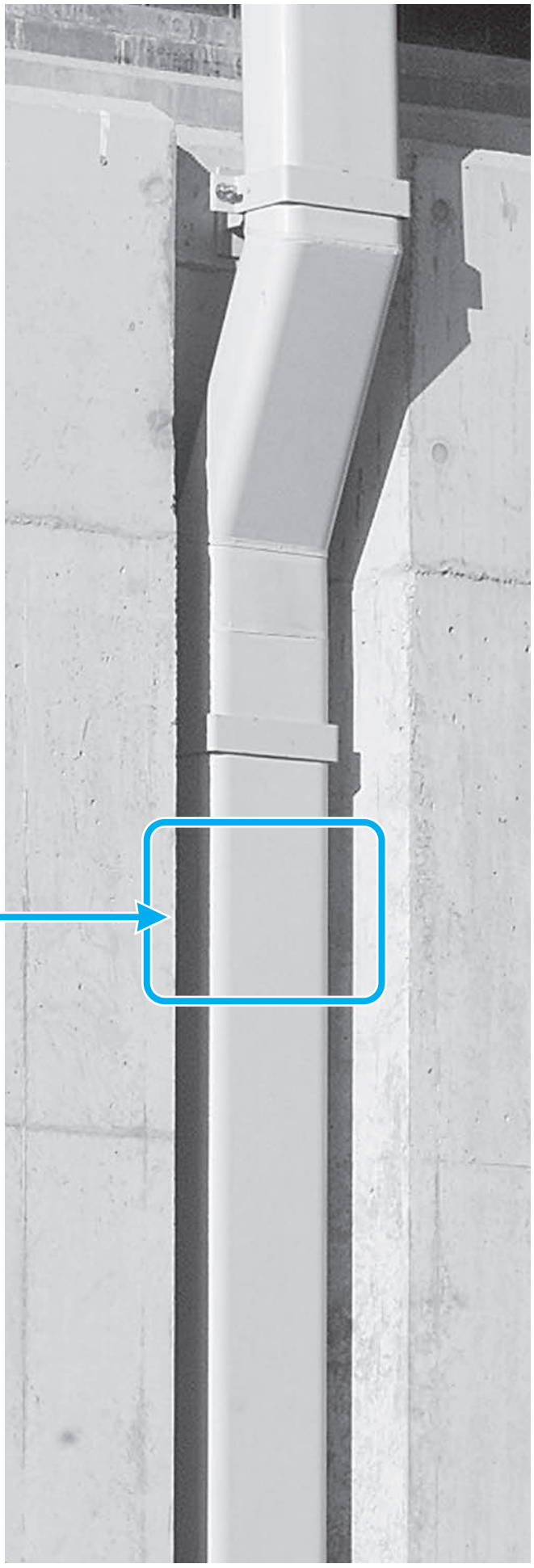
〔メーカー規格品〕

高架道路の美観向上のため、橋脚に収納できると開発された塩ビ角パイプ。パイプは橋脚の色にほどよく馴染み、プラスチック管ならではの施工性・耐食性を発揮します。角形ゴム伸縮継手、角一丸変換継手と、さまざまな配管に対応するラインナップも充実しています。



高速道路の橋脚に美しく収まる角形排水管





一般的特長

●周囲に馴染むほどよい色合い

橋脚の色と違和感なくとけ込むコンクリート色（社団法人日本塗料工業会 YN−75）を採用しています。

●軽量で優れた施工性

パイプ・継手は軽量なので取り扱いやすく、切管などの現場加工も容易に行えます。

●塩ビ管ならではの耐食性

プラスチック製なので耐食性に優れ、海岸隣接地域でも安心してご使用いただけます。

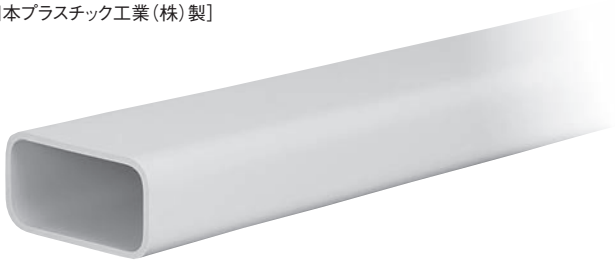
●豊富な品揃えで多様な配管に対応

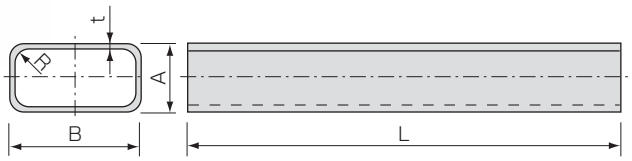
角形ゴム伸縮継手、角一丸変換継手と、さまざまな配管に対応するラインナップも充実しています。

試験の種類	性　能	適　用
引張試験	20℃における引張強さは47MPa以上	角パイプ インナーソケット 角ー丸変換継手
偏平試験	短軸側の外径が1/2になっても割れないこと	角パイプ
水圧試験	0.30MPaの水圧に1分間耐えること	角パイプ
接合部耐圧試験	0.20MPaの水圧に1分間耐えること	角パイプとの接合部
耐薬品性試験	各試験液とも±0.20mg/cm^{2}以内	角パイプ インナーソケット 角ー丸変換継手
ビカット軟化温度試験	76℃以上	角パイプ インナーソケット 角ー丸変換継手

塩ビ角パイプ　略号 KP　品番 9007

[日本プラスチック工業(株)製]





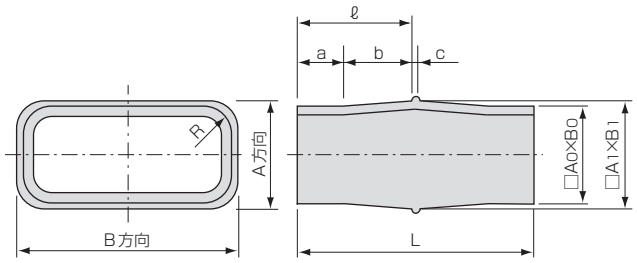
単位 mm

呼び径	外径		厚さ		長さ		R(参考)	規格
	短径A	長径B	厚さt	許容差	全長L	許容差		
210×110	110±2	210±2	8.0	+1.5 −0	4,000	+15 −0	18	●
250×150	150±2	250±2	9.0		4,000		20	●

備考 色はYN-75(日本塗料工業会)を標準とします。

インナーソケット　略号 I-KS　品番 5621

[日本プラスチック工業(株)製]



単位 mm

呼び径	差し口部									全長L	規格
	先端外径		奥部外径		R(参考)	差し口長さ					
	短径A_0	長径B_0	短径A_1	長径B_1		(参考)			長さℓ		
						a	b	c			
210×110	90.5±1.0	189.3±1.2	93.2±1.0	191.4±1.2	20	40	60	2	100±5	202±10	●
250×150	124.5±1.0	227.3±1.2	128.6±1.0	229.4±1.2	22	40	60	2	100±5	202±10	●

備考 色は灰色を標準とします。

塩ビ角パイプとインナーソケットの接合には専用接合剤(KP接合剤)を使用してください。

専用接合剤
(KP接合剤)
【品番7050】

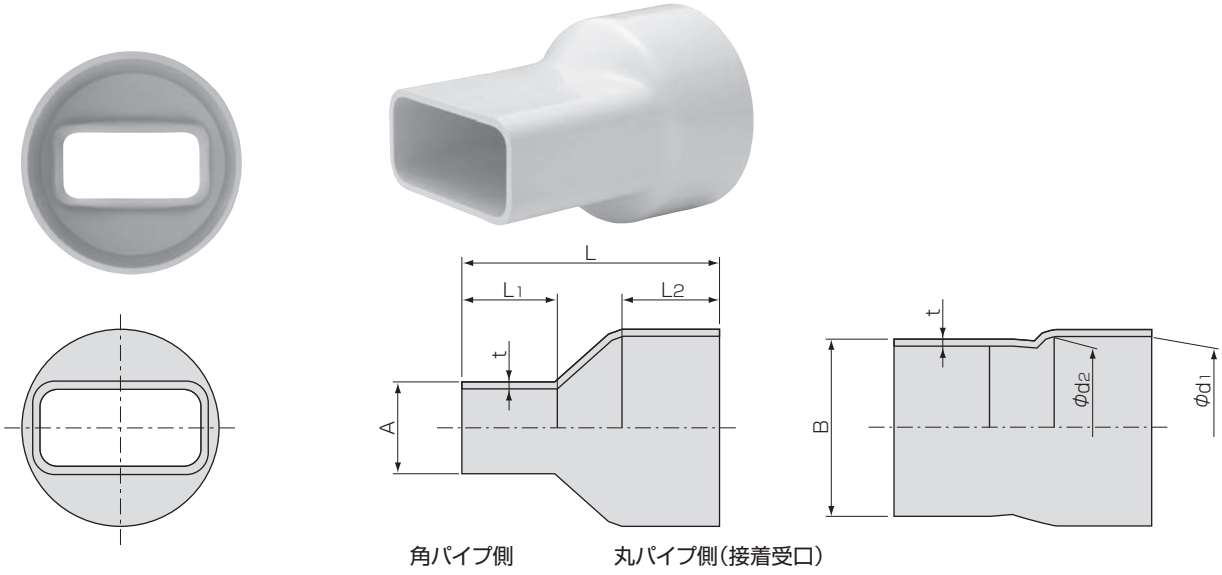
※接合手順はP.1-121を参照してください。

表中記号の見方 ●メーカー規格品
呼び径欄の色文字は受注生産品です。

角ー丸変換継手(受口)

略号 KP−VP　品番 5625

[日本プラスチック工業(株)製]



単位 mm

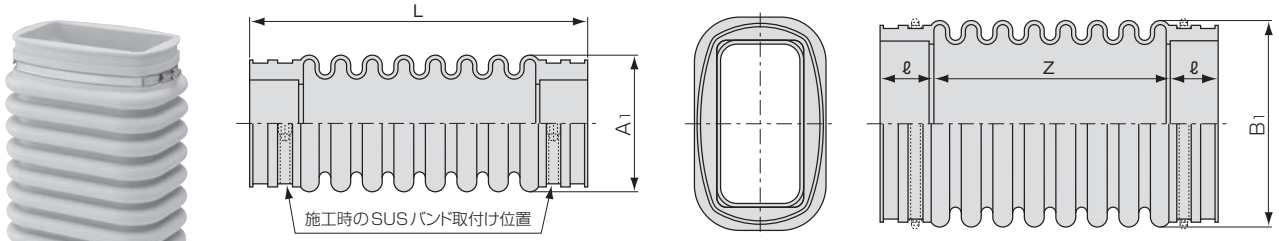
サイズ(角ー丸)	A	B	t	d_1	d_2	L_1	L_2	L	規格
210×110−200S	110±2	210±2	8.0	217.4	214.6	100 −0	115	320	●

備考 色はYN-75(日本塗料工業会)を標準とします。

角形ゴム伸縮継手

略号 MEC-J

[メイコーエンジニヤリング(株)製]



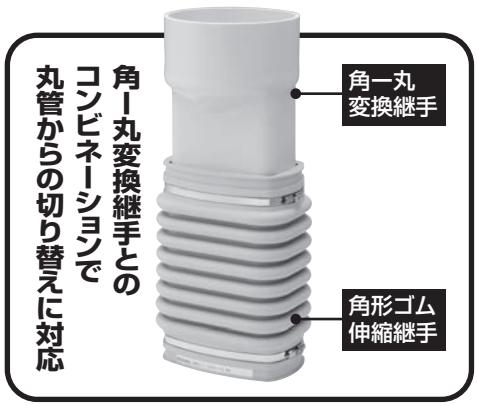
単位 mm

サイズ	A_1	B_1	ℓ	Z	L	規格
□ 210×110RX	170	260	60	300	420	●
□ 250×150RX	220	310	60	300	420	●

備考 1. ゴムの材質は、EPDMです。
2. 本製品には、専用SUSバンドが2セット添付します

角形ゴム伸縮継手の特長

- 変換継手不要で、パイプに直接接続可能!
- 専用SUSバンドにより締付け作業は2箇所のみで簡単!
- 地震時偏芯に対応!
- 耐候性に優れたEPDMゴム材料を使用!
- パイプと同系のコンクリート色を採用!



サイズ	伸長(mm)	圧縮(mm)	曲げ角度(°)	通常時偏芯(mm)	地震時偏芯(mm)
□ 210×110RX	150	150	45	200	250
□ 250×150RX	150	150	45	200	250

※通常時偏芯・・・所定の断面積を確保できるため、排水能力には何ら影響がありません。
※地震時偏芯・・・一時的偏芯では、伸縮ゴムが変形し、断面積が小さくなるため排水能力は減少しますが、伸縮ゴムの抜け落ちや断裂等は発生しません。

ジュライト・スーパージュライト

再生ポリエチレン樹脂製敷板〈ジュライト・スーパージュライト〉

メーカー規格品

再生ポリエチレン樹脂製敷板〈ジュライト・スーパージュライト〉

再生ポリエチレン樹脂製敷板〈ジュライト・スーパージュライト〉

〔メーカー規格品〕

ジュライト

スーパージュライト

ポリエチレン製で、耐衝撃性にも優れ、軽量で可搬性に優れています。
重量に耐える丈夫でしっかりした製品ですので、資材置場、足場の仮設、養生など様々な用途にご使用いただける、実用性の高い製品です。

再生ポリエチレン樹脂製敷板

ジュライト・スーパージュライト

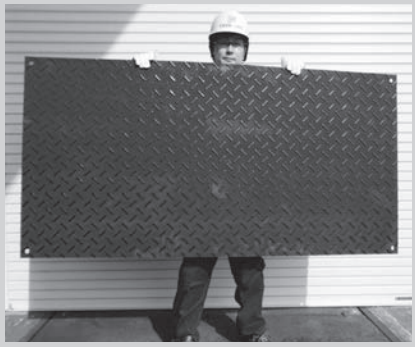
仮設の敷板に、養生に、とっても便利なポリエチレン(PE)敷板！

作業現場の養生

マンション工事通路養生

仮設駐車場

●共通の特長



1 水濡れに強い！
水濡れしても大丈夫、腐らない材質。

2 軽量で運びやすい！
敷鉄板、ゴムシートよりも軽い。

3 優れた耐衝撃性！
弾性に富み、フレキシブルで割れにくい。

ポリエチレン(PE)製のメリット

材質がポリエチレン(PE)ですので、トラック・クローラなどの運搬車両の走行時でも板が割れない、反らない、地面になじむというメリットがあります。(最大車両重量60t)

・ジュライトシリーズは、(財)日本環境協会エコマーク事務局認定環境保全商品です。(商品ブランド名：ジュライト　認定番号：08118017)
・また、再生ポリエチレンを主体とした製品のためリサイクルが可能です。
・スーパージュライトシリーズは国土交通省新技術情報提供システムに登録された商品です。(登録番号：KT-130053-A)

ジュライトシリーズ

●屋内、屋外兼用の軽仮設に適した養生板です。
●柔軟で軽く(9kg/15kg)扱いやすい製品です。

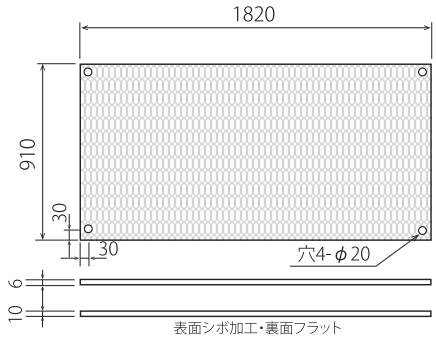
用途例
作業場床保護／重量物移動下地保護／コンクリ床養生／機械設置保護／イベント会場／工場内作業場敷板／屋内通路養生／車両修理場下地保護／車両荷台保護　等

スーパージュライトシリーズ

●柔軟で地面によく馴染み、反りのでにくい製品です。
●片面凸凹(3mm)で重機の走行や歩行が一枚で両立できる製品です。
●軽量(18kg/23kg)で手でも持ち運べる扱いやすい製品です。

用途例
建築現場通路／芝養生／ビニールハウス周り養生／歩道保護養生／グラウンド仮設通路／イベント会場／仮設テント回り養生／仮設トイレ周り／騒音低減養生／納屋倉庫周り養生／災害復旧現場養生　等

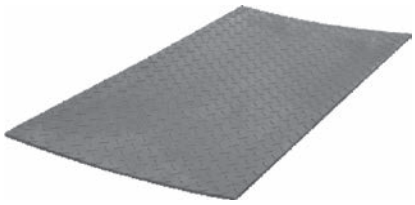
ジュライトシリーズ　品番 0377

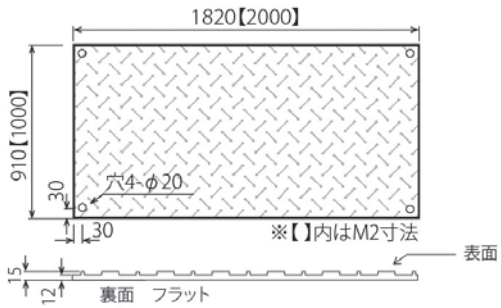


商品名	サイズ	質量(kg)
ジュライト6	910×1820 厚み6mm	9
ジュライト10	910×1820 厚み10mm	15

スーパージュライトシリーズ　品番 0377

NETIS登録番号：KT-130053-A

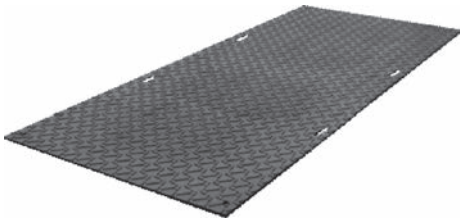


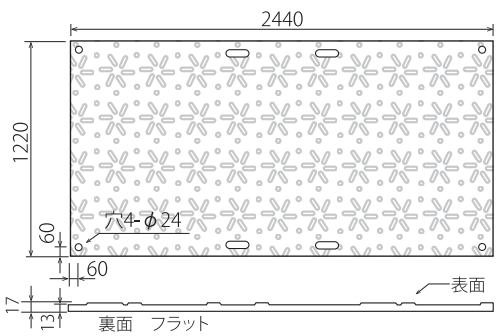


商品名	サイズ	質量(kg)
スーパージュライト	910×1820 厚み12mm+凸3mm	18
スーパージュライトM2	1000×2000 厚み12mm+凸3mm	23

スーパージュライト48　品番 0377

NETIS登録番号：KT-130053-A





商品名	サイズ	質量(kg)
スーパージュライト48	1220×2440 厚み13mm+凸4mm	40

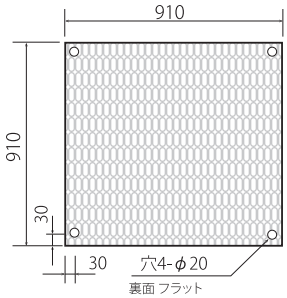
※製造元は京葉興業株式会社です。

ジュライトハーフ／スーパージュライトハーフシリーズ　品番 0377

ジュライトハーフL

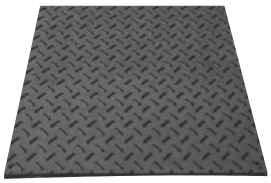
ジュライトハーフS

ジュライトハーフS

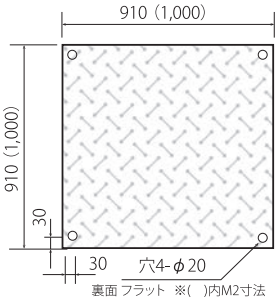


スーパージュライトハーフL

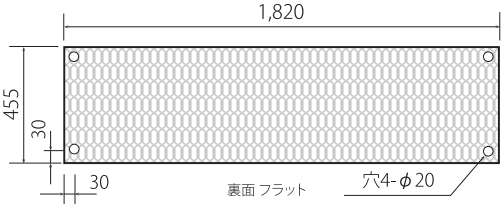
スーパージュライトハーフS



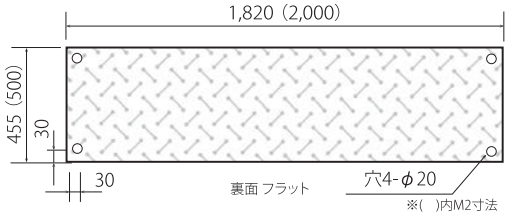
スーパージュライトハーフS



ジュライトハーフL



スーパージュライトハーフL



商品名	サイズ	質量(kg)
ジュライト6ハーフL	455×1820 厚み6mm	4.5
ジュライト10ハーフL	455×1820 厚み10mm	7.5
ジュライト6ハーフS	910×910 厚み6mm	4.5
ジュライト10ハーフS	910×910 厚み10mm	7.5
スーパージュライトハーフL	455×1820 厚み12mm+凸3mm	9.0
スーパージュライトM2ハーフL	500×2000 厚み12mm+凸3mm	11.5
スーパージュライトハーフS	910×910 厚み12mm+凸3mm	9.0
スーパージュライトM2ハーフS	1000×1000 厚み12mm+凸3mm	11.5

●用途一覧

商品名	作業現場	荷物の保管	資材置場 工場床面	造園・農作業の足場	建築・建設現場	イベント会場	歩道・敷石の養生
ジュライト6（ハーフL、ハーフS含む）	○	◎	○	◎	○	◎	○
ジュライト10（ハーフL、ハーフS含む）	○	◎	◎	◎	◎	◎	○
スーパージュライト（ハーフL、ハーフS含む）	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
スーパージュライトM2（ハーフL、ハーフS含む）	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎
スーパージュライト48	◎	○	◎	○	◎	○	◎

備考　◎印は用途に適した商品です。○印も使用可の商品です。諸条件を考慮してご選択ください。

⃠ 危険

事故防止のため下記の使用は禁止です。

●ブリッジや、穴の径が大きく、車両等の荷重がかかる場合。
●クレーンのアウトリガー用敷板としての使用。
●車両等での急発進、急停車、急ハンドル。

⚠ 注意

●クローラーの急旋回や重機のあて傷、バーナーの火花、砕石の踏みつけなどでは傷がつきます。ご注意ください。
●ずれ防止のため、アンカー等で下地に固定するか、固定できない場合は市販のナイロン、ステンレス等の結束バンドや番線で板を結束してください。
●使用環境は、気温 -15℃から 50℃までが安定してお使いいただけます。
●この製品の敷設により地耐力が改善するものではありません。

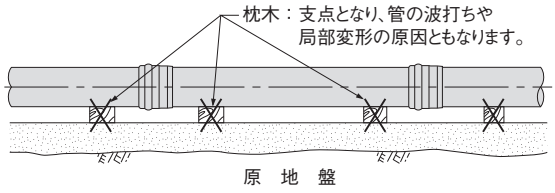
ビニルパイプ

下水道用

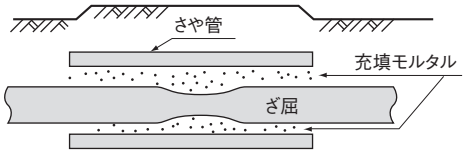
施工のポイント（本管、支管編）

1 施工上のご注意

●ビニルパイプの埋設では、砂床工法を原則とし、枕木工法は採用しないでください。
やむをえず枕木を使用する場合は、埋戻し前に必ず撤去してください。

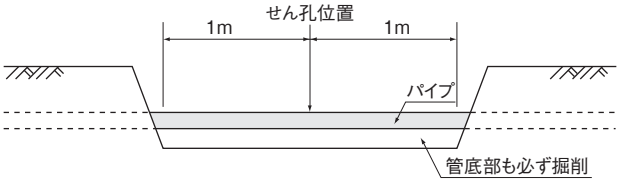


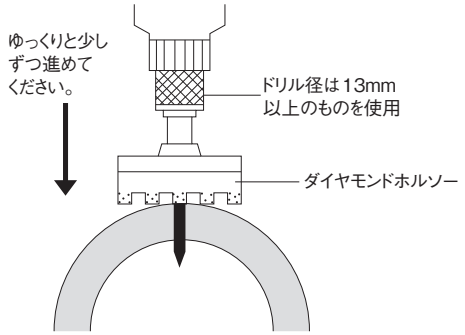
●さや管工法で空隙にモルタル類を充填する場合は、硬化熱の上昇により管体に座屈が発生する恐れがありますので、必ず施工前に使用モルタル類の硬化熱が上昇しないこと、非膨張性であることをメーカーにご確認のうえ、実施してください。また施工時には管内に送風または通水を行い、管体温度が60℃を超えないよう配慮してください。



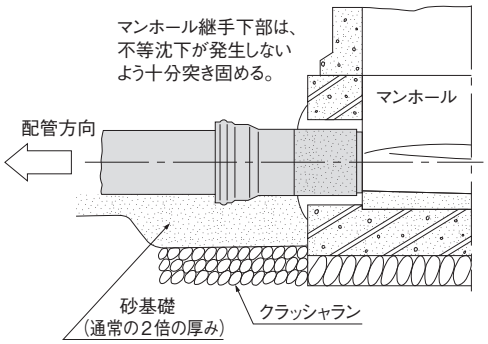
●後掘りせん孔では、管に土圧や熱伸縮による応力が残っていますので、事故防止の為に是非ダイヤモンドホルソー（のこ歯の回転による衝撃力がない）をお使いください。
ただし、位置決め時のドリルせん孔は要注意

※後掘りせん孔を行う場合は、せん孔位置より左右1mを余堀りしてください。

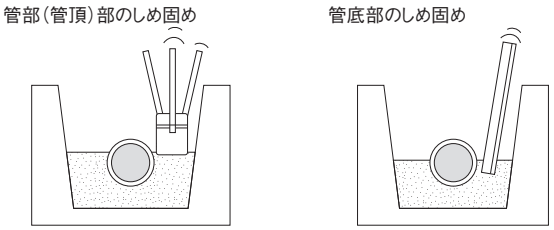




●マンホール際は不等沈下が生じやすいので、砂基盤の厚みを一般基礎の2倍にし、入念に締固めてください。とくに地盤が軟弱な場合は、砂基礎の下にクラッシャランなどを十分に敷きつめてください。



●ビニルパイプなどの可とう性管では、パイプ周囲の突固めが重要な作業です。管底部は棒で、管側・管頂部はバイブレーターや木だこなどで十分に突固めてください。とくに、管の浮上がりや移動が生じないように、左右均等に突固めてください。なお、心出しに用いた横ばりの撤去は確実に行ってください。

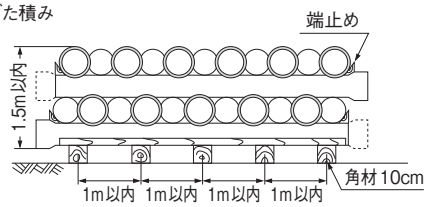


2 保管上のご注意

●ビニルパイプを屋外保管する場合は、風通しがよく、直射日光の当たらない場所を選び、熱気がこもらない方法で不透明シートなどを掛けるようにしてください。
また、積み方は呼び径150mm以下は井げた積み、呼び径200mm以上は千鳥積みとしてください。

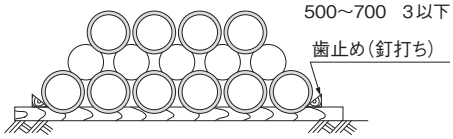
●ビニルパイプ・継手類は、軽量のため取扱いが乱雑になりがちですから、ご注意ください。とくに、パイプを投げたり、固い物にあてないように慎重に取扱ってください。また、寒冷時にはパイプの耐衝撃性が低下しますのでご注意ください。

井げた積み



千鳥積み

呼び径	段数
200～300	5以下
350～450	4以下
500～700	3以下

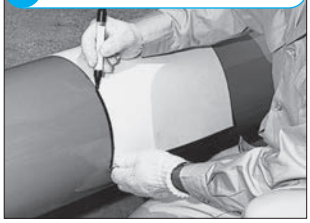


ゴム輪は、長期間使用しない場合は冷暗所に保管してください。

3 管の切断・面取り

パイプの切断

1 切断線の記入



幅の広い厚紙やテープを利用します。

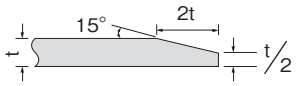
2 切断

管軸に対して直角に切断します。

※接着接合時の管端は、図のように面取りしてください。

3 面取り

ディスクグラインダー、またはヤスリで行ってください。

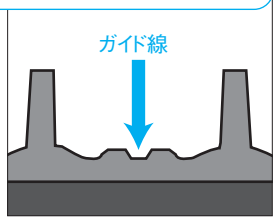


4 標線の記入

差し込長さは共通寸法 (P.1-6) を参照してください。

リブパイプの切断

1 切断



リブとリブの間 (小リブの間) を手のこまたはディスクグラインダーで切断します。

備考 リブパイプは面取り不要ですが、切断時のバリ取りを行ってください。

⚠注意

小リブの間のガイド線以外の位置で切断しますと、接合部の奥部内面に隙間が生じて、下水の流れに悪影響を及ぼす恐れがあります。

4 管の接合

ゴム輪受口の接合

1 接合部の清掃

受口・ゴム輪・差し口をきれいに清掃します。

2 Vソープの塗布

受口のゴム輪部および差し口に全円周にわたり塗布してください。

3 管の接合

軸心を合わせて、標線まで一気に差し込みます。

4 チェックゲージによる確認

管接合後、全円周にわたりゴム輪が正常な位置にあることを確認してください。

ゴム輪接合上の注意事項

●写真の手順は、本管形ゴム輪受口片受直管の場合ですが、他のゴム輪受口パイプの場合も同じ要領です。ただし、人力またはテコ棒で挿入できない場合は、たたき込みを避けて挿入機を用いてください。

●受口の汚れがひどいときは、ゴム輪をはずしゴム輪と受口部をきれいに清掃してください。また、ゴム輪を装着するときは、水で濡らしたうえ、写真のようにハート形にすればラクにはめられます。なお、ゴム輪の装着方向（管の入口側と奥側）をまちがえないように注意してください。

●滑剤はクボタケミックスの推奨品「Vソープ」を使用してください。油やグリス、市販の石鹸等は、塩ビ管やゴム輪の劣化により漏水事故を起こす可能性がありますので、絶対に使用しないでください。

ハート形にしたゴム輪

ビニル円形管の場合

接着受口の接合

1 標線の記入

差し口に挿入長さを示す標線をマジックインキで記入します。

2 清掃

受口内面および差し口外面を乾いたウエスなどで清掃します。なお挿入機およびワイヤー等は予めセットしておきます。

⚠注意

接着剤の塗布面に土砂や水、油類が付着していると接着不良による漏水の原因となります。

3 接着剤の塗布

受口内面、差し口外面の順に、薄く塗りムラのないよう円周方向に均一に接着剤を塗布します。

⚠注意

とくに夏期の作業では、塗布作業中の乾燥を防止するため、2名で作業を行うなどの対策を適宜行ってください。

4 挿入

接着剤を塗り終わったら、直ちに管軸を合わせて標線まで一気に挿入し、そのまま保持します。

⚠注意

管が破損する恐れがあるため、たたき込みによる挿入は絶対に避けてください。

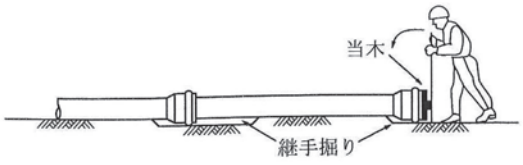
⚠接着接合上の注意事項

- 接着剤の塗布は、あらかじめ挿入機を仮セットして受口部奥まで、差し口は標線まで、全円周にわたりすばやく行ってください。
- 接合作業も接着剤が乾燥しないうちにすばやく行い、はみ出した接着剤はウエスできれいにふきとってください。
- ハンマー等のたたき込みによる挿入は、絶対に避けてください。

挿入機の仕様（参考）

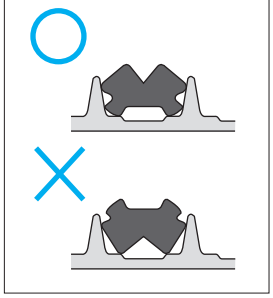
呼び径	挿入機		玉掛け用ワイヤーロープ		
	能力（トン）	台数（台）	径（mm）	長さ（mm）	本数（本）
150～250	0.5	1	8	1,900	2
300～350	0.5	1	8	2,600	2
400～450	1.0	2	9	3,200	4
500～600	1.0	2	9	4,200	4

備考　呼び径200以下は、右図のようにてこ棒を用いることもできます。



リブパイプの接合

① ゴム輪の装着



ゴム輪の表裏を確認し、管端から数えて2番目と3番目のリブの間にゴム輪を装着します。

⚠注意 ゴム輪を装着する際には、リブとゴム輪の間に指を挟まないよう注意してください。

② 標線の記入

管端から数えて5番目と6番目のリブの間に標線を記入します。ただし、呼び径150は6番目と7番目のリブの間に記入します。

③ 受口・差し口の清掃

受口内面および差し口外面を乾いたウエスなどで清掃します。

④ 滑剤の塗布

受口内面、差し口ゴム輪の順に、塗りムラのないよう円周方向に均一にVソープを塗布します。

⑤ 挿入

管軸を合わせて挿入機を用いて、標線まで挿入します。

⚠注意
ゴム輪付近を持って挿入すると、受口とリブの間に指が挟まる恐れがあり大変危険です。挿入時には、標線よりゴム輪側に手を添えないよう、十分注意してください。

挿入機の能力と必要台数

呼び径	能力（トン）	台数（台）
150～450	0.5	1

備考 呼び径300以下は、てこ棒を用いることもできます。

使用可能な滑剤の種類について

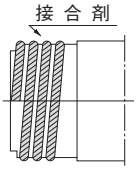
●滑剤はクボタケミックスの推奨品「Vソープ」を使用してください。油やグリス、市販の石鹸等は、塩ビ管やゴム輪の劣化により漏水事故を起こす可能性がありますので、絶対に使用しないでください。

スパイラル推進管の接合

① 清掃

（1）接合部を清掃してください。（受口・差し口部の油・土砂等の付着は、漏水の原因となります。）
- スパイラル継手付直管の受口部および差し口部をウエス等で清掃し、砂、ゴミ等を除去してください。

② 塗布



（2）差し口部に接合剤（SPエスピーボンド）を規定量塗布してください。（表−1）
- 差し口部の溝部全体に、接合剤を円周方向に塗布してください。（2～3周）

表−1 接合剤（SPエスピーボンド）標準使用量

呼び径	塗布量（g/1箇所）	接合可能箇所目安（箇所/1本）NET400g
150	60	6
200	80	5
250	100	4
300	130	3
350	190	2
400	220	1.8
450	260	1.5
※ 500	300	1.3

（日本下水道協会規格 JSWAS K-6 参考資料記載）
※印はメーカー規格

⚠注意 管内に接合剤がはみ出るので、受口部には絶対に塗布しないでください。
⚠注意 接合剤の塗布量が不足すると、接合部の隙間への充填が不十分となり、漏水の原因になるので、必ず規定量を塗布してください。
⚠注意 冬季の施工等、低温環境で使用する場合には、接合剤が固くなる場合があるので、その際には保温の上、使用してください。

③ 接合

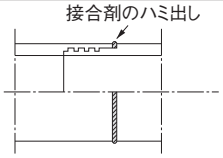
（3）差し口部、受口部の管軸を合わせて、ベルトレンチで接合してください。
- 接合部を仮合わせした後、管軸を合わせてベルトレンチにて管を回しながら一気にねじ込んでください。
- 接合部外面に1mm程度の隙間ができるのが正常な状態です。

⚠注意 管軸が合わないと接合しにくいため、正確に合わせてください。
⚠注意 接合は、接合剤の塗布後直ちに行ってください。
⚠注意 金属管用チェーントルクレンチは変形や割れの原因となるので使用しないでください。

④ 完了

接合剤は、必ずSPエスピーボンドを使用してください。

他社製品とは混合しないでください。品質低下の恐れがあります。



（4）接合剤の外面全周へのハミ出しを確認し、はみ出した接合剤をウエスで拭き取ってください。
- 外面全周へのハミ出しがない場合には塗布量が不足で漏水する場合がありますので、必ず規定量を塗布してください。

5 支管の接合

■ビニル本管のせん孔

1 標線の記入

ビニル本管のホルソーによるせん孔位置を決めて支管を仮置きし、支管取付け位置に標線を記入します。また位置がずれないように**Iマーク**も記入します。

2 せん孔

せん孔位置にホルソーのドリルを合わせ、ゆっくりとせん孔します。

備考　取付け管呼び径200以下のせん孔は、塩ビ管用ホルソーをご使用ください。

⚠注意
ドリルが貫通した際に急激にホルソーが落込むことがありますので、ご注意ください。

3 清掃

ヤスリ等でバリを取り、管内の塩ビくずを取除きます。

⚠注意
後掘りせん孔を行う場合は、せん孔位置より左右1mを余掘りしてください。(前述の■施工上のご注意参照)

ビニル本管のせん孔径

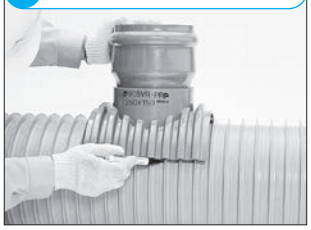
単位：mm

取付け管呼び径	せん孔径
100	117~119
125	143~145
150	168~170
200	219~221
250	270~272
300	321~323

取付け管呼び径250以上のせん孔は、せん孔円を事前にけがき、そのけがき円を案内としたジグソーせん孔となります。

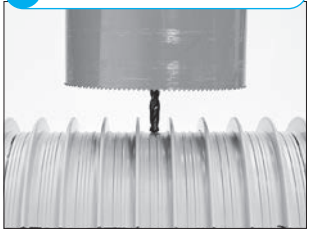
■リブパイプのせん孔

1 標線の記入



せん孔位置を決めて支管を仮置きし、支管取付け位置に標線を記入します。

2 せん孔位置



リブパイプをせん孔する際は、リブとリブの間(小リブの間)にドリルの中心をあててせん孔してください。

⚠注意
せん孔位置が横ずれすると、リブサドルの溝にリブ山が入りません。

3 せん孔

せん孔位置にホルソーのドリルを合わせ、ゆっくりとせん孔します。

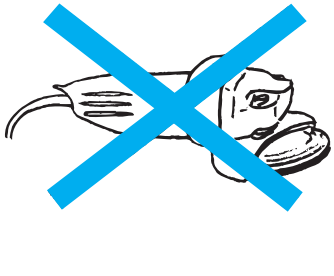
⚠注意
ドリルが貫通した際に急激にホルソーが落込むことがありますので、ご注意ください。

4 清掃

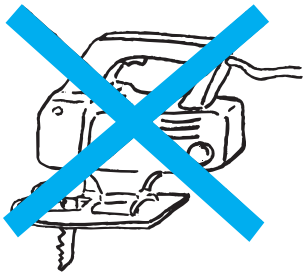
ヤスリ等でバリを取り、管内の塩ビくずを取除きます。

リブパイプのせん孔は推奨ホルソーを使用してください。

ディスクグラインダーやジグソーでは、
リブがあるためせん孔作業が難しくなります。



ディスクグラインダー



ジグソー

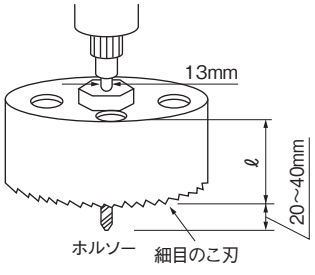
リブパイプ用のホルソーについては以下に推奨する同等レベルのものを使用してください。また、ドリルは、**変速用ドリル(13ミリ取付け可能)**を使用してください。

推奨ホルソー

●底部がせん孔され、キリ先端長さが20~40mmの塩ビ管用ホルソー(右図)

単位　mm

取付け管呼び径	ℓ(最小値)	せん孔径
100	42	117~119
125	55	143~145
150	65	168~170
200	84	219~221



支管のビニル本管への取付け

<SVR接合剤>

1 SVR接合剤の塗布

支管のくら裏面および本管の支管取付け範囲内を清掃し、接合剤を写真のように均一に塗布します。

⚠注意
SVR接合剤は湧水多量地盤では使用できません。

2 番線による固定

支管を本管にすばやくセットし、焼きなまし番線(#10)で締付けます。

3 完了

⚠注意
1段落ち支管の取付けには、タフタイトEPSまたはKCケーシーボンドⅡを使用してください。

<タフタイトEPS>

1 主剤・硬化剤の投入

ポリ袋に入った主剤、硬化剤を全量容器に移します。

2 混練

付属のヘラで色が均一になるまで十分に混練します。

⚠注意
夏場は硬化が早いため、作業は手早く行ってください。

⚠注意
主剤と硬化剤の反応により、発熱して缶が高温になる場合があります。

3 タフタイトEPSの塗布

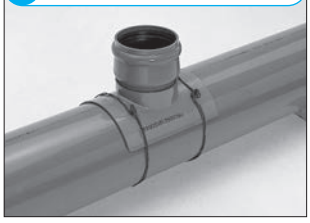
混練したタフタイトEPSを支管のくら裏面に均一に塗布します。

⚠注意
支管取付け1ヶ所につき、タフタイトEPS1セットを使用してください。

4 番線による固定

支管を本管にすばやくセットし、焼きなまし番線(#10)で締付けます。

5 完了



締付け後、はみ出したタフタイトEPSは拭き取ってください。

<KCケーシーボンドⅡ>

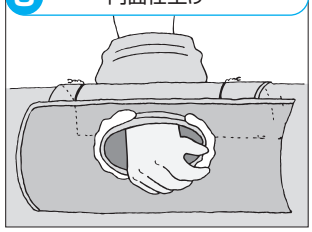
1 KCケーシーボンドⅡの塗布

支管の裏面外周に、KCケーシーボンドⅡを親指程度の太さにして押さえながら盛付けます。

2 番線による固定

支管を本管にセットし、焼きなまし番線(#10)で締付けます。

3 内面仕上げ



支管突出し部と本管せん孔部のすきまにKCケーシーボンドⅡを充填し、裏面を丁寧に仕上げます。

4 外面仕上げ

支管くら部の周囲にKCケーシーボンドⅡを盛付け、外面を仕上げます。

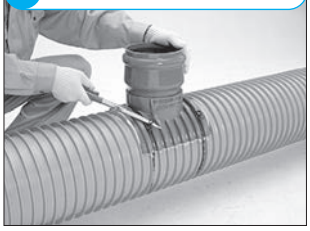
支管のリブパイプへの取付け<KCケーシーボンドⅡ>

① KCケーシーボンドⅡの塗布

支管の裏面外周に、KCケーシーボンドⅡを親指程度の太さにして押さえながら盛付けます。

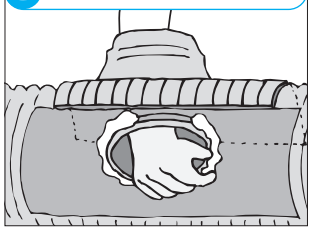
⚠注意
くら裏面のリブ溝にもKCケーシーボンドⅡを十分押込んでください。

② 番線による固定



支管を本管にセットし、焼きなまし番線（#10）で締付けます。

③ 内面仕上げ



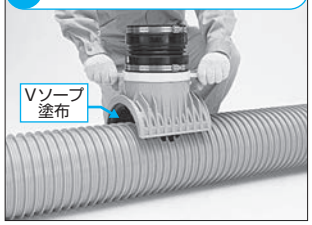
支管突出し部と本管せん孔部のすきまにKCケーシーボンドⅡを充填し、裏面を丁寧に仕上げます。

④ 外面仕上げ

支管くら部の周囲にKCケーシーボンドⅡを盛付け、外面を仕上げます。

クイックブランチ（ゴムシール型支管）のリブパイプへの取付け

① せん位置にセット

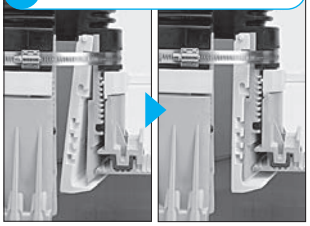


クイックブランチをせん孔位置に合わせてセットします。

●必ずゴムパッキンの溝にもVソープを塗布します。

※本体やハンドルにVソープが多量に付着した場合は速やかにふき取ってください。

② 固定ツメを広げる



内部にある固定ツメを引き上げながら両側に広げます。

③ ハンドル回転

封印シールをはがし、ハンドルを時計回りに約３回半回転させ、ストッパー位置まで（溝に赤い印が見えるまで）締め込みます。

⚠注意
封印シールはセット時まではがさないでください。

⚠注意
ハンドルは施工時まで回さないでください。

⚠注意
ゴムパッキンが当たる範囲内のリブに欠けがないことを確認してください。欠けている部分がある場合はクイックブランチは使用できません。

枝付き陶管用支管の陶管への取付け<KCケーシーボンドⅡ>

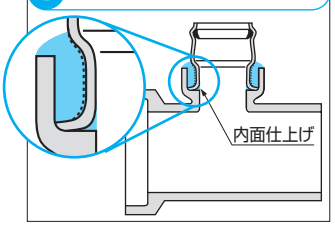
① 水打ちと据付け

枝付き陶管用支管を受口に据付けます（モルタルを使用する場合は、接合部を水で濡らします）。

② KCケーシーボンドⅡの盛付け

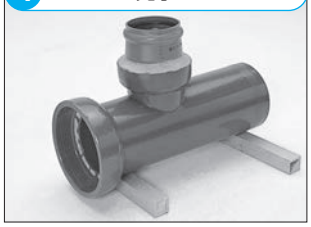
枝付き陶管用支管と受口のすきまをKCケーシーボンドⅡで充填してください。

③ 内面仕上げ



枝付き陶管用支管と受口の突合せ部のすきまにKCケーシーボンドⅡを充填し、内面を丁寧に仕上げます。

④ 完了



取付け後はKCケーシーボンドⅡが硬化するまで外力がかからないよう静置してください。

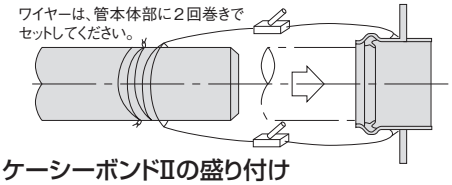
6 マンホール継手の接続

くら型マンホール継手

施工開始側（下流側マンホールとの接続）

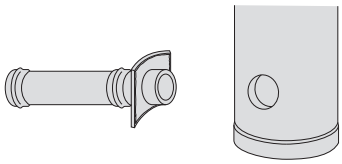
1.管と継手の接合

管と継手の接合は、地上にて行います。接合には挿入機等をご使用ください。



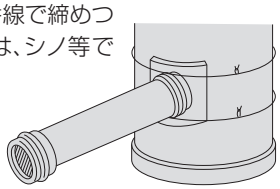
2.KCケーシーボンドⅡの盛り付け

ハカマ内面の外周に、親指程度の大きさで押さえながら盛り付けます。



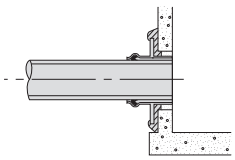
3.マンホールへの取付け

マンホールに焼きなまし番線で締めつけます。番線の締め付けは、シノ等で充分に締めてください。



4.仕上げ

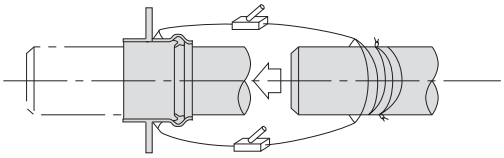
図に示すように、モルタルを十分詰め込みます。その後ハカマ外周にKCケーシーボンドⅡを盛り付けて仕上げます。この部分の仕上げは、水密性に大きく影響するため、入念に行ってください。



施工到達側（上流側マンホールとの接続）

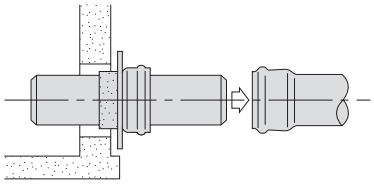
1.管と継手の接合

調整管を継手に挿入します。このとき予めやりとりができるように、余分に挿入しておきます。

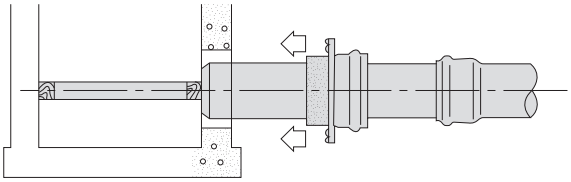


2.本管との接合

調整管とマンホール継手を一体で本管に接合します。

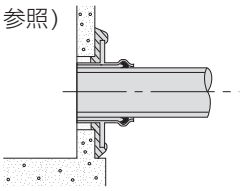


3.マンホール継手内に内バリを施した後、マンホール継手を移動させてKCケーシーボンドⅡで取付けます。（左記2.3.参照）



4.仕上げ

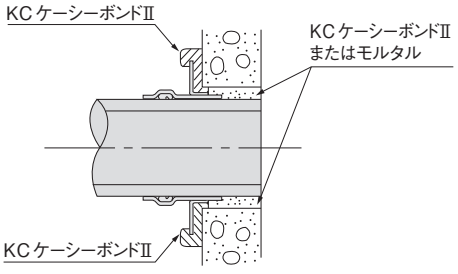
下流側と同様に、モルタルおよびKCケーシーボンドⅡで仕上げます。（左記4.参照）

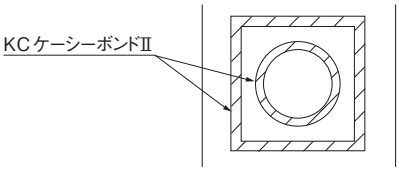


くら型マンホール継手へのKCケーシーボンドⅡおよびモルタル標準使用量（参考数値）

単位　g/1ヶ所

呼び径	壁圧 (mm)	削孔径 (mm)	本管ゴム輪受口		マンホール型
			KCケーシーボンドⅡ	モルタル	
100－ 900	75	206	1000	3600	内径750mm壁厚75mm
1050	75	206	1000	3600	1号（壁厚75mm）用
F	75	206	1000	3600	角形（壁厚75mm）用
150－ 750	75	252	1200	4400	内径600mm壁厚75mm
900	75	252	1200	4400	内径750mm壁厚75mm
1050	75	252	1200	4400	1号（壁厚75mm）用
1100	100	252	1200	5900	1号（壁厚100mm）用
F	75	252	1200	4400	角形（壁厚75mm）用
200－ 750	75	304	1500	5200	内径600mm壁厚75mm
900	75	304	1500	5200	内径750mm壁厚75mm
1050	75	304	1500	5200	1号（壁厚75mm）用
1100	100	304	1500	7000	1号（壁厚100mm）用
1400	100	304	1500	7000	2号（壁厚100mm）用
F	75	304	1500	5200	角形（壁厚75mm）用
250－1050	75	356	1700	6200	1号（壁厚75mm）用
1100	100	356	1700	8200	1号（壁厚100mm）用
1400	100	356	1700	8200	2号（壁厚100mm）用
F	75	356	1700	6200	角形（壁厚75mm）用
300－1050	75	410	2000	7100	1号（壁厚75mm）用
1100	100	410	2000	9400	1号（壁厚100mm）用
1400	100	410	2000	9400	2号（壁厚100mm）用
F	75	410	2000	7100	角形（壁厚75mm）用

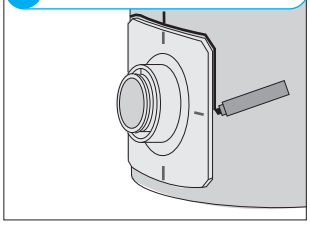




注1. これらの使用量は目安を示すもので、発注時には現場のロスを見込んで2～3割多目にしてください。
2. 削孔径が表に示す値と異なる場合は、使用量はこの表の値と異なります。

くら型可とうマンホール継手

① 標線の記入



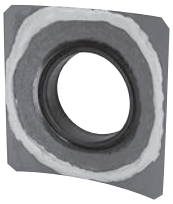
マンホール継手を取付け位置に仮置きし、くら外周に標線とIマークを記入します。

② KCケーシーボンドⅡの塗布

くら型マンホール継手の場合

マンホール継手のくら内面外周に、親指程度の太さで押さえながらKCケーシーボンドⅡを盛付けます。

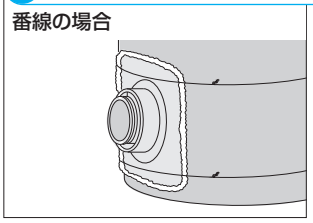
くら型可とうマンホール継手の場合



マンホール継手のくら内面FRP部に沿って、親指程度の太さで押さえながらKCケーシーボンドⅡを盛付けます。

③ マンホールへの取付け

番線の場合



マンホール継手を標線に合わせて取付け、番線で締付けます。

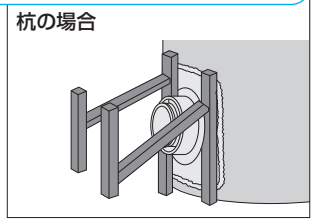
⚠注意
番線締付け時にマンホール継手がずれる恐れがありますので、作業は必ず2人以上で行ってください。

アンカーボルトの場合

マンホール継手を標線に合わせて取付け、ボルトで締付けます。

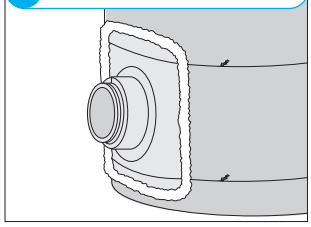
⚠注意
アンカーボルトを使用する場合は、あらかじめくら部のアンカーボルト取付け位置に穴をあけておき、その位置に合わせてマンホールにアンカーボルトを取付けておいてください。

杭の場合



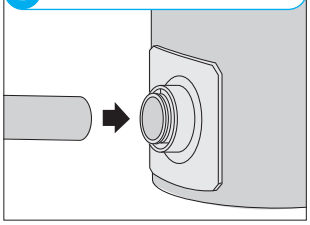
マンホール継手を標線に合わせて取付け、杭で押さえます。

④ くら部外面仕上げ



マンホール継手のくら部周囲にKCケーシーボンドⅡを盛付け、外面を仕上げます。

⑤ 管の挿入

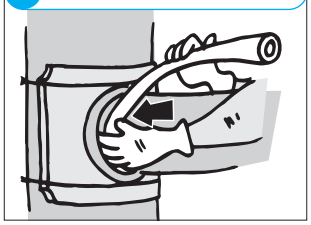


管の差し口にVソープを塗布し、マンホール継手に挿入します。

⑥ SUSバンドの締付け

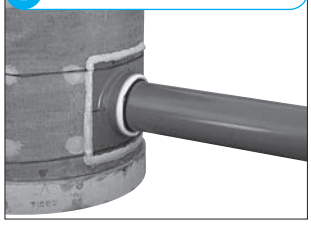
マイナスドライバーでSUSバンドを締付け、管とゴム部を接合します。

⑦ PEチューブの装着



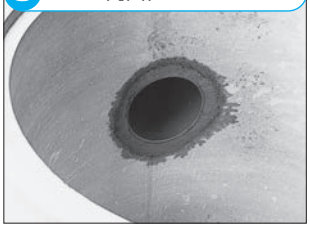
ゴム部保護のため、ゴム部とくら突出し部の間にPEチューブを詰めます。

⑧ 完了



取付け後は、KCケーシーボンドⅡが硬化するまで外力がかからないよう静置してください。

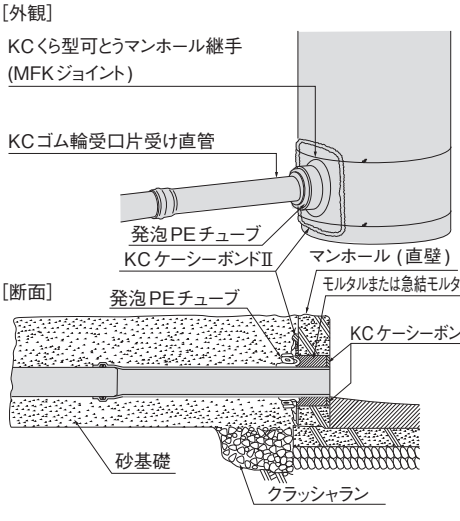
⑨ 内面仕上げ



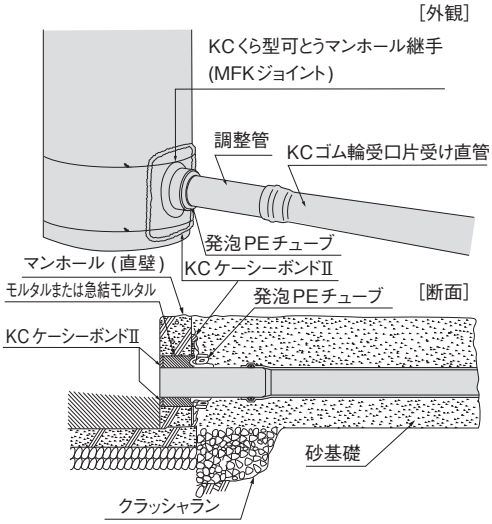
配管後にマンホールせん孔穴と本管のすきまを、モルタル、KCケーシーボンドⅡなどで充填してください。

⚠注意
余掘部分の管底部を十分に締め固めないと、管口が偏平し、浸入水の原因になる恐れがあるため、施工時には十分に注意してください。また軟弱地盤等、余掘部分の管底部の基礎支持が得られない場所では、必ず急結モルタルを使用して充填接合してください。

施工開始側



施工到達側

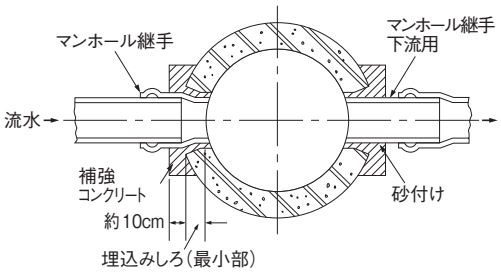


上流用・下流用マンホール継手

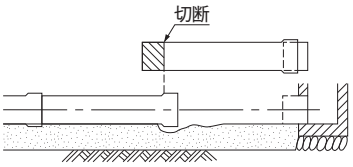
標準施工

1. マンホールとの接合にはマンホール継手を用います。
2. 地上で定尺管(4m)にマンホール継手を接合します。
3. マンホール継手をマンホール内面に合わせ、勾配、寸法出しを正確に行い、隙間に木片等を詰めて仮置きします。
4. マンホール継手と壁面の隙間を接合剤またはモルタルで充填し、**マンホール継手に過大な外力が加わっていない状態で面仕上げを行います。**
5. 接合剤またはモルタルを充填する際には**木片等は必ず撤去します。**
6. マンホール継手部の**補強としてコンクリートにて巻立てを行います。**

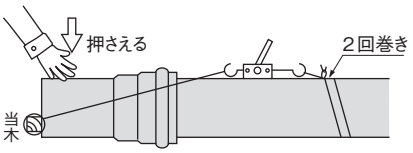
●マンホールとの接合



●マンホール継手(差し口)の場合



●マンホール継手(受口)の場合



不具合事例
(標準施工を行わなかった場合)

- マンホール継手未使用(直管使用)によるマンホール接合部の剥離、管の局部変形。
- 勾配、寸法出し不正確による勾配不均一、管底高不良、マンホール内面管路寸法不足や出っぱり。
- 管底側が空洞になっていたり、管底・管側部の締め固めが不足している状態で面仕上げを行うことによる、マンホール継手の縦割れ。

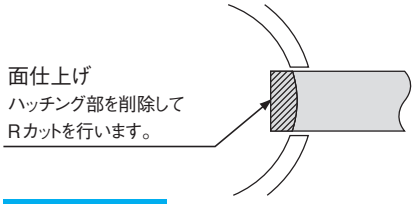
注意

マンホール部には必ずマンホール継手を使用して、浸入水および局部変形に対する処理を行ってください。

マンホール継手の代わりに定尺管を使用した場合は構造上、土圧等の外力が先端に伝わり易くなり、面仕上げ時の縦割れ事故が発生する恐れが大きくなります。やむを得ず定尺管をマンホール部に使用する時は、以下の事項を十分にご理解の上、ご使用ください。

マンホール継手先端の面仕上げにあたっては、マンホール継手の縦割れ事故を回避するため、以下の対策をお願い致します。

マンホール継手の面仕上げ

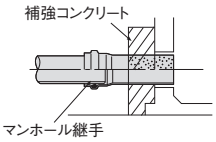


縦割れ事故対策

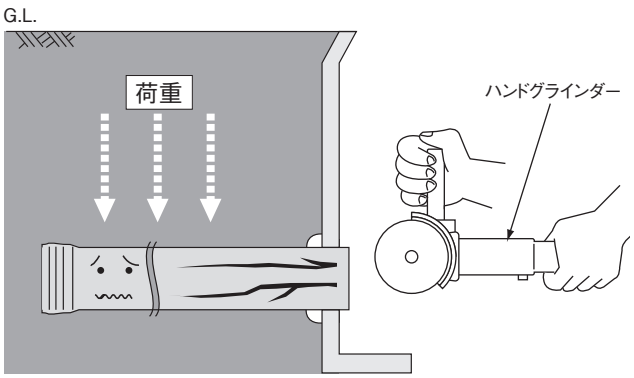
面仕上げは、マンホール継手に過大な外力が加わらない状態で行ってください。

①(可能な場合は)埋戻し前に面仕上げを施す。
②マンホールとの接合部周辺を入念に締め固める。
③必要に応じてマンホールとの接合部周辺にコンクリート防護を施す。

マンホールとの接合部周辺にコンクリート防護

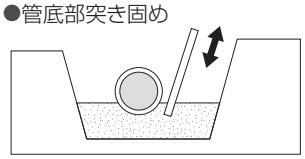


縦割れの発生

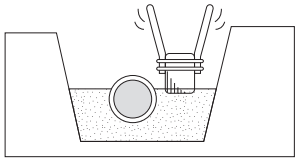


マンホールとの接合部・マンホール周辺の締め固め

●管底部突き固め



●管側部締め固め



7 副管用継手の設置

貼付型内副管継手（スマートクロス）

1. 部材リスト

（1）貼付型内副管（スマートクロス）本体……1個
（2）大形角座金（角40mm×内φ11mm×t2mm）……4枚
（3）全ねじボルト（M10×50mm）……4本
（4）グリップアンカー（めねじ型M10×30mm）……4本
（5）ナット（M10）……4本
（6）SUSバンド……1個
（7）ブチルゴム……1個
※(2)～(6)はSUS製です。

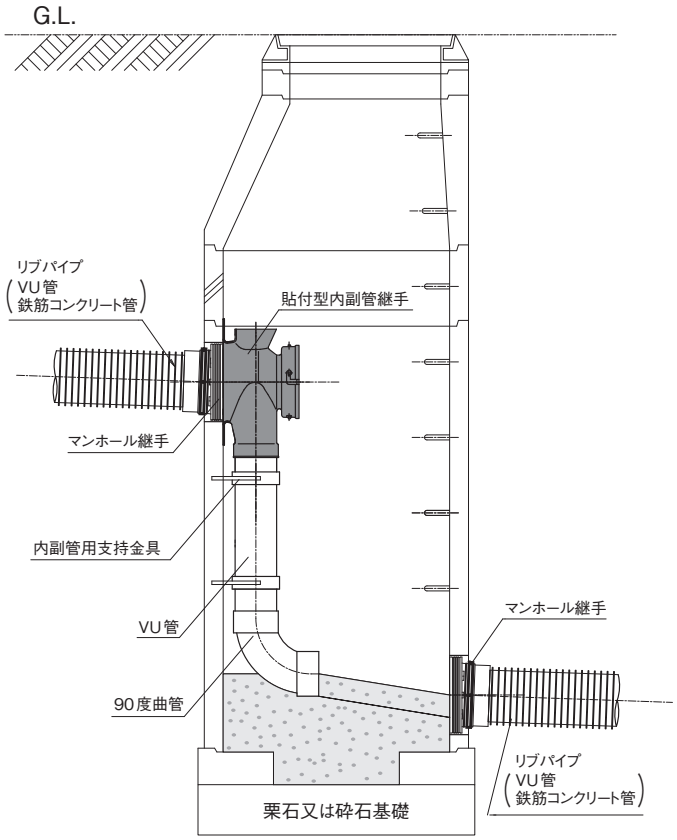
2. 施工上の注意点

(1)新設時に本管をマンホールに取付ける際は、本管端面をマンホール内壁面に合わせてください。
(2)本製品の設置位置は、本管軸と製品中心をあわせてください。
(3)マンホール穿孔部に充てんしたモルタル部には、グリップアンカーを打ちこまないでください。
(4)グリップアンカー打込み時には、ネジに損傷を与えないように打ちこみ棒を使用するなど、注意が必要です。
(5)スマートクロス本体に副管（VU管）を装着した後、すぐに下方へ荷重を与えないでください。副管（VU管）が抜ける恐れがあります。

3. 本管として使用可能なパイプ

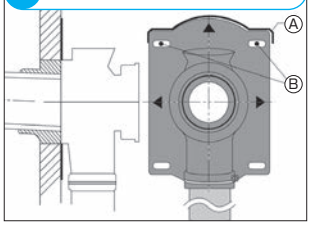
本管 ＼ 副管		φ100	φ150
φ150	VU管（SRA）	○	○
	リブパイプ（PRP）	○	○
	鉄筋コンクリート管（HP）	○	○
φ200	VU管（SRA）	×	○
	リブパイプ（PRP）	×	○
	鉄筋コンクリート管（HP）	×	○
φ250	VU管（SRA）	×	○
	リブパイプ（PRP）	×	×
	鉄筋コンクリート管（HP）	×	×

4. 貼付型内副管（スマートクロス）標準配管例



5. 施工手順

1 取付け位置の墨出し

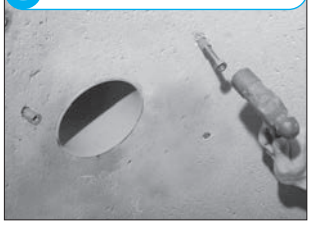


本管軸と製品の中心が合うように製品を仮置きし、くら上部にマーキングします。（図Ⓐ）
上部グリップアンカーの下穴の位置をマーキングします。（図Ⓑ）
※マーキング位置は横長穴の中心部を狙ってください。

2 上部グリップアンカーの下穴穿孔

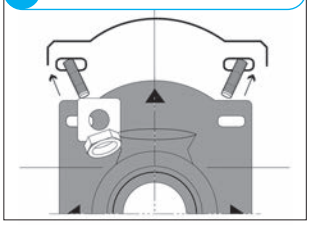
マーキング位置に、φ14.5mmのドリルで深さ35mmの下穴をあけます。（モルタル部への下穴穿孔は避けてください。）

3 上部グリップアンカーのセット



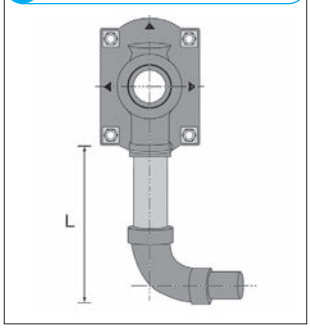
穿孔位置に、グリップアンカー（M10）を打ち込み、全ねじボルトを差しこみます。

4 製品の仮合わせと下部グリップアンカーのセット



全ねじボルトに製品を吊るし、大形角座金、ナットで仮止めします。製品が水平に設置されていることを確認し、上部グリップアンカーと同様の手順で下部グリップアンカーの下穴を穿孔します。

5 立上り部長さ測定と組立



立上り部の長さを測定し、副管（VU管）を必要長さに切断します。その後、90度曲管に接着接合します。

6 ブチルゴムの貼り付けと副管の挿入

副管（VU管）先端にブチルゴムを貼り付けます。その後、滑剤（Vソープ）を塗布し、副管を本体副管受口に挿入します。
※ブチルゴムは必ず副管先端に貼り付けてください。貼り付け位置がずれると副管が脱落する恐れがあります。

7 本体と副管の固定

副管を本体副管受口の奥まで挿入した状態で、SUSバンドを締め込みます。その後、副管が本体から抜けないかを確認してください。

8 本体の取付け

全ねじボルトに製品を吊るし、大形角座金、ナットでマンホール内壁に取付けます。（締付トルク：10～15N・m程度）

8 塩ビ角パイプの接合

準備するもの

① KP接合剤
② ヘラ（KP接合剤塗布用・1ケースに1個付属）
③ マスキング（養生用）テープ（市販品・幅50mm程度）
④ 面取り器具（市販品・ヤスリ、金尺など）

⚠ 接合上の注意事項

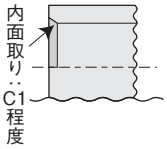
- 接合剤のご使用にあたっては、製品に表示している「注意事項」を必ずお読みになり、正しい使用方法をお守りください。
- 夏期などで気温が30℃以上になる場合は、塗布後5分以内に接合してください。

1 マスキングテープの貼り付け

パイプ端面にあわせて貼り付けます。

センターマークにあわせてマスキングテープを貼り付けます。

2 パイプの内面取り



C1程度、内面取りします。

3 パイプ・インナーソケットの清掃

面取り後のパイプ内面を、乾いたウエスで清掃します。

インナーソケットの接合面を乾いたウエスで清掃します。

⚠ 注意
接合面に土砂や水、油類が付着していると、接合不良による漏水の原因となります。

4 KP接合剤の塗布

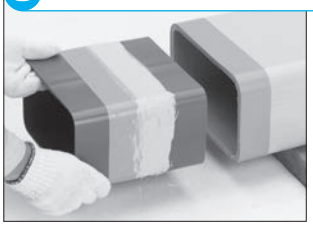
センターマークより約50mm幅で塗布します。

KP接合剤の使用量（1口あたり）

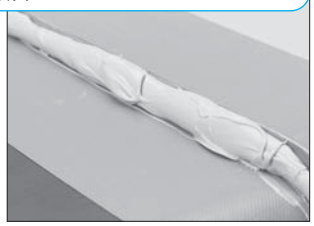
呼び径	KP接合剤使用量
210×110	65g〈チューブの1/3量〉
250×150	100g〈チューブの1/2量〉

長径部の中心付近は、やや多めに塗布します。

5 接合



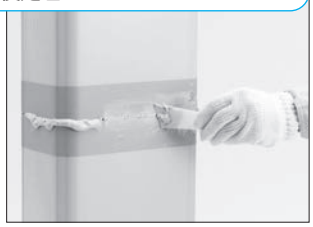
インナーソケットをセンターマークまでパイプに押し込みます。



KP接合剤が全周からあふれていることを確認します。

6 接合後処理

パイプ内面とインナーソケットに隙間ができないようにKP接合剤を擦り付けます。



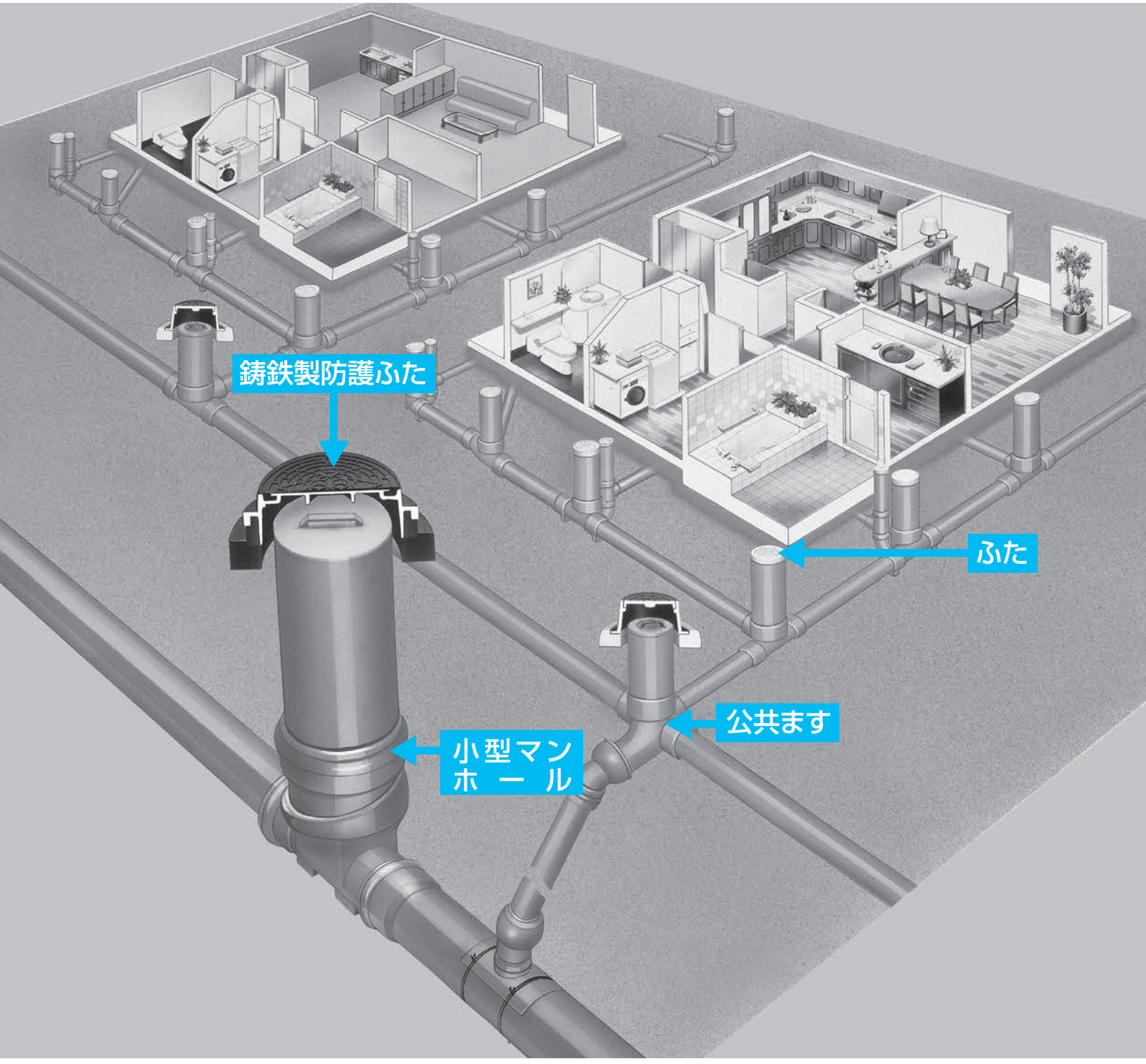
同じ要領でソケットの反対側も接続します。
※マスキングテープはKP接合剤が完全に固まる前に取り除きます。
※余分なKP接合剤は、ヘラで取り除きます。

クボタケミックス下水道用ます・小型マンホール

本章の製品には受注生産品があります。
受注生産の対象品については最新の設計積算価格表でご確認ください。

充実したラインナップで
快適な下水道管路を創造する。

クボタケミックス 下水道用ます・小型マンホール・宅地ます

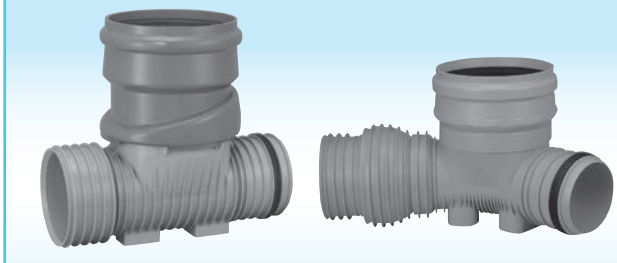


優れた塩ビ特性を活かして、多彩なニーズにきめ細かくお応えします。

塩ビの優れた諸特性を活かし、小口径ながらコンクリートマンホールに匹敵する維持管理機能を持つクボタケミックスの各種下水道用硬質塩化ビニル製小型マンホールおよび硬質塩化ビニル製ます。それらの多くは日本下水道協会規格品（JSWAS K-7、K-9、K-17、G-3）に制定され、すでにたくさんの現場でお使いいただいております。

いずれも軽量かつコンパクトなので掘削幅の制約や狭地現場での重機使用が最小限に抑えられ、施工は簡単・スピーディー。工期短縮や施工効率の改善が求められる昨今、信頼性の高い省スペース型下水道管材として、多彩なニーズにきめ細かくお応えいたします。

下水道用硬質塩化ビニル製リブ付小型マンホール
リブ付き小型マンホール
（JSWAS K-17規格品等）

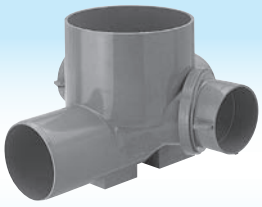


リブパイプを直結できる塩ビ製の小型マンホール。砕石基礎の適用により、湧き水の多い現場でもスムーズな施工が可能。

下水道用硬質塩化ビニル製小型マンホール
小型マンホール
（JSWAS K-9規格品等）

不明水対策、施工性に優れた硬質塩ビ製小型マンホールで、手間のかかるコンクリートによるマンホール施工を一挙に解決。

下水道用硬質塩化ビニル製ます
公共ます
（JSWAS K-7規格品等）



軽量かつ小口径ながらコンクリートマンホールに匹敵する維持管理機能を備えた省スペース型下水道管材。コンパクトな上、高い水密性を維持。

下水道用硬質塩化ビニル製ます
ウルトラインバートます
（JSWAS K-7規格品等）

流入管の取付け位置の自由度を追求したウルトラインバートます。

鋳鉄製防護ふた
（JSWAS G-3規格品等）

車両の大型化に伴う苛酷な交通条件下でも、ます、マンホールをしっかり防護する強度と耐久性を備える鋳鉄ふた。

ふた
（JSWAS K-7規格品等）

密閉性の高いシール構造により、浸入水や臭い漏れの対策にご使用いただけるふたシリーズ。

K-17

リブパイプ用小型マンホール

リブパイプ用小型マンホール(硬質塩化ビニル製リブ付小型マンホール)

〔日本下水道協会規格 JSWAS K－17品〕

リブパイプ用小型マンホールはリブパイプを直結できる塩ビ製の小型マンホールです。マンホール回りにも砕石基礎が適用できますので、湧き水の多い現場でもスムーズな施工が行えます。

リブパイプ用小型マンホール
下水道用

K-17 リブパイプ用小型マンホール

リブパイプ用小型マンホール

日本下水道協会規格 JSWAS K－17
他 K－13
プラスチックリブパイプ協会規格品
[PRP-12]

2022年5月23日に、塩化ビニル管・継手協会、プラスチック・マスマンホール協会、プラスチックリブパイプ協会、C.C.BOX管路システム研究会の4団体が団体統合をしましたが、本カタログでは当面の間、旧協会名を使用します。

リブパイプと直結。

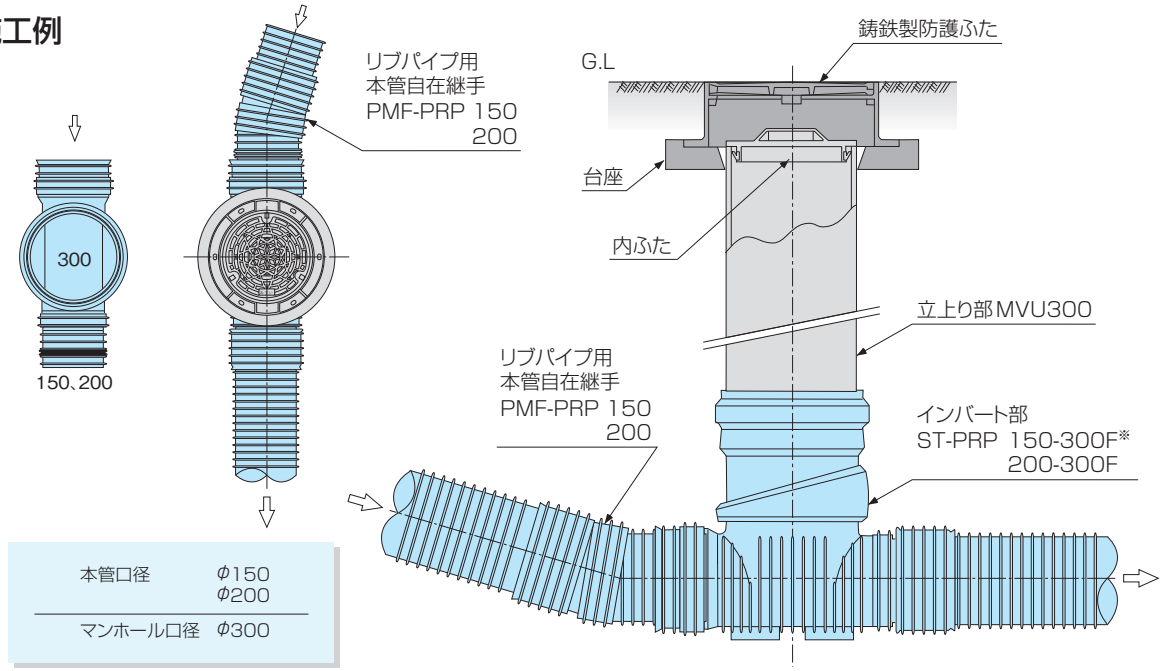
砕石基礎工法の適用が可能な硬質塩化ビニル製リブ付小型マンホール

リブパイプ用小型マンホール

日本下水道協会規格品

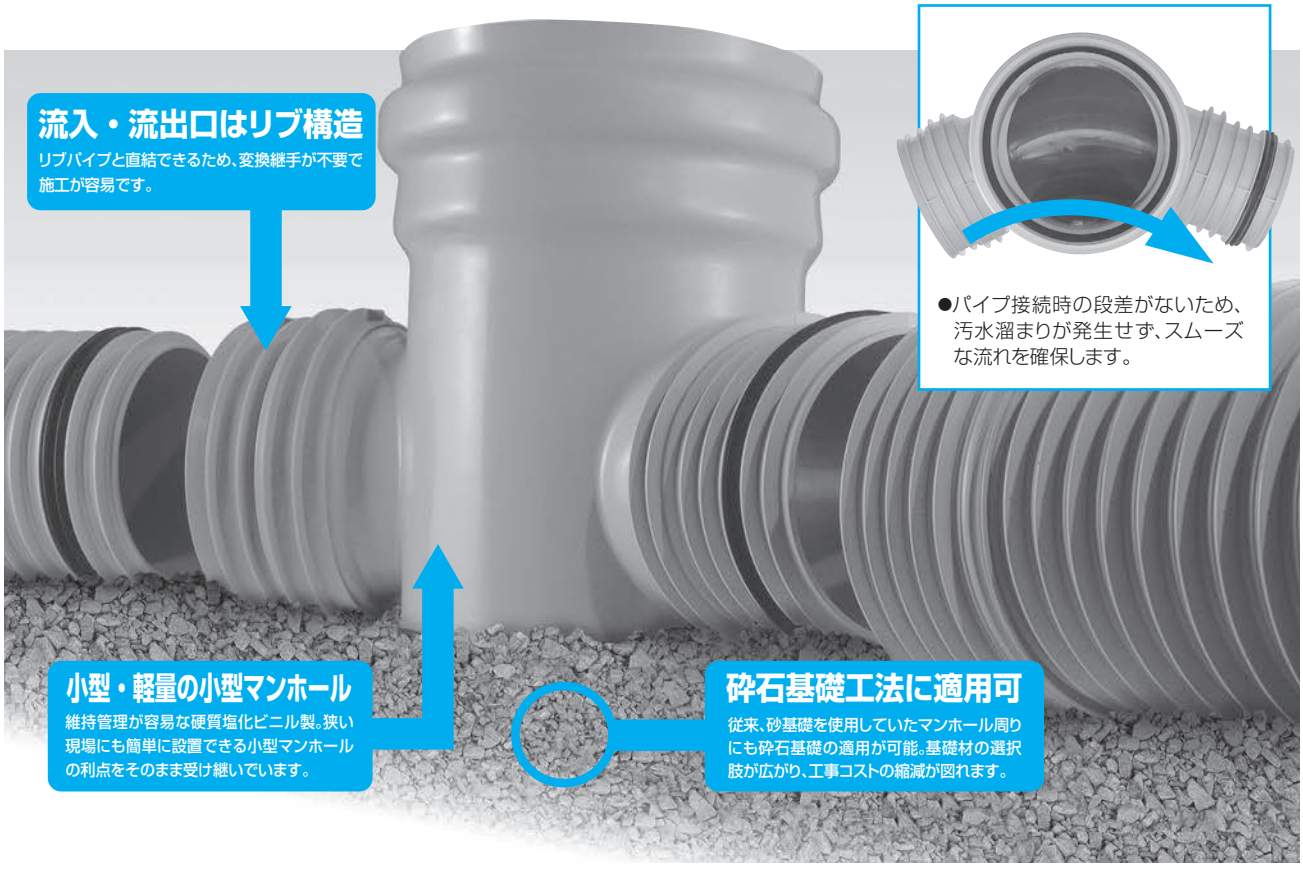
リブパイプ用小型マンホールは、ゴム輪接合によりリブパイプを直結できる塩ビ製の小型マンホールです。マンホール回りにも砕石基礎が適用できますので、湧水の多い現場でもスムーズな施工が行えます。

施工例



本管口径	φ150 φ200
マンホール口径	φ300

※300Fは立上がり管の角度調整（本管の管軸方向に0°～15°）ができます。
ただし周方向及び本管直交方向には動きませんのでご注意ください。



流入・流出口はリブ構造

リブパイプと直結できるため、変換継手が不要で施工が容易です。

●パイプ接続時の段差がないため、汚水溜まりが発生せず、スムーズな流れを確保します。

小型・軽量の小型マンホール

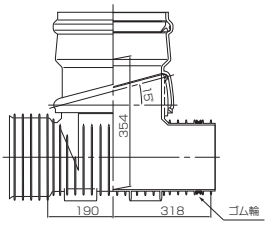
維持管理が容易な硬質塩化ビニル製。狭い現場にも簡単に設置できる小型マンホールの利点をそのまま受け継いでいます。

砕石基礎工法に適用可

従来、砂基礎を使用していたマンホール周りにも砕石基礎の適用が可能。基礎材の選択肢が広がり、工事コストの縮減が図れます。

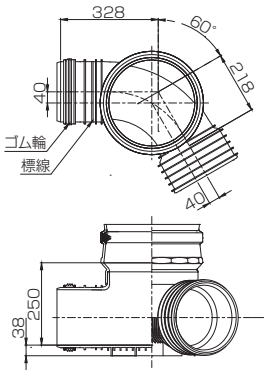
リブパイプ用小型マンホール 150-300シリーズ

ST-PRP 150-300F　品番6592



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-17 ◉

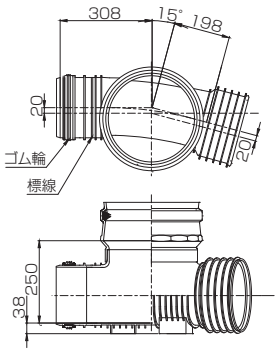
60L左(右)- PRP 150-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

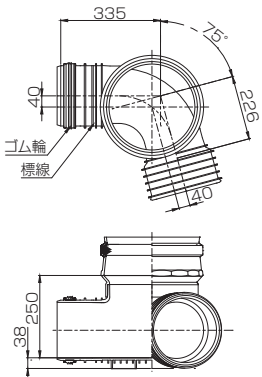
15L左(右)- PRP 150-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

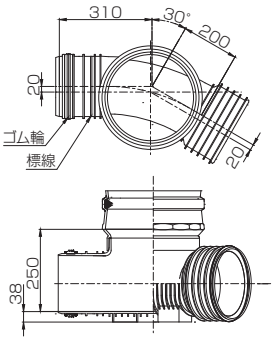
75L左(右)- PRP 150-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

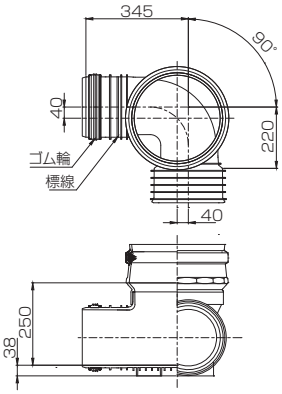
30L左(右)- PRP 150-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

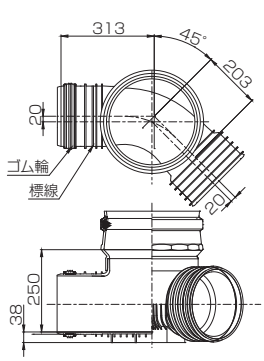
90L左(右)- PRP 150-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

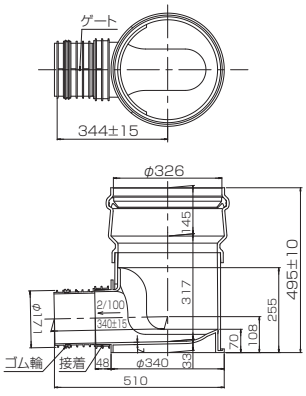
45L左(右)-PRP 150-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

KT-PRP 150-300 底板付き　品番6591



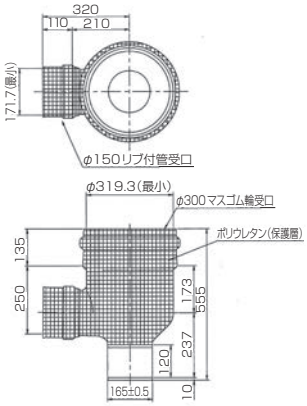
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-17 ◉

本管口径
φ150、200
マンホール口径
φ300

リブパイプ用小型マンホール

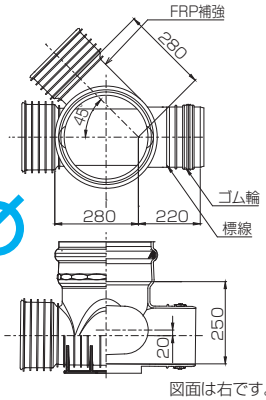
150-300シリーズ

DR-PRP 150-300　品番6594



梱包数	勾配	規格
1	1/100	●

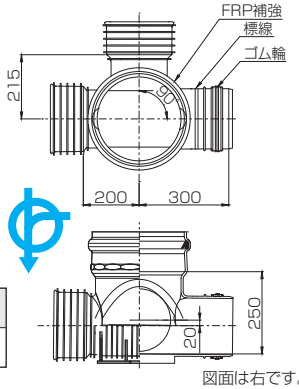
45Y左(右)- PRP 150-300　品番6595



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右です。

90Y左(右)- PRP 150-300　品番6596



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右です。

リブパイプ用小型マンホール(フラット自在)

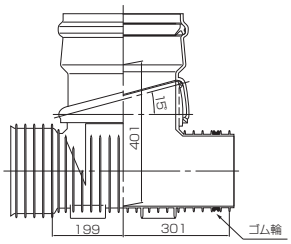
写真は
45L左-F-PRP
150-300です。

品名	品番	規格
ST-F-PRP 150-300	4592	K-17◉
15L左(右)-F-PRP 150-300	4593	K-17◉
30L左(右)-F-PRP 150-300	4593	K-17◉
45L左(右)-F-PRP 150-300	4593	K-17◉
60L左(右)-F-PRP 150-300	4593	K-17◉
75L左(右)-F-PRP 150-300	4593	K-17◉
90L左(右)-F-PRP 150-300	4593	K-17◉

※勾配方向で15°、水平方向で±7.5°までの角度調整が可能です。

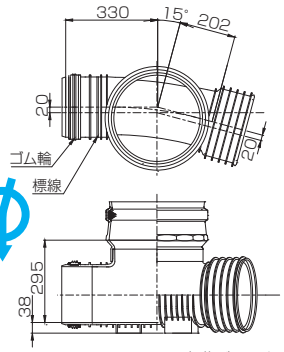
200-300シリーズ

ST-PRP 200-300F　品番6592



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-17 ◉

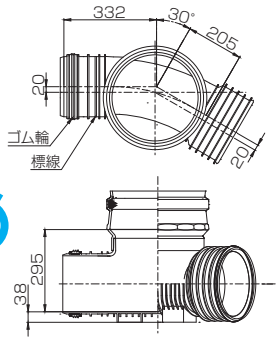
15L左(右)- PRP 200-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

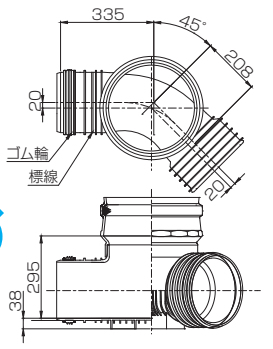
30L左(右)- PRP 200-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

45L左(右)- PRP 200-300　品番6593

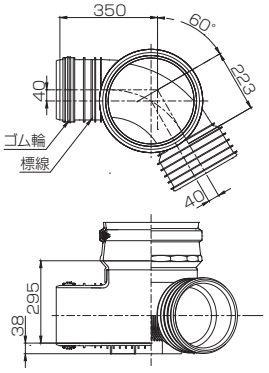


梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

リブパイプ用小型マンホール 200-300シリーズ

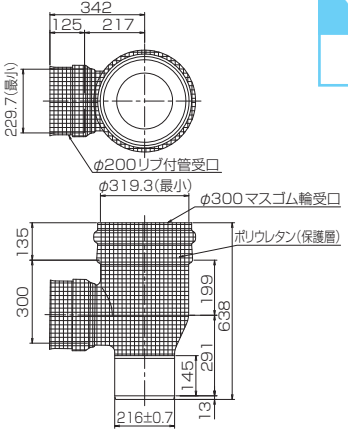
60L左(右)- PRP 200-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

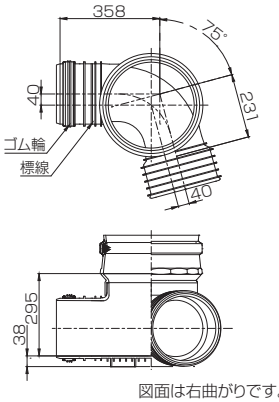
図面は右曲がりです。

DR-PRP 200-300　品番6594



梱包数	勾配	規格
1	1/100	●

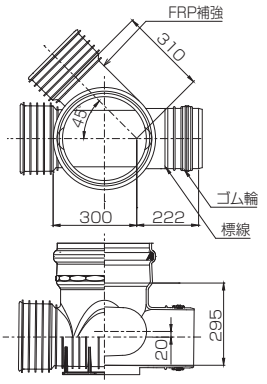
75L左(右)- PRP 200-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

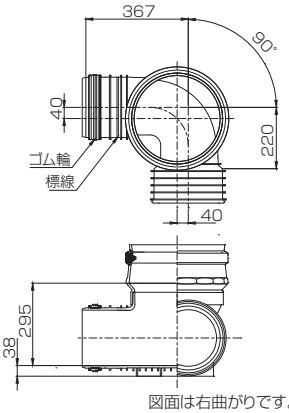
45Y左(右)- PRP 200-300　品番6595



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右です。

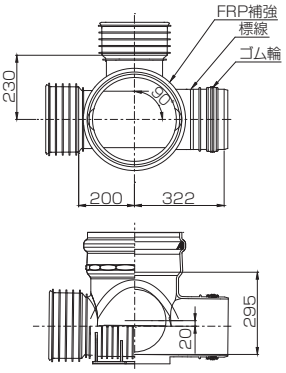
90L左(右)- PRP 200-300　品番6593



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右曲がりです。

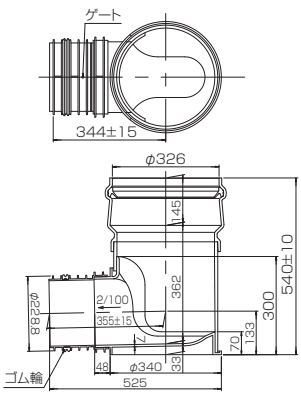
90Y左(右)- PRP 200-300　品番6596



梱包数	勾配	規格
1	1/100	K-17 ◉

図面は右です。

KT-PRP 200-300 底板付き　品番6591



梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-17 ◉

リブパイプ用小型マンホール(フラット自在)

写真は
45L左-F-PRP
200-300です。

品名	品番	規格
ST-F-PRP 200-300	4592	K-17◉
15L左(右)-F-PRP 200-300	4593	K-17◉
30L左(右)-F-PRP 200-300	4593	K-17◉
45L左(右)-F-PRP 200-300	4593	K-17◉
60L左(右)-F-PRP 200-300	4593	K-17◉
75L左(右)-F-PRP 200-300	4593	K-17◉
90L左(右)-F-PRP 200-300	4593	K-17◉

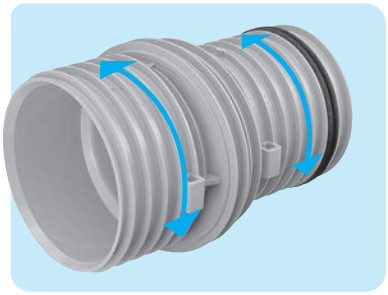
※勾配方向で15°、水平方向で±7.5°までの角度調整が可能です。

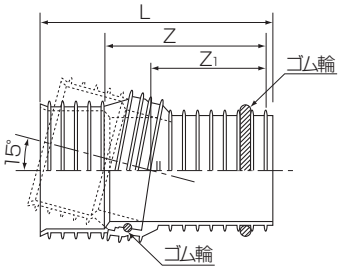
表中記号の見方
◉ プラスチックリブパイプ協会規格品
● メーカー規格品
呼び径欄の色文字は受注生産品です。

本管口径
φ150、200、250
マンホール口径
φ300

リブ本管自在継手

リブ本管自在継手　略号 PMF-PRP　品番 1599





単位 mm

呼び径	Z	Z1	L	規格
150	262	180	382	K-13
200	300	215	433	K-13
250	700	365	855	●

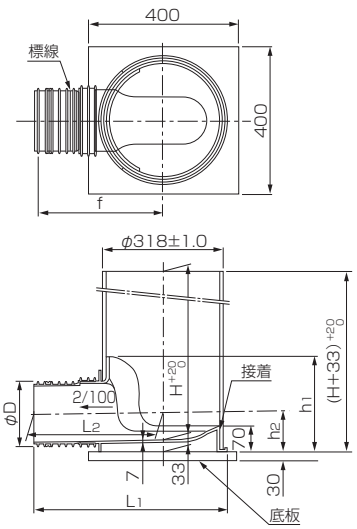
備考　呼び径250は左図とは形状が異なります。

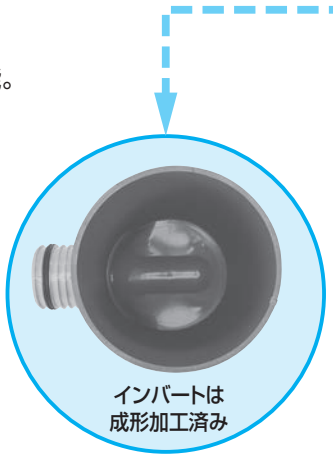
⚠ 回転が困難な場合は、所定の穴にシノ等を差し込み回転させてください。ハンマー等で叩いて回転させると破損する恐れがありますのでおやめください。

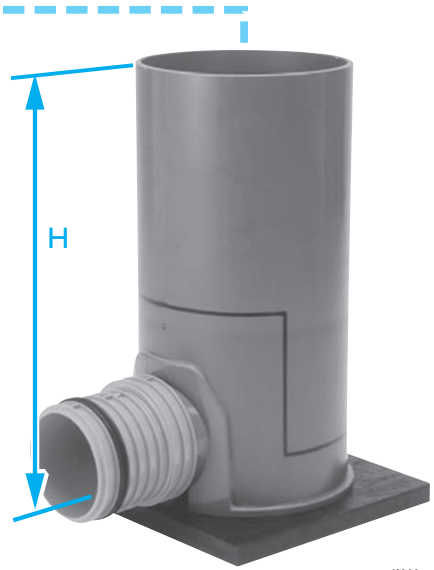
リブパイプ用 ウルトラインバートマンホール〈底板付〉

リブパイプ用ウルトラインバートマンホール〈底板付〉　略号 KDR-PRP　品番 6585

- 軽量で狭い場所での取り扱いが簡単。
- 球状インバートで掃流性を保持。
- 流入配管の口径・位置が柔軟に選択可能。







単位 mm

呼び径	D	f	L1	L2	h1	h2	勾配
150-300	171	332±15	510	340	255	110	2/100
200-300	229	344±15	525	355	300	134	
250-300	286	456±15	636	471	—	185	ナシ

備考　1.底板と本体は結合しておりません。
2.許容差を明記していない寸法は、参考寸法です。
3.呼び径250 ― 300は形状が異なります。
4.くら型マンホール継手取付位置標線はせん孔可能範囲を示しています。

単位 mm

呼び径（流出管径 ― 立上り部径）			H	梱包数	規格
150―300	200―300	250―300	600	1	K-17◉ ただし 250-300 ●
			800	1	
			1000	1	
			1200	1	
			1400	1	
			1600	1	
			1800	1	
			2000	1	

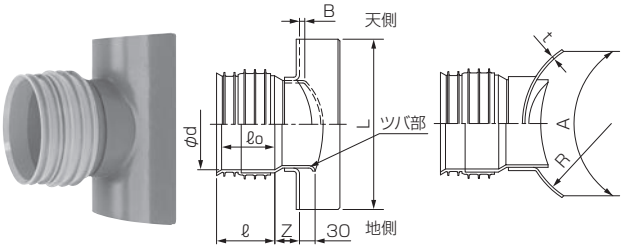
H寸法：管底から立上り部までの寸法

■ くら型マンホール継手接合のせん孔径

呼び径	せん孔径
150-300	168～170mm
200-300	219～221mm
250-300	270～272mm

注：せん孔径270～272mmは、せん孔円を事前にけがき、そのけがき円を案内としたジグソーせん孔となります。

ウルトラインバート用リブくら型マンホール継手　略号 KDRS-PRP　品番 5981



単位 mm

呼び径	内径 d	長さ ℓo（最小）	長さ ℓ	長さ z±15	長さ B（最大）	長さ L±20	長さ A±20	厚さ t−1.5	半径 R	規格
150-300	172.1	90	106	50	9.2	320	320	5.5	159	K-13
200-300	230.1	100	114	50	9.2	320	320	5.5	159	K-13
250-300	287.8	115	140	205	9.2	375	420	6	159	●

備考　1.許容差を明記していない寸法は、参考寸法です。
2.呼び径250 ― 300は形状が異なります。
3.取り付けの際の上下方向は図に示す「天地」の通り取り付けてください。

K-9

小型マンホール

KC小型マンホール(硬質塩化ビニル製小型マンホール)

〔日本下水道協会規格JSWAS K-9品〕

不明水対策、施工性に優れた硬質塩ビ製小型マンホールで、手間のかかるコンクリートによるマンホール施工を一挙に解決。

ます・小型マンホール
下水道用

小型マンホール

日本下水道協会規格 JSWAS K−9
他 K−1、K−7、K−13
プラスチック・マスマンホール協会規格品
[PMMS 005]

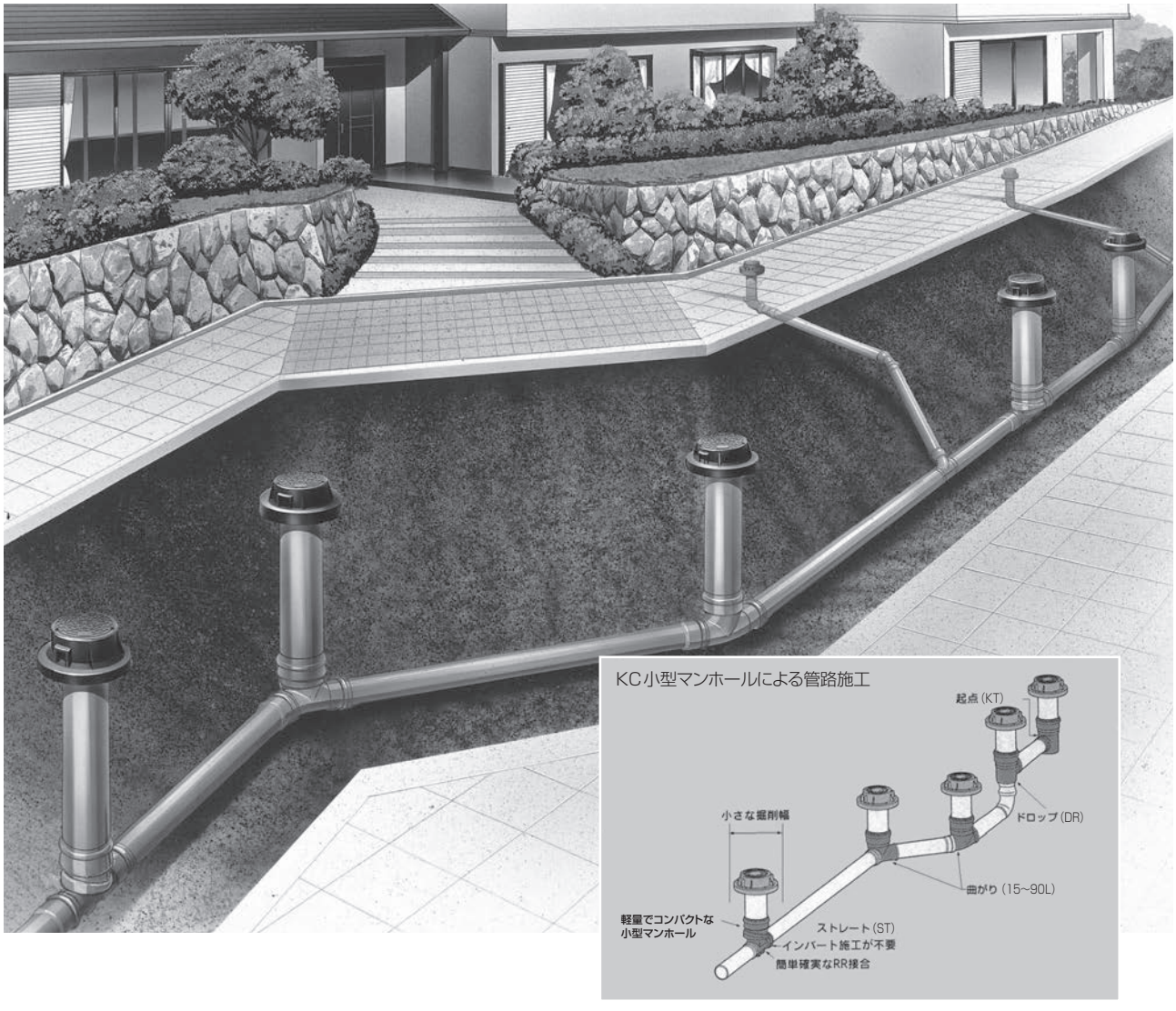
2022年5月23日に、塩化ビニル管・継手協会、プラスチック・マスマンホール協会、プラスチックリブパイプ協会、C.C.BOX管路システム研究会の4団体が団体統合をしましたが、本カタログでは当面の間、旧協会名を使用します。

敷設現場の制約を受けずスピード施工を実現。

下水道のイメージを変えた省スペース型硬質塩化ビニル製小型マンホール
KC小型マンホール

大型で重いマンホール、大がかりな掘削施工、面倒なインバート施工やマンホール継手の取り付けなど、KC小型マンホールは、そんな手間のかかる従来の管路施工を一挙に解決しました。優れた施工性、耐食性で下水管路のイメージを一新する、オール塩ビのシステム管材です。

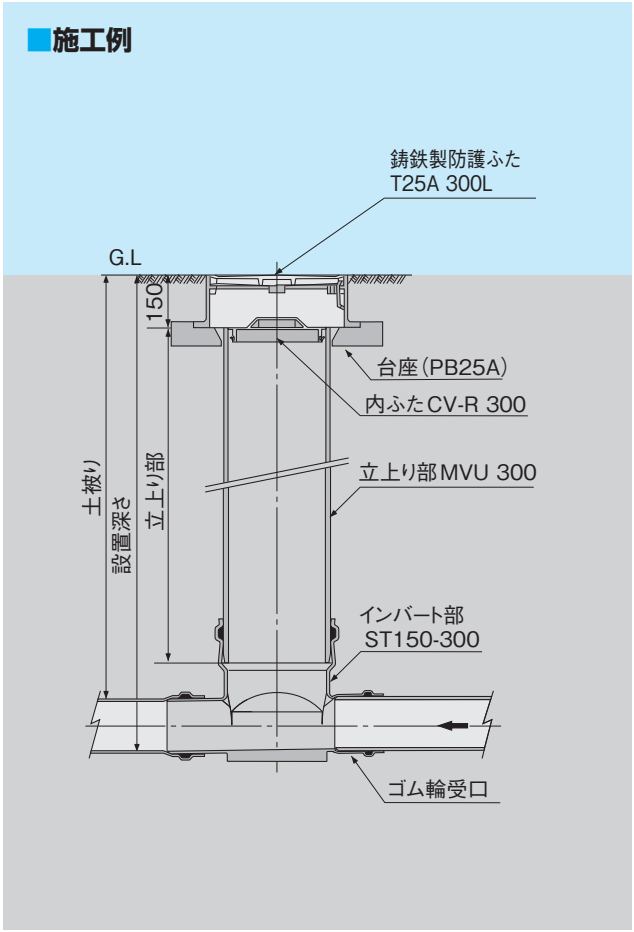
小型マンホールは多彩な用途にご使用いただけます。
●公共下水道などの小型マンホールとして
●横引き方式（本管のサブ管路）の点検口として
●公共汚水ますとして
●大規模設備の排水点検用ますとして



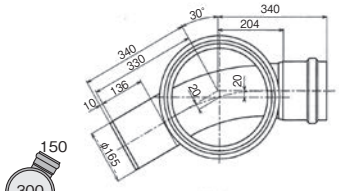
小型マンホール 150-300シリーズ(本管部/立上り部ともゴム輪受口タイプ)

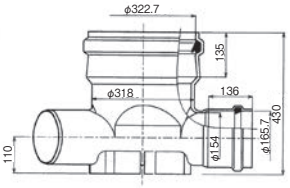
本管口径 φ150
マンホール口径 φ300

■施工例



30L左(右) 150-300 品番 1593

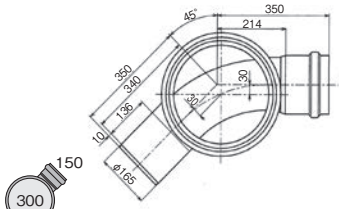


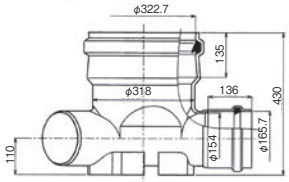


梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

45L左(右) 150-300 品番 1593

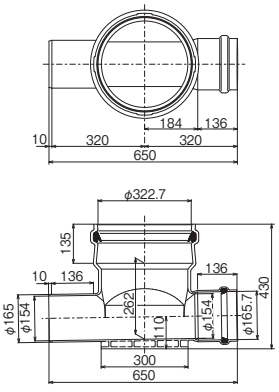




梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

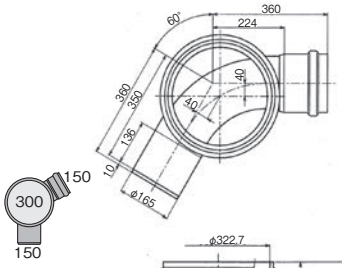
図面は右曲がりです。

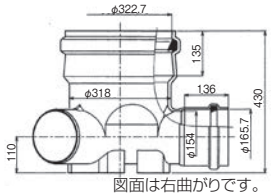
ST 150-300 品番 1592



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

60L左(右) 150-300 品番 1593

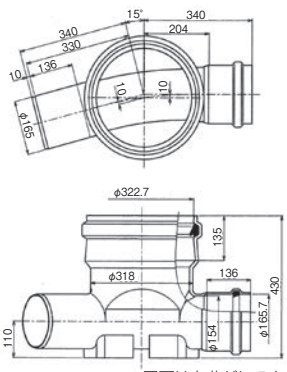




梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

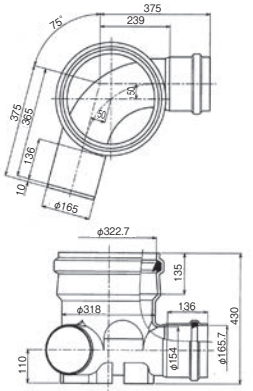
15L左(右) 150-300 品番 1593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

75L左(右) 150-300 品番 1593



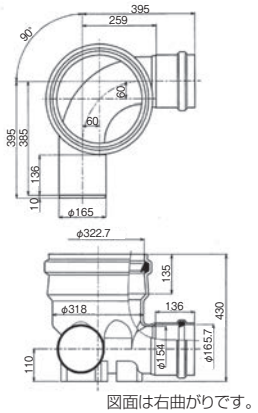
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

本管口径
φ150
マンホール口径
φ300

小型マンホール 150-300シリーズ(本管部/立上り部ともゴム輪受口タイプ)

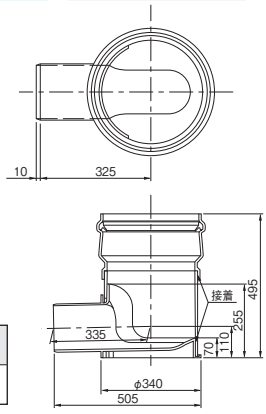
90L左(右) 150-300　品番 1593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

KT 150-300　品番 1591



梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-9

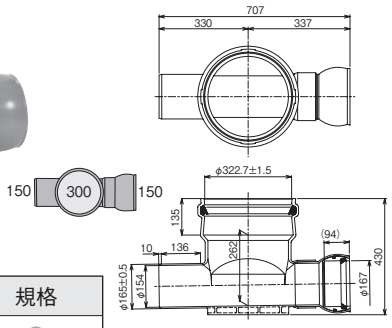
K-9 小型マンホール

小型マンホール 150F-300シリーズ(本管部：自在受口/立上り部：ゴム輪受口タイプ)

※自在受口の角度調整は水平方向・勾配方向とも0～15°のプラス側の範囲で行ってください。

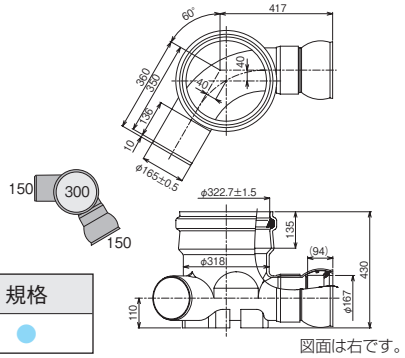
本管口径 φ150
マンホール口径 φ300

ST 150F-300 品番9593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

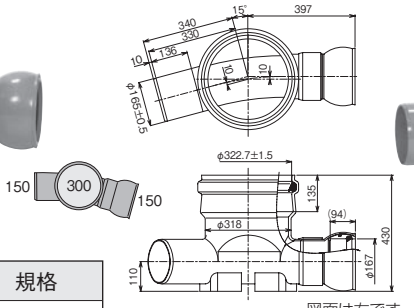
60L左(右)150F-300 品番9593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

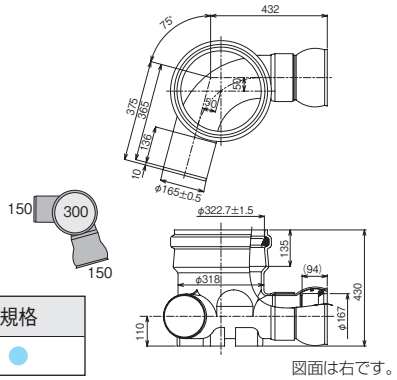
15L左(右)150F-300 品番9593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

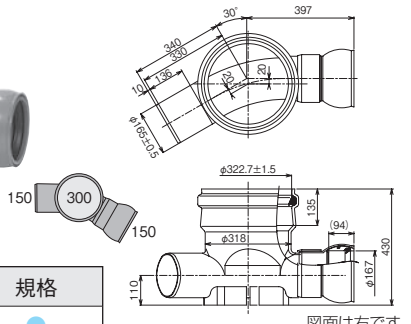
75L左(右)150F-300 品番9593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

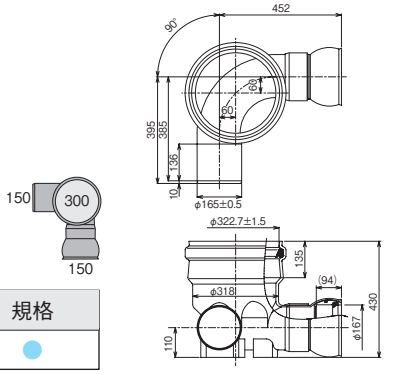
30L左(右)150F-300 品番9593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

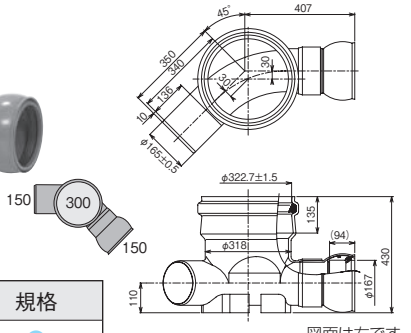
90L左(右)150F-300 品番9593



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

45L左(右)150F-300 品番9593



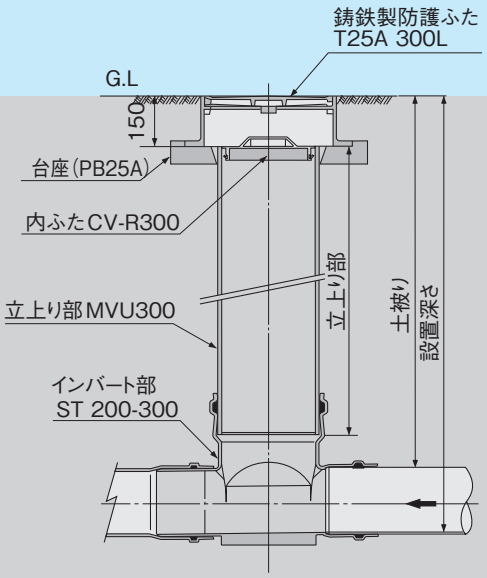
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

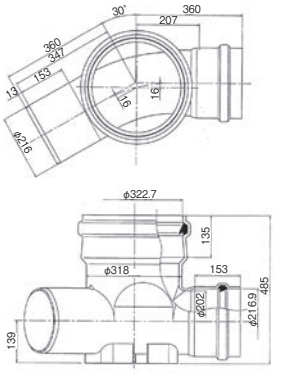
本管口径
φ200
マンホール口径
φ300

小型マンホール 200-300シリーズ(本管部/立上り部ともゴム輪受口タイプ)

■施工例



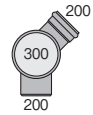
30L左(右) 200-300　品番 1593

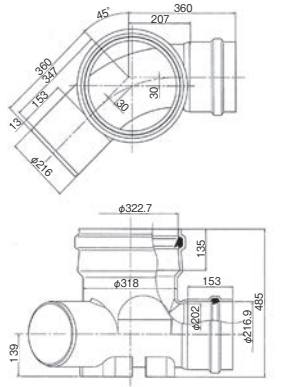


梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

45L左(右)200-300　品番 1593

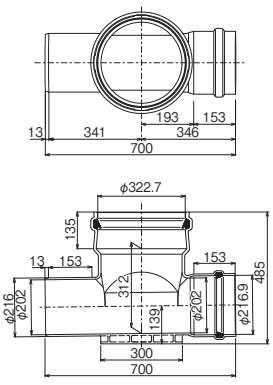




梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

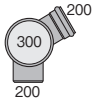
図面は右曲がりです。

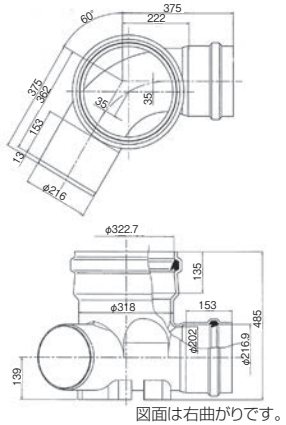
ST 200-300　品番 1592



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

60L左(右) 200-300　品番 1593

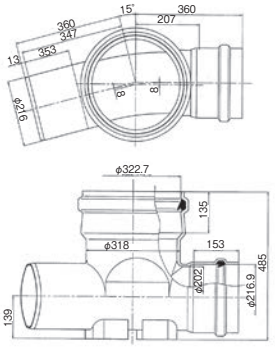




梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

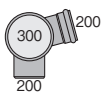
15L左(右) 200-300　品番 1593

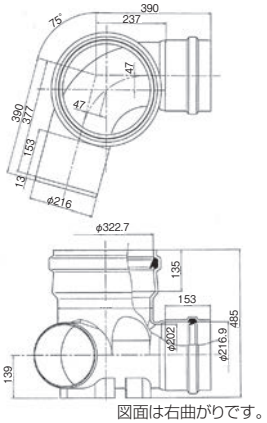


梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

75L左(右) 200-300　品番 1593





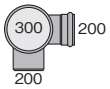
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

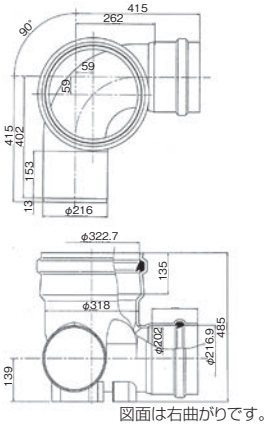
図面は右曲がりです。

小型マンホール 200-300シリーズ(本管部/立上り部ともゴム輪受口タイプ)

本管口径 φ200
マンホール口径 φ300

90L左(右) 200-300　品番 1593

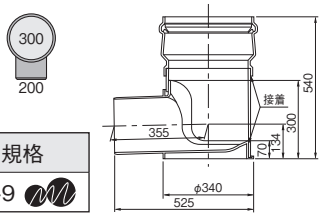




梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

図面は右曲がりです。

KT 200-300　品番 1591



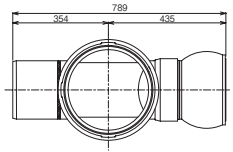
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-9

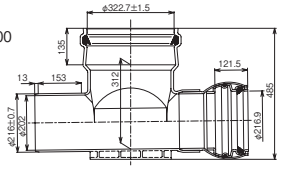
本管口径
φ200
マンホール口径
φ300

小型マンホール 200F-300シリーズ(本管部：自在受口／立上り部：ゴム輪受口タイプ)

※自在受口の角度調整は水平方向・勾配方向とも0～15°のプラス側の範囲で行ってください。

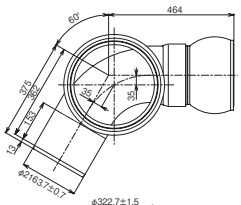
ST 200F-300　品番9593

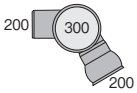


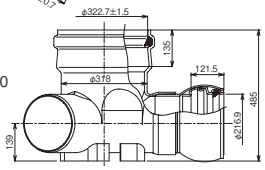


梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

60L左(右)200F-300　品番9593



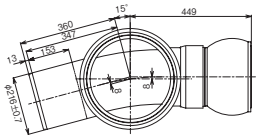


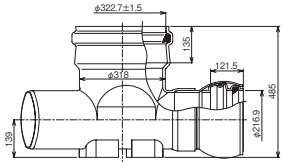


梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

15L左(右)200F-300　品番9593

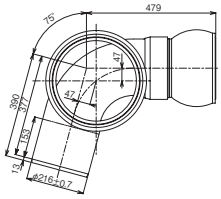


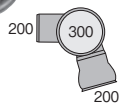


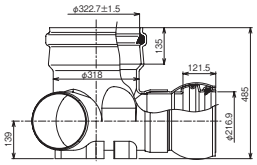
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

75L左(右)200F-300　品番9593



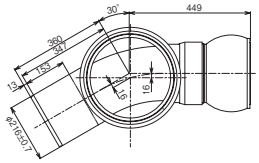


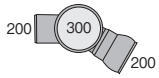


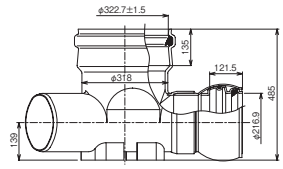
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

30L左(右)200F-300　品番9593



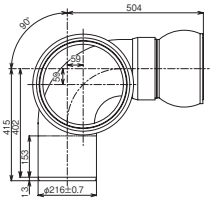


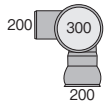


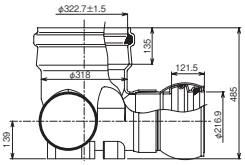
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

90L左(右)200F-300　品番9593



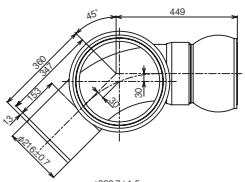


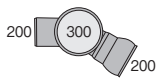


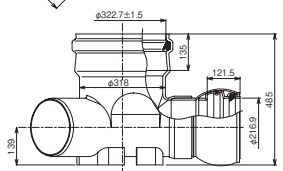
梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

45L左(右)200F-300　品番9593







梱包数	勾配	規格
1	ナシ	●

図面は右です。

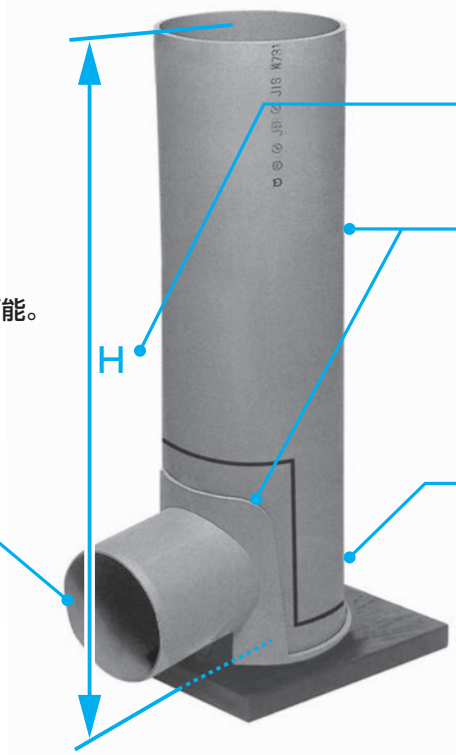
ウルトラインバートマンホールシリーズ(KDR)

H=2000mm※まで立上り管不要の起点形ドロップインバートです。

※H寸法=管底から立上り部上端までの寸法

本管口径
φ150、200、250
マンホール口径
φ300

- 軽量で狭い場所での取り扱いが簡単。
- 球面状インバートによる優れた掃流性。
- 浸入水を防ぎ、優れた水密性を維持。
- 流入配管の口径・位置が柔軟に選択可能。

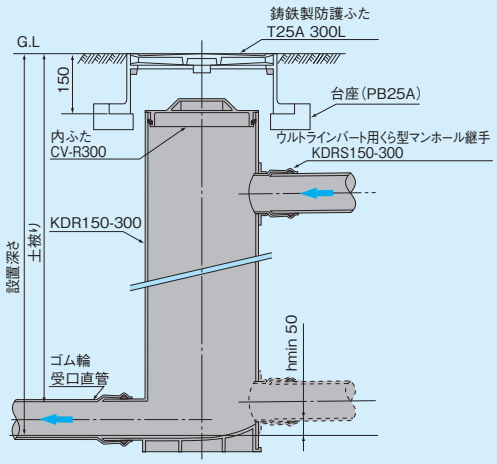


- **立上り部の高さ選択も可能。**
  H寸法は600～2,000mmまで、200mmごとに選べます。
- **ウルトラインバート用くら型マンホール継手(KDRS)で、流入管の接合が容易に行えます。**
  KDRSの使用により、流入管の口径や位置が柔軟に選択できます。(流入管口径200以下はホルソーでせん孔)

※KDSRのせん孔可能範囲は標線内となります。
また、接合には必ずKCケーシーボンドⅡをご使用願います。

- **優れた掃流性**
  インバート部は汚水がスムーズに流れるように、球面状に設計しています(150－300、200－300のみ)。
- 流出側はφ150、φ200、φ250に対応。

■施工例



KDRシリーズの規格

すべて梱包数1

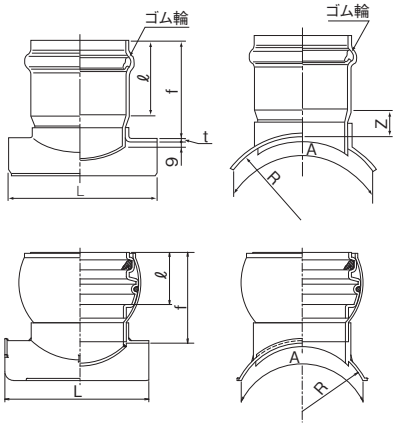
呼び(=H寸法)	150-300	200-300	250-300
600H	●	●	●
800H	●	●	●
1000H	●	●	●
1200H	K-9	K-9	●
1500H	K-9	K-9	K-9
1800H	K-9	K-9	K-9
2000H	K-9	K-9	K-9

■ くら型マンホール継手接合のせん孔径

呼び径	せん孔径
150-300	168～170mm
200-300	219～221mm
250-300	270～272mm

注：せん孔径270～272mmは、せん孔円を事前にけがき、そのけがき円を案内としたジグソーせん孔となります。

ウルトラインバート用くら型マンホール継手　略号 KDRS　品番5981



呼び径	A	L	t	f	Z	ℓ	R	規格
100-300	320	330	5.0	142	47	100	159	●
150-300	320	330	5.0	158	53	110	159	K-1
200-300	320	330	5.0	184	59	130	159	K-1
250-300	420	375	6.0	220	81	145	159	K-1
100F-300	320	270	－	139	－	74	159	●
150F-300	325	330	－	176	－	96	159	●
200F-300	350	336	－	212	－	122	159	●

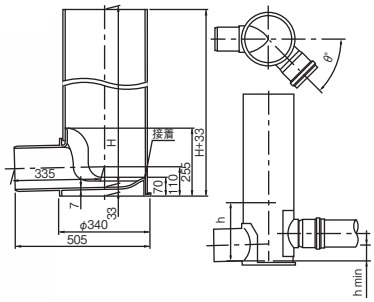
注1：ウルトラインバートへ取り付ける支管は、必ずウルトラインバート用くら型マンホール継手をご使用ください。
2：ウルトラインバート用くら型マンホール継手の接合には必ずKCケーシーボンドⅡをご使用ください。

本管口径
φ150、200、250
マンホール口径
φ300

ウルトラインバートマンホールシリーズ(KDR)

KDR 150-300

略号 KDR　品番 1585



梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-9

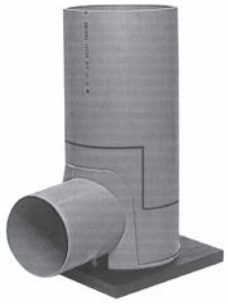
単位 mm

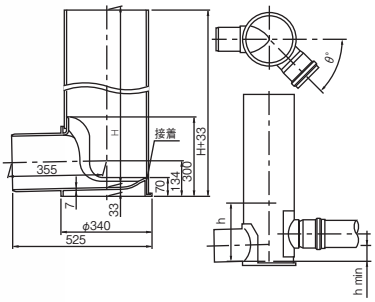
ウルトラインバート用くら型マンホール継手呼び径	h min	h	θ °max
150	50	270	80°

1. h はウルトラインバート用くら型マンホール継手取付角度に制限のある管底高さです。
2. h min～h 間はθ°以内に流入サドルの取り付けができます。
3. ウルトラインバート用くら型マンホール継手取付位置標線は、せん孔可能範囲を示しています。

KDR 200-300

略号 KDR　品番 1585





梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-9

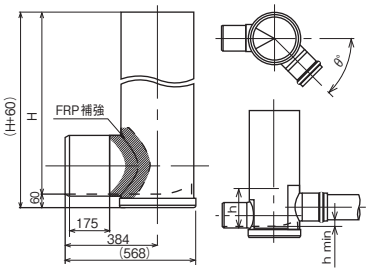
単位 mm

ウルトラインバート用くら型マンホール継手呼び径	h min	h	θ °max
150	50	315	70°
200	50	315	60°

1. h はウルトラインバート用くら型マンホール継手取付角度に制限のある管底高さです。
2. h min～h 間はθ°以内に流入サドルの取り付けができます。
3. ウルトラインバート用くら型マンホール継手取付位置標線は、せん孔可能範囲を示しています。

KDR 250-300

略号 KDR　品番 1585



梱包数	勾配	規格
1	ナシ	K-9

単位 mm

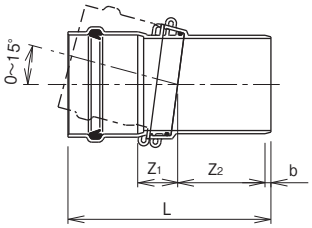
ウルトラインバート用くら型マンホール継手呼び径	h min	h	θ °max
150	50	353	40°
200	50	354	35°
250	50	353	15°

1. h はウルトラインバート用くら型マンホール継手取付角度に制限のある管底高さです。
2. h min～h 間はθ°以内に流入サドルの取り付けができます。
3. インバート部には勾配がついていません。管路勾配に合わせてインバート部を設置してください。
4. ウルトラインバート用くら型マンホール継手取付位置標線は、せん孔可能範囲を示しています。
5. ( )寸法は、参考寸法です。

表中記号の見方　プラスチック・マスマンホール協会 PMMS 005規格品
● メーカー規格品
K-1 日本下水道協会規格 JSWAS K-1
規格、呼び径、品名欄の色文字は受注生産品です。

関連製品

本管自在継手　略号 PMF　品番 1599

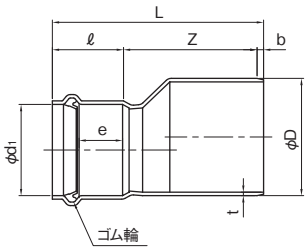


単位 mm

呼び径	Z1	Z2	b(参考)	L	規格
150	77	184	10	407	K-1
200	87	192	13	445	K-1
250	105	230	15	510	K-1

この表の はプラスチック・マスマンホール協会PMMS 202規格品です。

ゴム輪受口異径継手　略号 IHR　品番 1600



単位 mm

呼び径	D	d1(最小)	ℓ	t(最小)	Z±15	b	e	L	規格
150×100	165±0.5	114.5	83±4	5.1	209	10	49	302	K-1
150×125	165±0.5	140.6	89±5	5.1	216	10	62	315	●
200×100	216±0.7	114.5	82±5	6.5	275	13	57	370	●
200×125	216±0.7	140.6	89±5	6.5	268	13	62	370	●
200×150	216±0.7	165.7	131±5	6.5	246	12	80	389	K-1

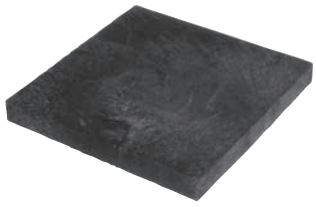
この表の はプラスチック・マスマンホール協会PMMS 202規格品です。

立上り部(φ300用)　略号 MVU　品番 1590

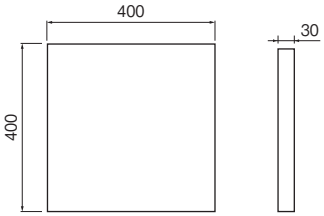
(注)MVUは片側面取り加工をしています。

品名	梱包数	規格
MVU 300×0.6m	1	K-9
MVU 300×0.9m	1	K-9
MVU 300×1.2m	1	K-9
MVU 300×1.5m	1	K-9
MVU 300×2.0m	1	K-9
MVU 300×2.5m	1	K-9
MVU 300×3.0m	1	K-9

マンホール用底板　略号 TB　品番 5983



梱包数	規格
4	●



K-7

公共ます

硬質塩化ビニル製公共ます

〔日本下水道協会規格　JSWAS K-7 品〕

軽量かつ小口径ながらコンクリートマンホールに匹敵する維持機能を備えた省スペース型下水道管材。コンパクトなので施工は簡単・スピーディー。その上高い水密性を維持し、不明水の浸入や臭い漏れの心配もありません。

ます・小型マンホール
下水道用

公共ます

日本下水道協会規格 JSWAS K−7
プラスチック・マスマンホール協会規格品
[PMMS 004/007]

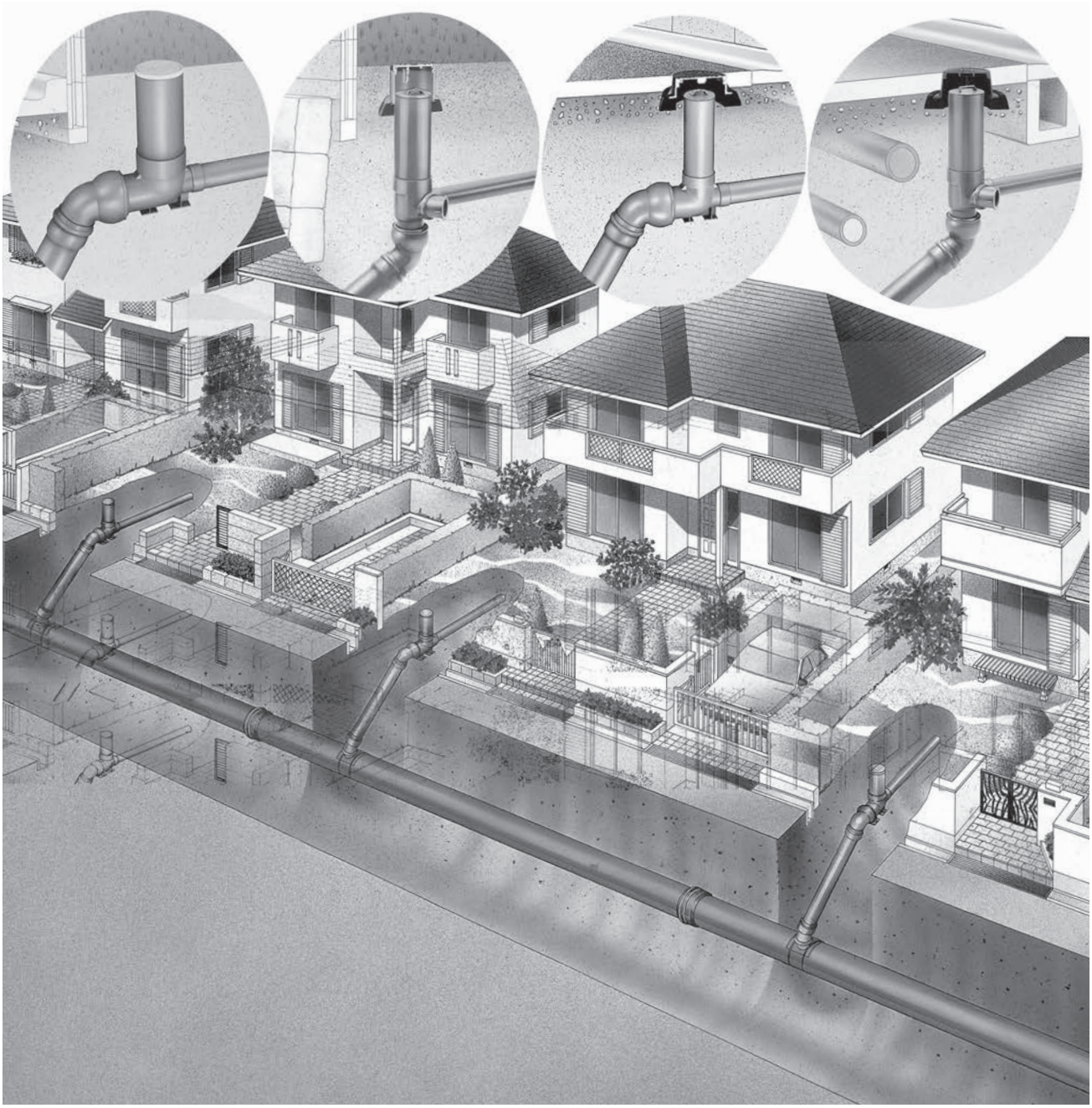
2022年5月23日に、塩化ビニル管・継手協会、プラスチック・マスマンホール協会、プラスチックリブパイプ協会、C.C.BOX管路システム研究会の4団体が団体統合をしましたが、本カタログでは当面の間、旧協会名を使用します。

不明水の浸入や臭い漏れもなく、公共下水道・集落排水などに活躍。

宅地内設置でも公道下設置でも、小口径ながらコンクリートマンホールに匹敵する点検・維持管理を可能にしました。

迅速な道路復旧、施工に関わる人件費節約、浸入水対策など、現在の下水道事情にマッチした塩ビ製下水設備として、信頼性の高い耐食管路づくりにお応えします。

狭い道路でも大きな公共ますが並ばず、外観もきれいな仕上がり



■不明水浸入の心配がありません

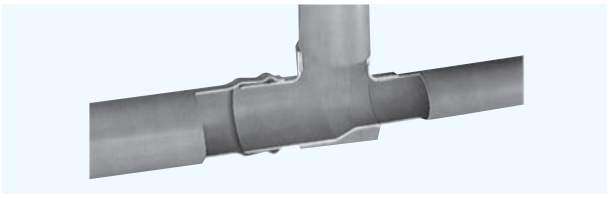
部材は接着接合で高い水密性を維持。地下水や雨水などの浸入や汚水が漏れる心配がありません。

■狭い場所でもラクラク施工

コンパクトで軽量なため、狭い場所での施工が容易。隣家との境界スペースがなかったり、既設管を回避する場合でも簡単に接合作業が行えます。

■VUストッパ採用で流れスムーズ

塩ビ製なので掃流性に優れています。さらに受口ストッパ高さがVU管厚さと同じで内面に段差ができないため、汚物などがひっかかりにくい構造となっています。



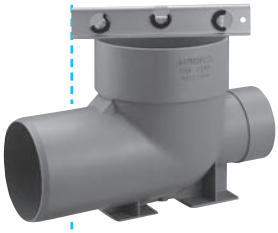
■施工がスピーディー

インバートを切る必要はありません。しかも立上り部はVU管を切管して接着接合するだけですから、高さ調整も簡単です。ますは勾配付きなので設置も素早く行えます。

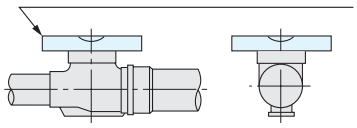
勾配について

ます本体には勾配をつけてありますので、底板、あるいはます上面のどちらかの水平をとるだけで、簡単に正確な勾配をとることができます。

※勾配のない製品も一部あります。

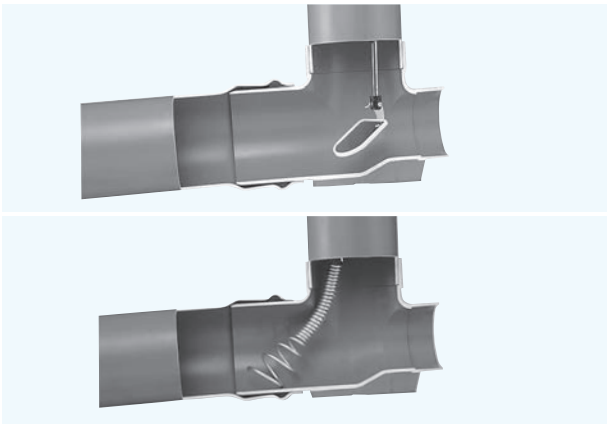


例：ますの端面の水平を確保します。
ます上面が水平の時、ます底には2/100ないし1.5/100までの勾配が確保されます。



■清掃器具もラクラク挿入

VUストッパの採用により、内面が画一で凸部がありません。また立上りコーナー部に大きな曲線構造を設けているため、点検ミラーや清掃器具の挿入もスムーズです。



硬質塩化ビニル製ふた

■においや雨水をシャットアウト

ふたに密閉性の高いシール材を装着しているため、におい漏れや雨水の浸入の心配がありません。またふたは、ワンタッチふたなので開閉も簡単です。

■ターンアップ方式のふた

専用工具で開閉するターンアップふたもありますので、イタズラ防止などに効果的です。

鋳鉄製防護ふた

■袋穴式の鋳鉄ふた

ふたの開閉は開閉治具を袋穴部に差し込み、こじるようにして行います。

■宅内用の鋳鉄ふた

駐車場や車両通行の頻繁な宅地内でますを防護する鋳鉄製のふたも取り揃えています。

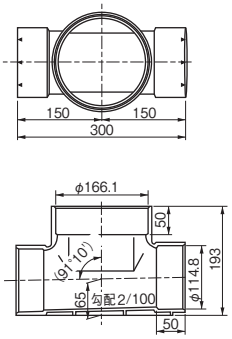
流出側呼び径
φ100、150、200
ます径
φ150、200

ストレート(受口形・差し口形)

ST 100-150 品番5409

(流入側キャップ無し)

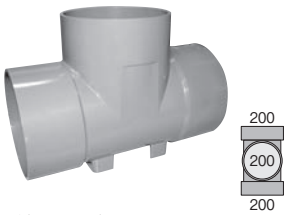
受口形



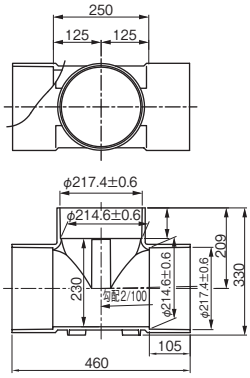
梱包数	勾配	規格
4	2/100	

ST 200-200 品番5409

(流入側キャップ無し)



差し口形

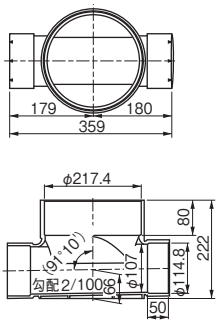


梱包数	勾配	規格
2	2/100	

ST 100-200 品番5409

(流入側キャップ無し)

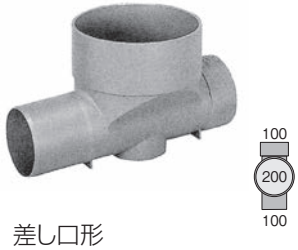
受口形



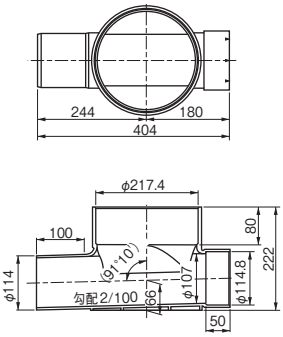
梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

STP 100-200 品番5410

(流入側キャップ無し)



差し口形

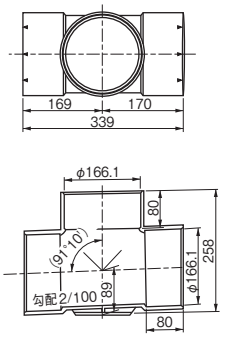


梱包数	勾配	規格
4	2/100	

ST 150-150 品番5409

(流入側キャップ無し)

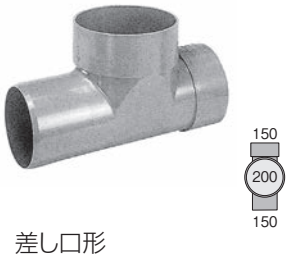
受口形



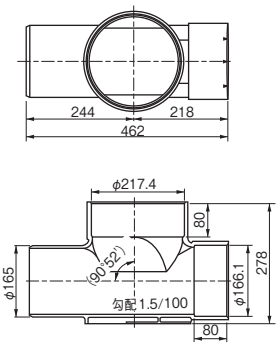
梱包数	勾配	規格
4	2/100	

STP 150-200 品番5410

(流入側キャップ無し)



差し口形

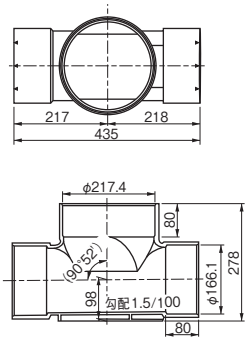


梱包数	勾配	規格
2	1.5/100	

ST 150-200 品番5409

(流入側キャップ無し)

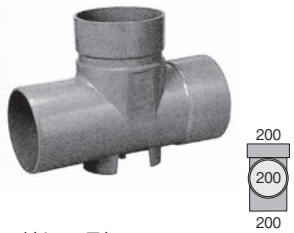
受口形



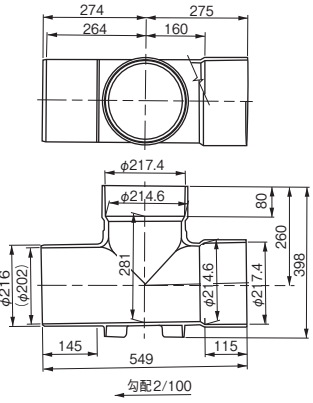
梱包数	勾配	規格
2	1.5/100	K-7

STP 200-200 品番5410

(流入側キャップ無し)



差し口形



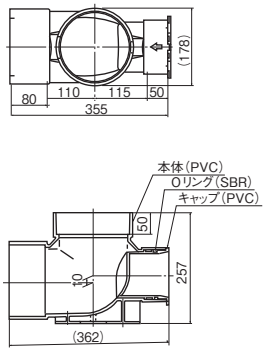
梱包数	勾配	規格
1	2/100	

ストレート段差付（受口形・差し口形・流入側キャップ付）

S 100x150-150　品番 1580

（キャップ付）

受口形

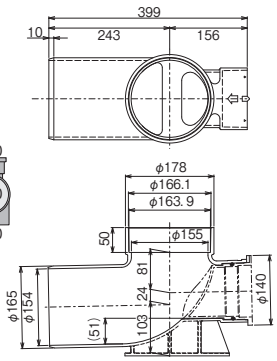


梱包数	勾配	規格
4	2/100	●

S 100x150P-150　品番 1580

（キャップ付）

差し口形

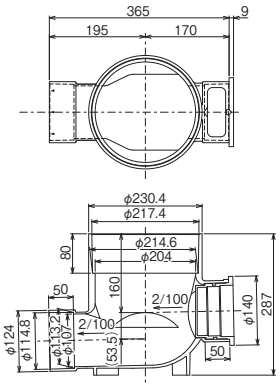


梱包数	勾配	規格
4	2/100	●

S 100x100-200　品番 1580

（キャップ付）

受口形

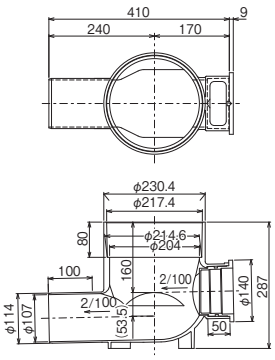


梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

S 100x100P-200　品番 1580

（キャップ付）

差し口形

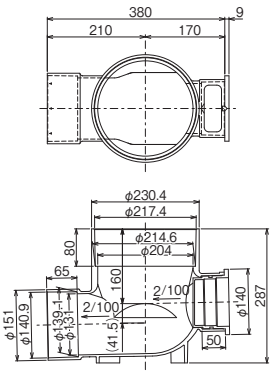


梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

S 100x125-200　品番 1580

（キャップ付）

受口形

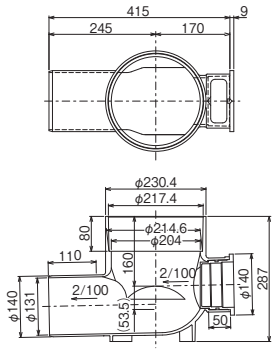


梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

S 100x125P-200　品番 1580

（キャップ付）

差し口形

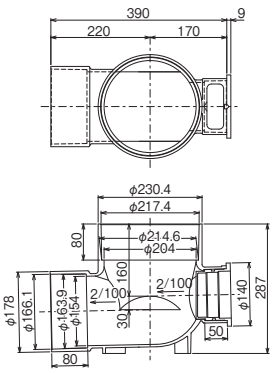


梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

S 100x150-200　品番 1580

（キャップ付）

受口形

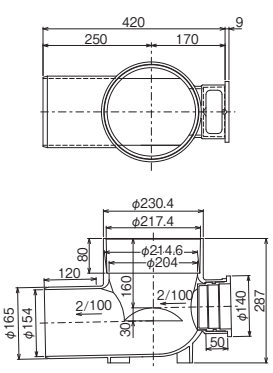


梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

S 100x150P-200　品番 1580

（キャップ付）

差し口形

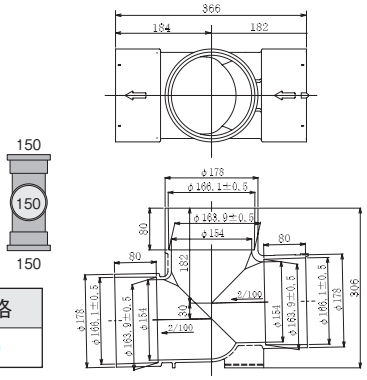


梱包数	勾配	規格
4	2/100	K-7

流出側呼び径
φ100、150
流入側呼び径
φ100
ます径
φ200

MT150(流入側キャップ無し)/45度三方向合流(受口形・差し口形・流入側キャップ付)

MT150　品番5580

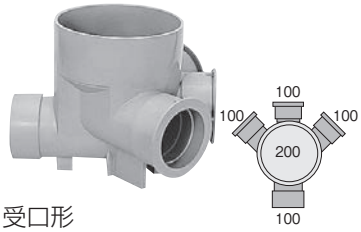


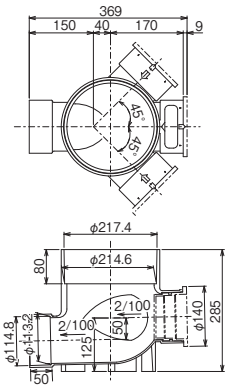
受口形

梱包数	勾配	規格
4	2/100	●

45WY 100x100-200　品番1586

（キャップ付）



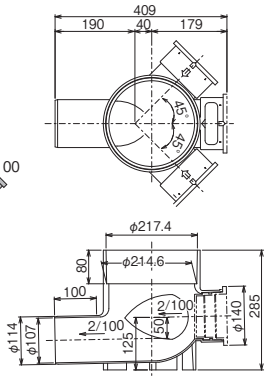


受口形

梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

45WY 100x100P-200　品番1586

（キャップ付）

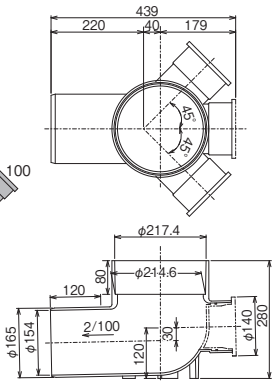


差し口形

梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

45WY 100x150P-200　品番1586

（キャップ付）



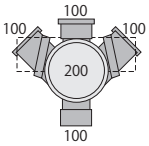
差し口形

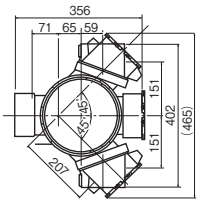
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

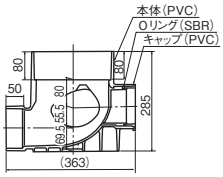
KM-45/90YW（受口形・差し口形・流入側キャップ付）

KM-45/90YW 100x100-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY





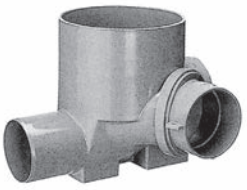


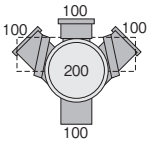
受口形

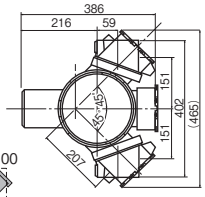
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

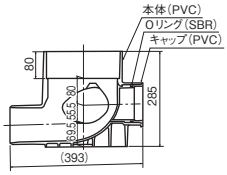
KM-45/90YW 100x100P-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY







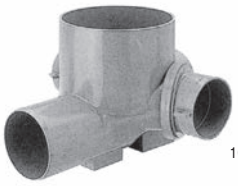


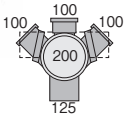
差し口形

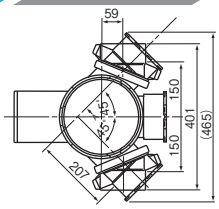
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

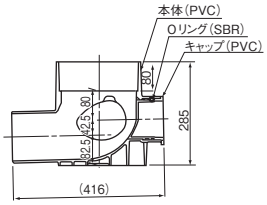
KM-45/90YW 100x125P-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY







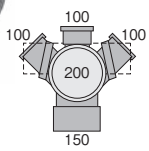


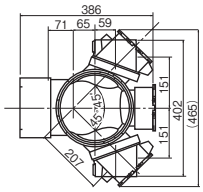
差し口形

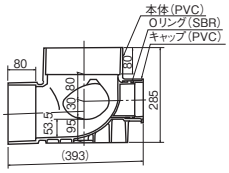
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

KM-45/90YW 100x150-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY





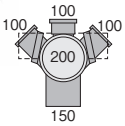


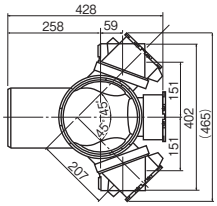
受口形

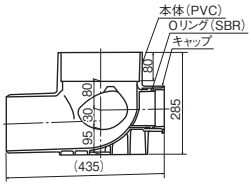
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

KM-45/90YW 100x150P-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY







差し口形

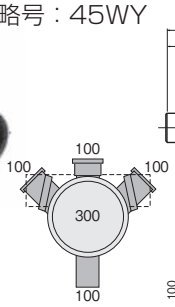
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

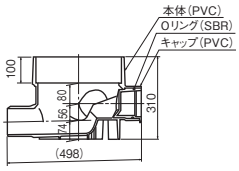
流出側呼び径
φ100、150
ます径
φ300

KM-45/90YW（差し口形・流入側キャップ付）

KM-45/90YW 100x100P-300　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY



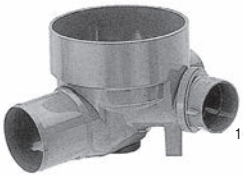


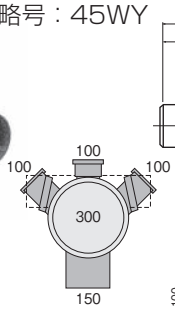
差し口形

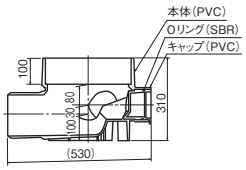
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

KM-45/90YW 100x150P-300　品番 1581

（キャップ付）　略号：45WY







差し口形

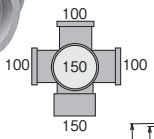
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

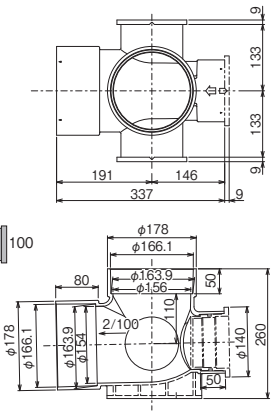
90度三方向合流(受口形・差し口形・流入側キャップ付)

90WY 100x150-150　品番1580

(キャップ付)

受口形



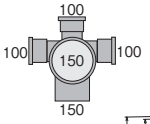


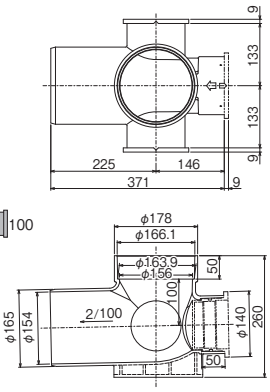
梱包数	勾配	規格
4	2/100	●

90WY 100x150P-150　品番1580

(キャップ付)

差し口形



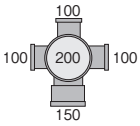


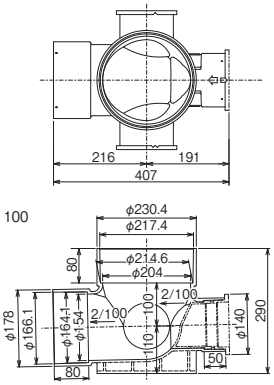
梱包数	勾配	規格
4	2/100	●

90WY 100x150-200　品番1580

(キャップ付)

受口形



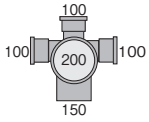


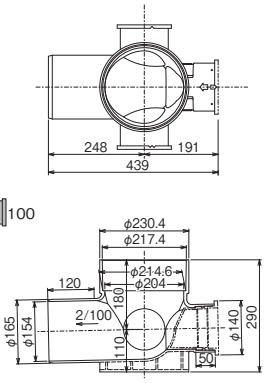
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

90WY 100x150P-200　品番1580

(キャップ付)

差し口形



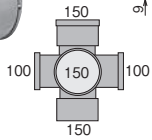


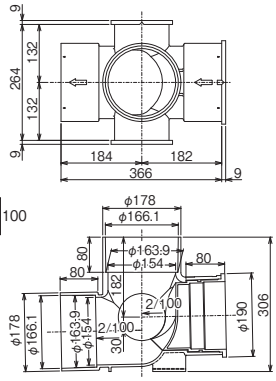
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

90WY 150x100-150　品番1580

(キャップ付)

受口形





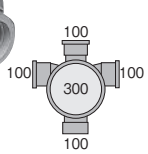
梱包数	勾配	規格
4	2/100	●

流出側呼び径
φ100、150
流入側呼び径
φ100
ます径
φ300、350

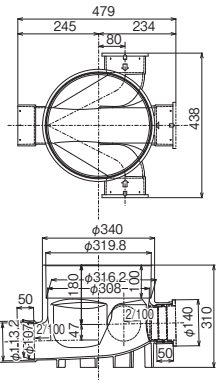
90度三方向合流(受口形・差し口形・流入側キャップ付)

90WY 100x100-300 品番 1588

(キャップ付)



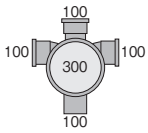
受口形



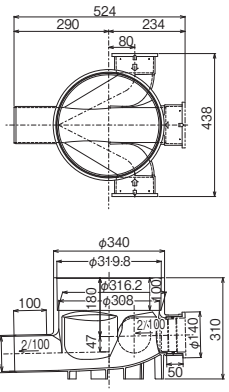
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

90WY 100x100P-300 品番 1588

(キャップ付)



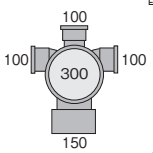
差し口形



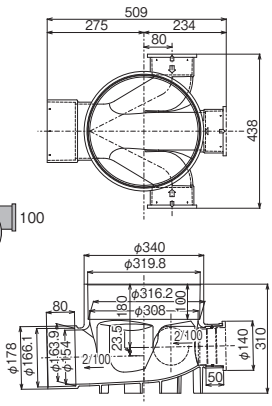
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

90WY 100x150-300 品番 1588

(キャップ付)



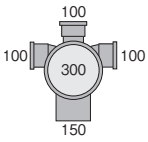
受口形



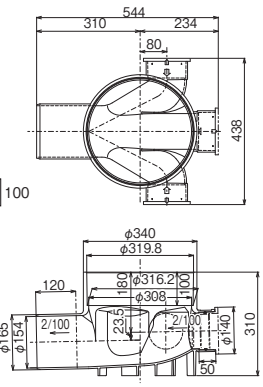
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

90WY 100x150P-300 品番 1588

(キャップ付)



差し口形

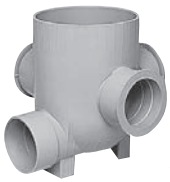


梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

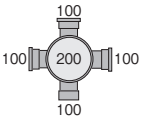
90度三方向合流段差付（受口形・差し口形・流入側キャップ付）

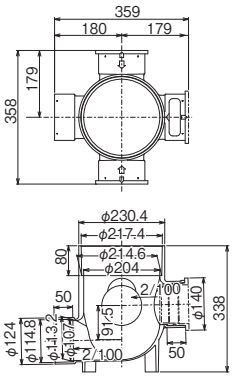
90WY 100x100-200　品番5440

（キャップ付）



受口形

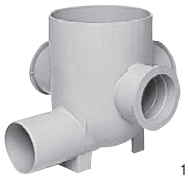




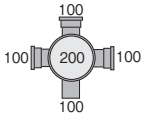
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

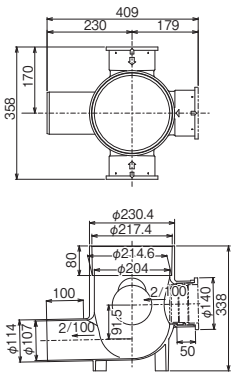
90WY 100x100P-200　品番5441

（キャップ付）



差し口形

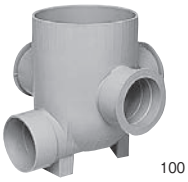




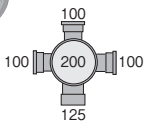
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

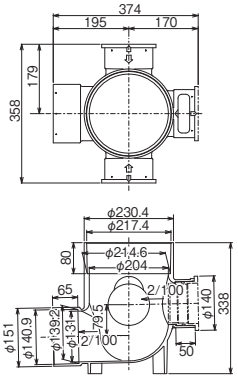
90WY 100x125-200　品番5440

（キャップ付）



受口形

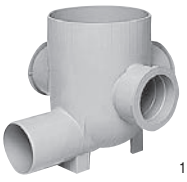




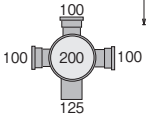
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

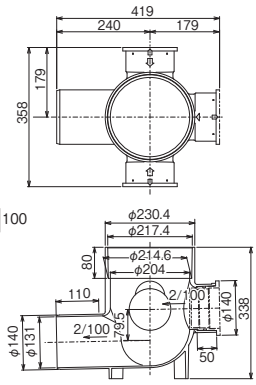
90WY 100x125P-200　品番5441

（キャップ付）



差し口形

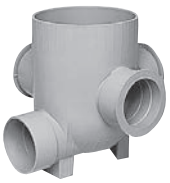




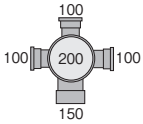
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

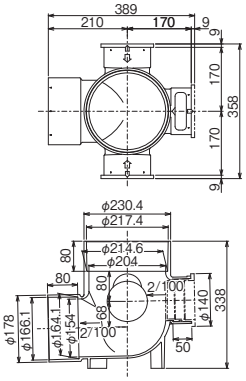
90WY 100x150-200　品番5440

（キャップ付）



受口形



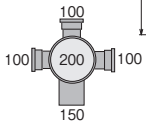


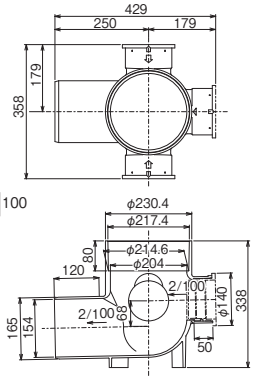
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

90WY 100x150P-200　品番5441

（キャップ付）

差し口形





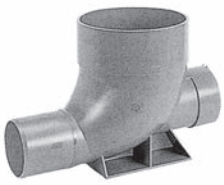
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

流出側呼び径
φ100、150
流入側呼び径
φ100、150
ます径
φ200

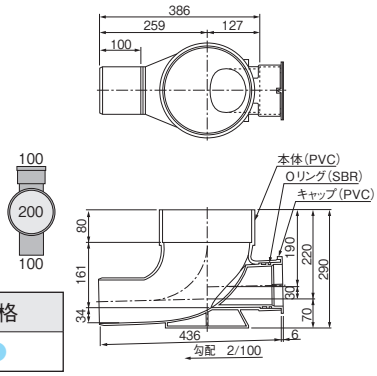
ストレート段差付大曲り（受口形・差し口形・流入側キャップ付）

S-L 100x100P-200　品番 1582

（キャップ付）



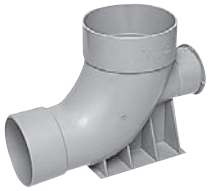
差し口形



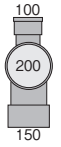
梱包数	勾配	規格
2	2/100	●

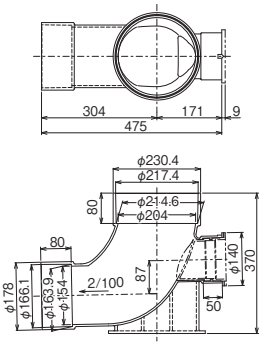
S-L 100x150-200　品番 1582

（キャップ付）



受口形

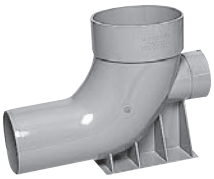




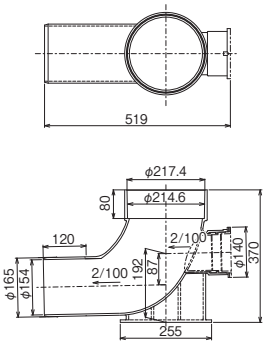
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

S-L 100x150P-200　品番 1582

（キャップ付）



差し口形

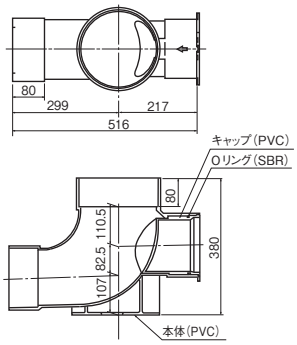


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

S-L 150x150-200　品番 1582

（キャップ付）

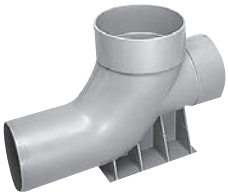
受口形



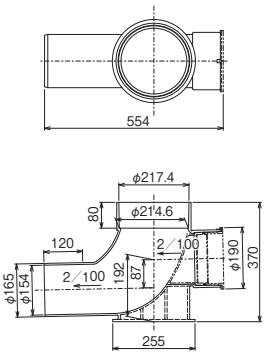
梱包数	勾配	規格
2	2/100	●

S-L 150x150P-200　品番 1582

（キャップ付）



差し口形

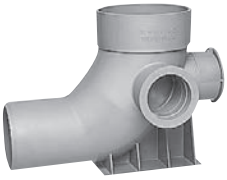


梱包数	勾配	規格
2	2/100	●

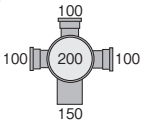
90度三方向合流大曲り（流入側キャップ付）

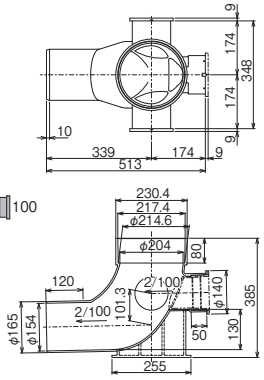
90WY-L 100x150P-200　品番 1582

（キャップ付）



差し口形

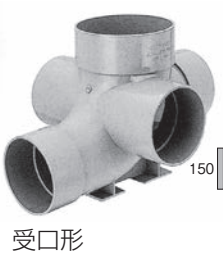




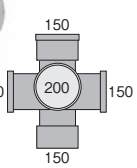
梱包数	勾配	規格
2	2/100	●

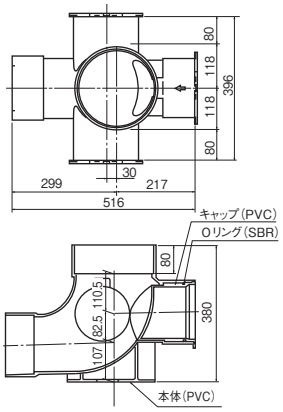
90WY-L 150x150-200　品番 1582

（キャップ付）



受口形



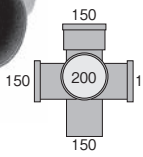


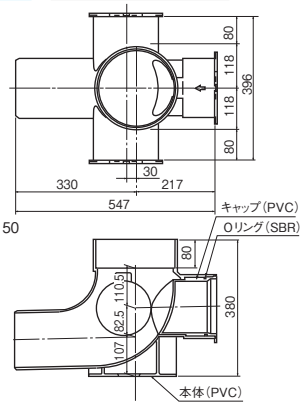
梱包数	勾配	規格
2	2/100	●

90WY-L 150x150P-200　品番 1582

（キャップ付）

差し口形





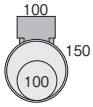
梱包数	勾配	規格
2	2/100	●

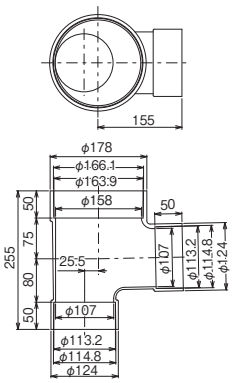
ドロップストレート

流出側呼び径
φ100、150
流入側呼び径
φ100、150
ます径
φ150、200

DR 100-150　品番5422

（流入側キャップ無し）

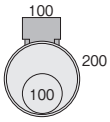


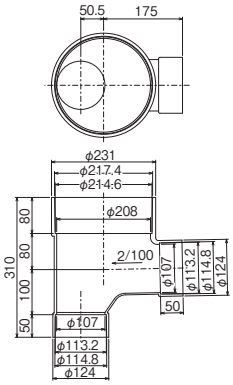


梱包数	勾配	規格
4	2/100	

DR 100-200　品番5422

（流入側キャップ無し）

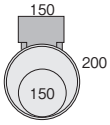


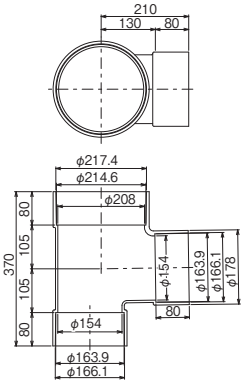


梱包数	勾配	規格
4	2/100	

DR 150-200　品番5422

（流入側キャップ無し）

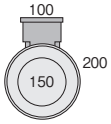


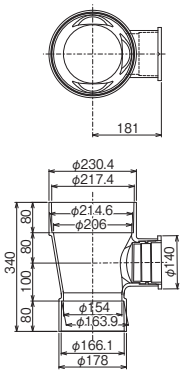


梱包数	勾配	規格
2	ナシ	K-7

DRS 100x150-200　品番5422

（キャップ付）

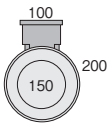


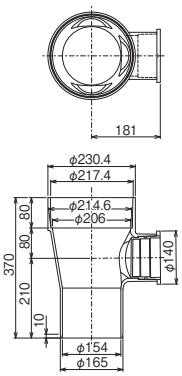


梱包数	勾配	規格
2	ナシ	K-7

DRS 100x150P-200　品番5422

（キャップ付）





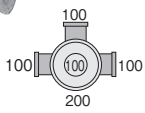
梱包数	勾配	規格
2	ナシ	K-7

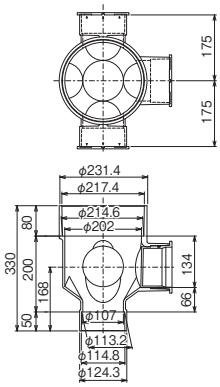
ドロップ90度三方向合流(受口形・差し口形・流入側キャップ付)

DR-90WY 100x100-200　品番5422

（キャップ付）

受口形



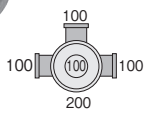


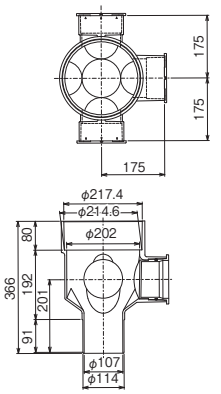
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

DR-90WY 100x100P-200　品番5422

（キャップ付）

差し口形



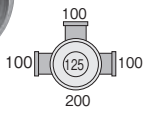


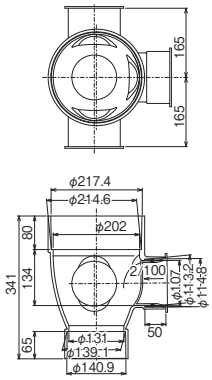
梱包数	勾配	規格
2	ナシ	K-7

DR-90WY 100x125-200　品番5422

（キャップ付）

受口形



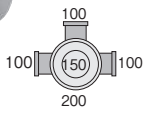


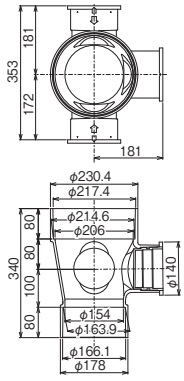
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

DR-90WY 100x150-200　品番5422

（キャップ付）

受口形



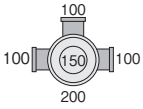


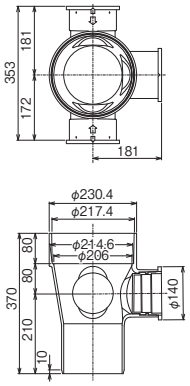
梱包数	勾配	規格
2	ナシ	K-7

DR-90WY 100x150P-200　品番5422

（キャップ付）

差し口形



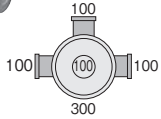


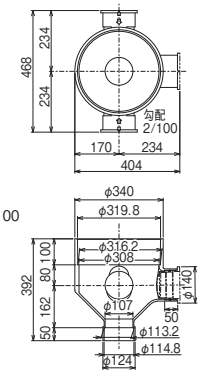
梱包数	勾配	規格
2	ナシ	K-7

DR-90WY 100x100-300　品番1581

（キャップ付）

受口形



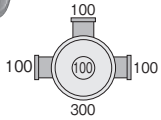


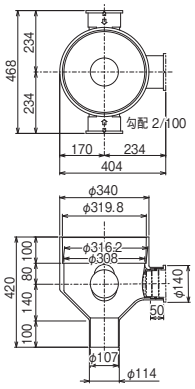
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

DR-90WY 100x100P-300　品番1581

（キャップ付）

差し口形





梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

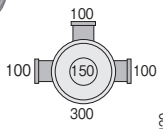
流出側呼び径
φ150
ます径
φ300

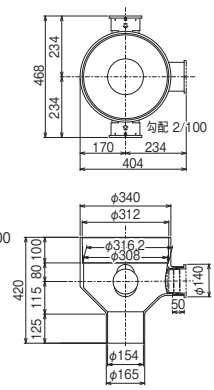
ドロップ90度三方向合流(差し口形・流入側キャップ付)

DR-90WY 100x150P-300　品番 1581

(キャップ付)

差し口形



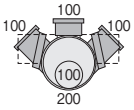


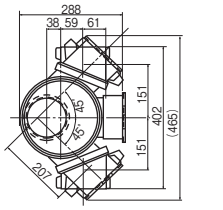
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

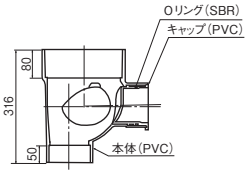
KM-45/90DR（流入側キャップ付）

KM-45/90DR 100x100-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：DR-45WY





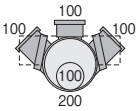


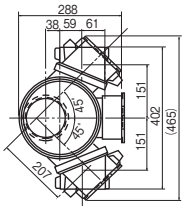
受口形

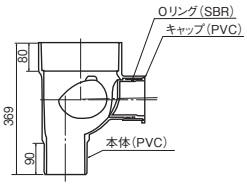
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

KM-45/90DR 100x100P-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：DR-45WY





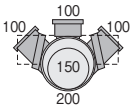


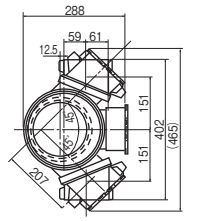
差し口形

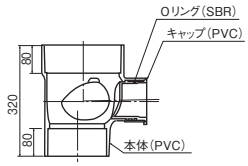
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

KM-45/90DR 100x150-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：DR-45WY





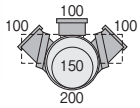


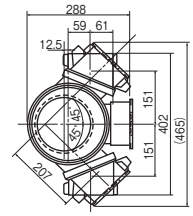
受口形

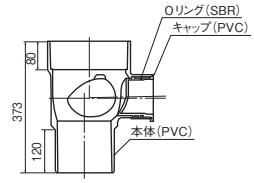
梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

KM-45/90DR 100x150P-200　品番 1581

（キャップ付）　略号：DR-45WY







差し口形

梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

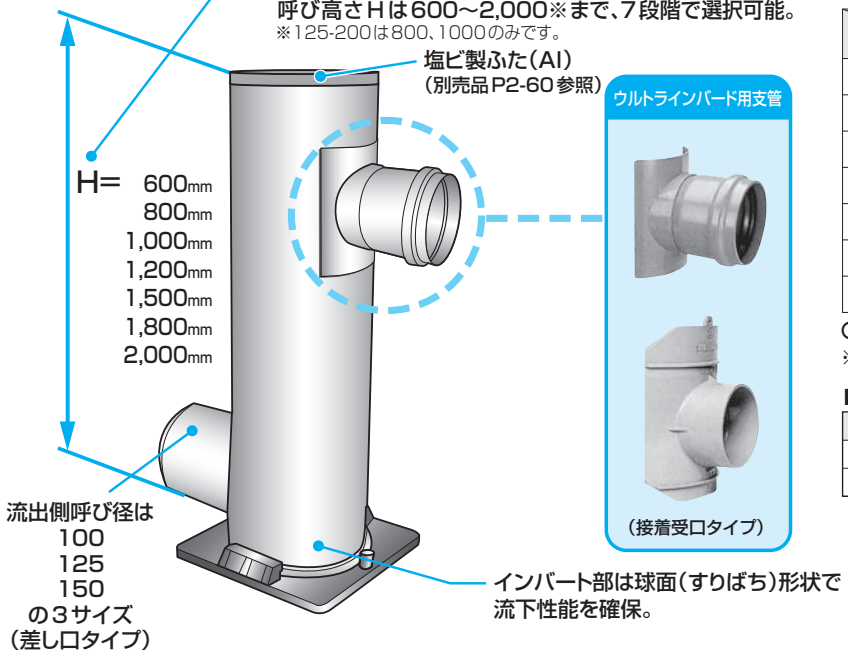
流出側呼び径
φ100、125、150
ます径
φ200

ウルトラインバートます（IFシリーズ）（流入受口取付形）

流入管の取付け位置が広範囲に設定可能

●段差点（落差）・起点・合流点・曲点など、多彩な用途でご使用いただけます。
●主要４サイズはインバート部と立上り部が射出成形一体型。（100-200　H=800mm、1,000mm　150-200　H=800mm、1,000mm）

特徴



品揃え一覧

呼び径 / 呼び高さH	100-200	125-200	150-200
600	○	–	○
800	○※	○	○※
1000	○※	○	○※
1200	○	–	○
1500	○	–	○
1800	○	–	○
2000	○	–	○

○印は品揃え品です。
※印はインバート部と立上り部が射出成形一体型。

■ ウルトラインバート用支管接合のせん孔径

呼び径	せん孔径
100-200	117～119mm
150-200	168～170mm

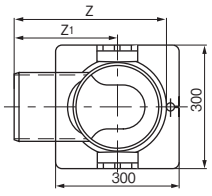
IF（射出成形品・底板付）

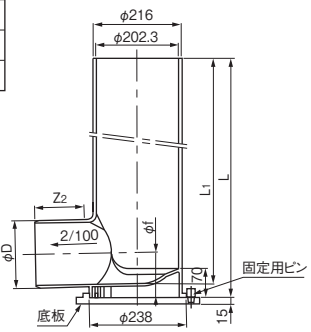
略号 IF　品番 1577

単位 mm

呼び径	呼び高さH（設置深さ）	管底深さ:L1	全高:L	D	f	Z	Z1	Z2
100-200	800	778	812	114	86.5	348	229	100
150-200				165	110.5	368	249	120
100-200	1000	978	1012	114	86.5	348	229	100
150-200				165	110.5	368	249	120

呼び径	呼び高さH（設置深さ）	梱包数	勾配	規格
100-200	800	1	2/100	K-7
150-200		1		K-7
100-200	1000	1		K-7
150-200		1		K-7





注１：流入支管の設置制限は、右頁の二次加工品と同じです。

ウルトラインバート用支管 150-200

略号 KDRS　品番 5981

梱包数	規格
5	●

ウルトラインバート用支管（接着受口タイプ）

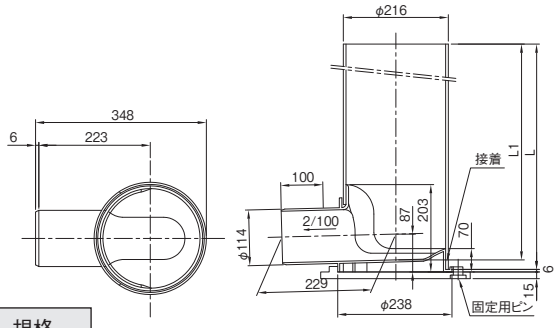
略号 SVUL　品番 5982

呼び径	梱包数	規格
100S-200	8	●

注１：ウルトラインバートますへ取り付ける流入支管は、必ずウルトラインバート用支管をご使用ください。
　２：ウルトラインバート用支管の接合には必ずKCケーシーボンドⅡをご使用ください。

IF(底板付)100-200

略号 IF　品番 1587



梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

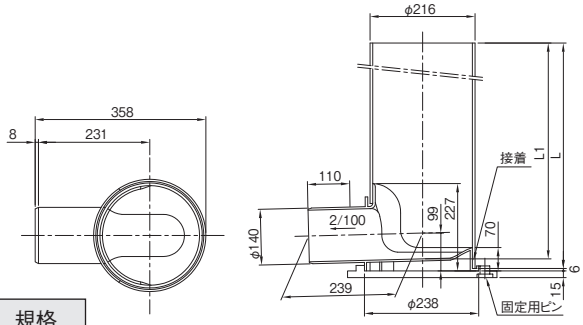
単位 mm

	SVUL		θ°
取付け管径	h min	h	max
100	50	235	60

1. hは支管取付角度に制限のある管底高さです。
2. hmin～h間はθ°以内に流入支管の取り付けができます。
3. hを越えると流入支管の設置制限はなくなります。
4. hmax600以上の落差の場合は、ドロップマスシリーズを推奨します。

IF(底板付)125−200

略号 IF　品番 1587



梱包数	勾配	規格
1	2/100	●

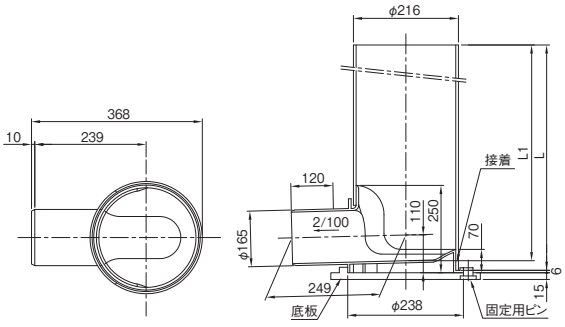
単位 mm

	SVUL		θ°
取付け管径	h min	h	max
100	50	235	50

1. hは支管取付角度に制限のある管底高さです。
2. hmin～h間はθ°以内に流入支管の取り付けができます。
3. hを越えると流入支管の設置制限はなくなります。
4. hmax600以上の落差の場合は、ドロップマスシリーズを推奨します。

IF(底板付)150−200

略号 IF　品番 1587



梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

単位 mm

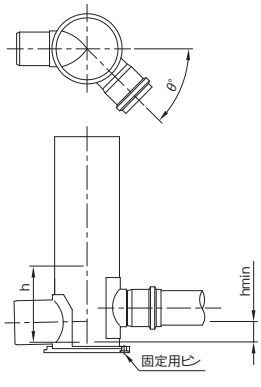
	SVUL		KDRS		θ°
取付け管径	h min	h	h min	h	max
100	50	235	—	—	30
150	—	—	50	280	10

1. hは支管取付角度に制限のある管底高さです。
2. hmin～h間はθ°以内に流入支管の取り付けができます。
3. hを越えると流入支管の設置制限はなくなります。
4. hmax600以上の落差の場合は、ドロップマスシリーズを推奨します。

寸法(100-200・150-200)		
呼び高さH(設置深さ)	立上り部長さ：L	L1
600	605	578
800	805	778
1000	1005	978
1200	1205	1178
1500	1505	1478
1800	1805	1778
2000	2005	1978

寸法(125-200)		
呼び高さH(設置深さ)	立上り部長さ：L	L1
800	805	778
1000	1005	978

流入支管の設置制限

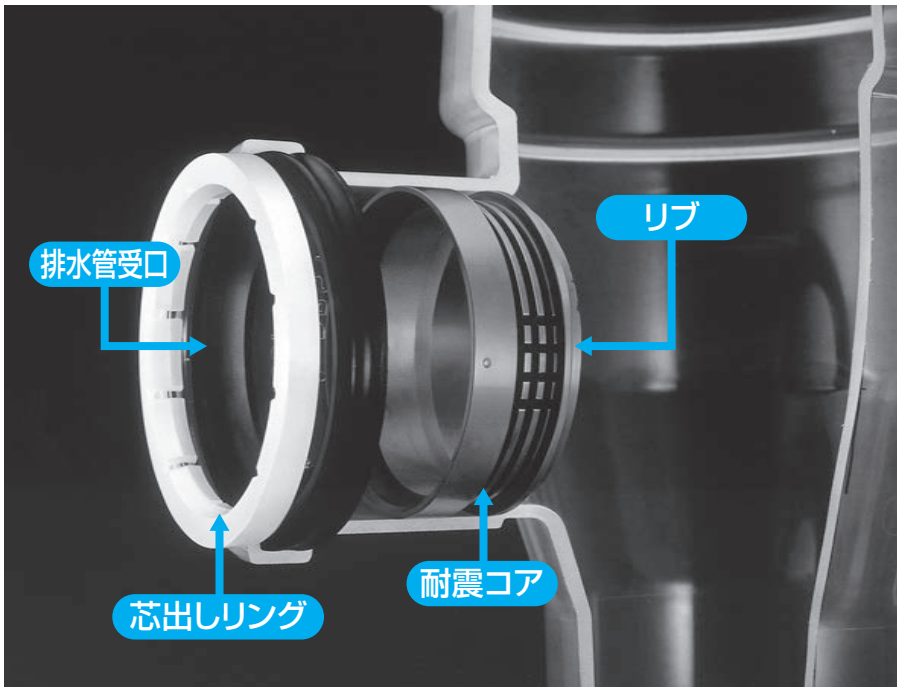


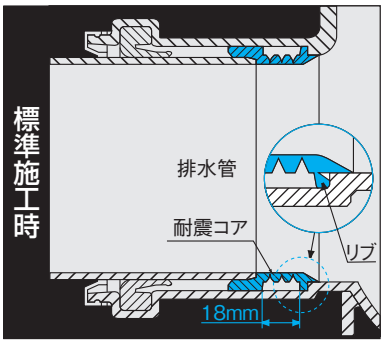
ゴム輪型硬質塩化ビニル製公共ます（耐震コア内蔵）

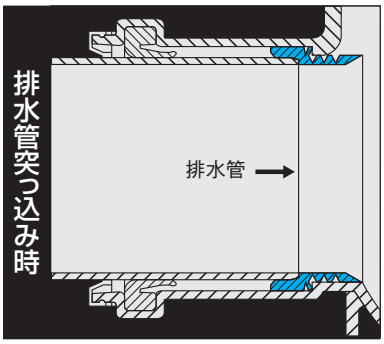
ゴム輪受口部に新開発『耐震コア』を内蔵。

ます本体への影響なしに排水管の突っ込み（18mm）を吸収します。

地震発生により耐震コア受口に接続された排水管に突っ込みが発生した場合、その力を公共ます本体に伝達せず、
耐震コア外周に設けたリブが折れて耐震コアとともに排水管がスライド。これにより18mmまでの突っ込みを吸収します。



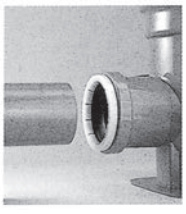


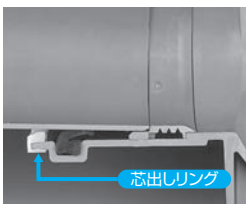


耐震性・掃流性・維持管理機能を徹底追究した新構造

■芯ずれを防ぎ、段差のできないフラット設計

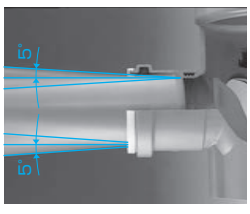
耐震コアと排水管の接合部は、段差なしのフラット設計。さらに芯出しリングの採用で、排水管を挿入するだけで芯ズレを起こさず段差のない施工が行えます。排水管に曲げ方向の力が加わっても、耐震コアと排水管との接合部には、ほとんど段差が生じません。

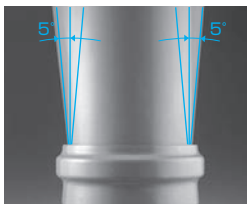




■ゴム輪受口で±5°の可とう性を確保

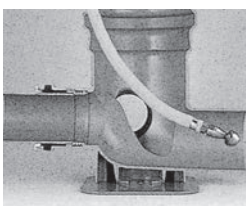
地盤変位による曲げが発生しても、ゴム輪受口により±5°の可とう性で対応。排水管の割れやます受口の破損を防止します。また立上り部にもゴム輪受口を採用。±5°の曲げに対応します。

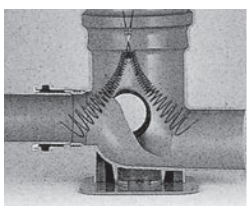




■汚物の滞留がなく、維持管理も容易

公共ます奥部や排水管との間に段差がないため、汚物が滞留する心配はありません。掃除器具やTVカメラを挿入しても段差で引っ掛かることがないため、点検・維持管理も容易です。

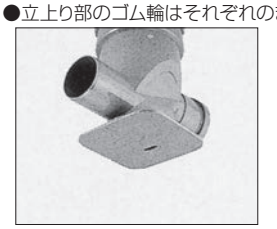




■施工しやすい底板付き

公共ますの脚部に底板をセットしているため、ますの位置決めや設置が容易に行えます。

●キャップは全て流入側ゴム輪受口に付いています。
●立上り部のゴム輪はそれぞれのますの専用ゴム輪です。

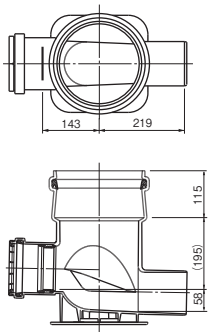


ゴム輪受口形

ます径200シリーズ（流入側ゴム輪受口形（耐震コア内蔵）・流入側キャップ付）

SR 100x100P-200　品番5481

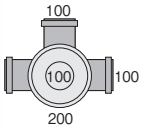
（キャップ付）

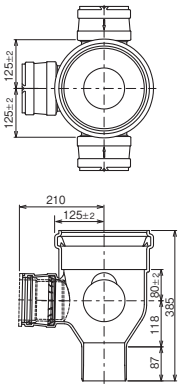


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

DR90WY 100Rx100P-200　品番5485 ※

（キャップ付）

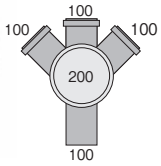


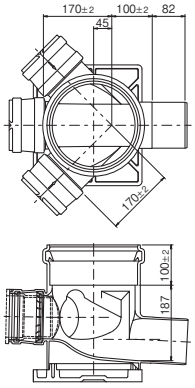


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

45WY 100Rx100P-200　品番5482 ※

（キャップ付）

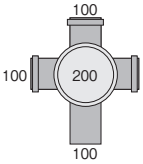


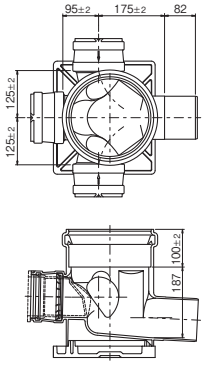


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

90WY 100Rx100P-200　品番5483 ※

（キャップ付）

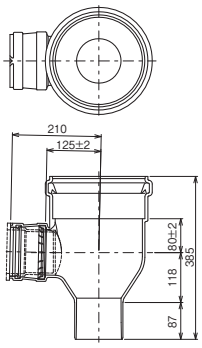




梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

DRS 100Rx100P-200　品番5484 ※

（キャップ付）



梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

※印は「耐震コア」ではなく「芯出し可とう性リング」です。

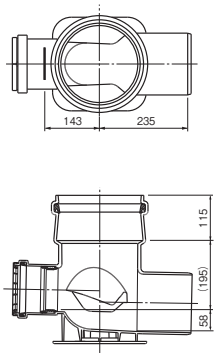
流出側呼び径
φ150
ます径
φ200

ゴム輪受口形

ます径200シリーズ（流入側ゴム輪受口形（耐震コア内蔵）・流入側キャップ付）

SR 100×150P-200　品番5481

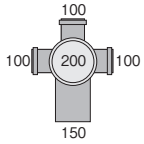
（キャップ付）

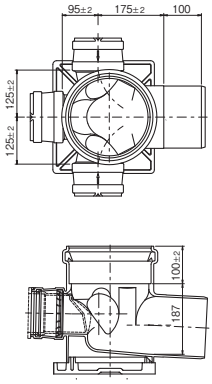


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

90WY 100Rx150P-200　品番5483 ※

（キャップ付）

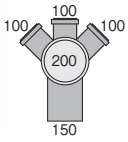


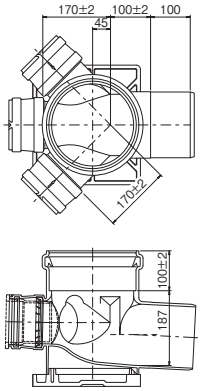


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

45WY 100Rx150P-200　品番5482 ※

（キャップ付）

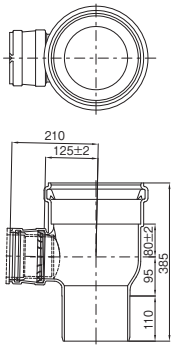




梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

DRS 100Rx150P-200　品番5484 ※

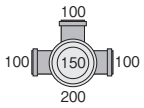
（キャップ付）

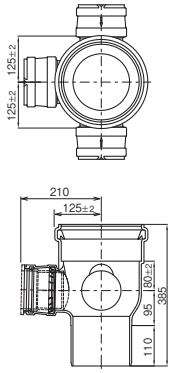


梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

DR90WY 100Rx150P-200　品番5485 ※

（キャップ付）





梱包数	勾配	規格
2	2/100	K-7

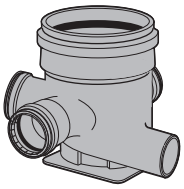
※印は「耐震コア」ではなく「芯出し可とう性リング」です。

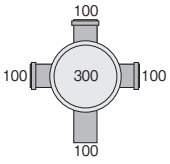
ゴム輪受口形

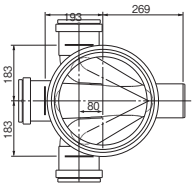
ます径300シリーズ（流入側ゴム輪受口形（耐震コア内蔵）・流入側キャップ付）

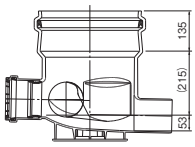
90WY R 100×100P-300　品番5483

（キャップ付）





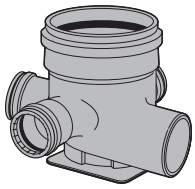


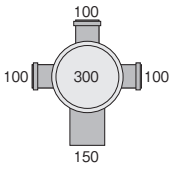


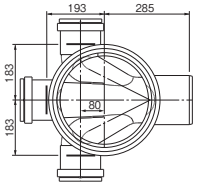
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

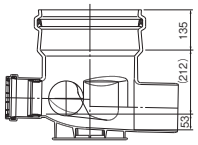
90WY R 100×150P-300　品番5483

（キャップ付）





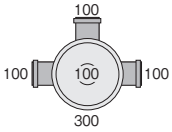


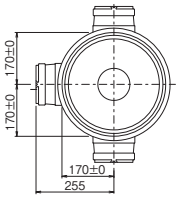


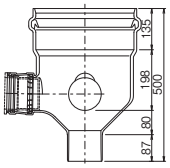
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

DR90WY 100Rx100P-300　品番5485 ※

（キャップ付）



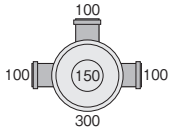


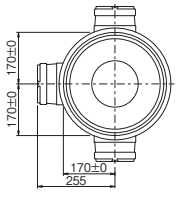


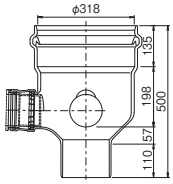
梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

DR90WY 100Rx150P-300　品番5485 ※

（キャップ付）







梱包数	勾配	規格
1	2/100	K-7

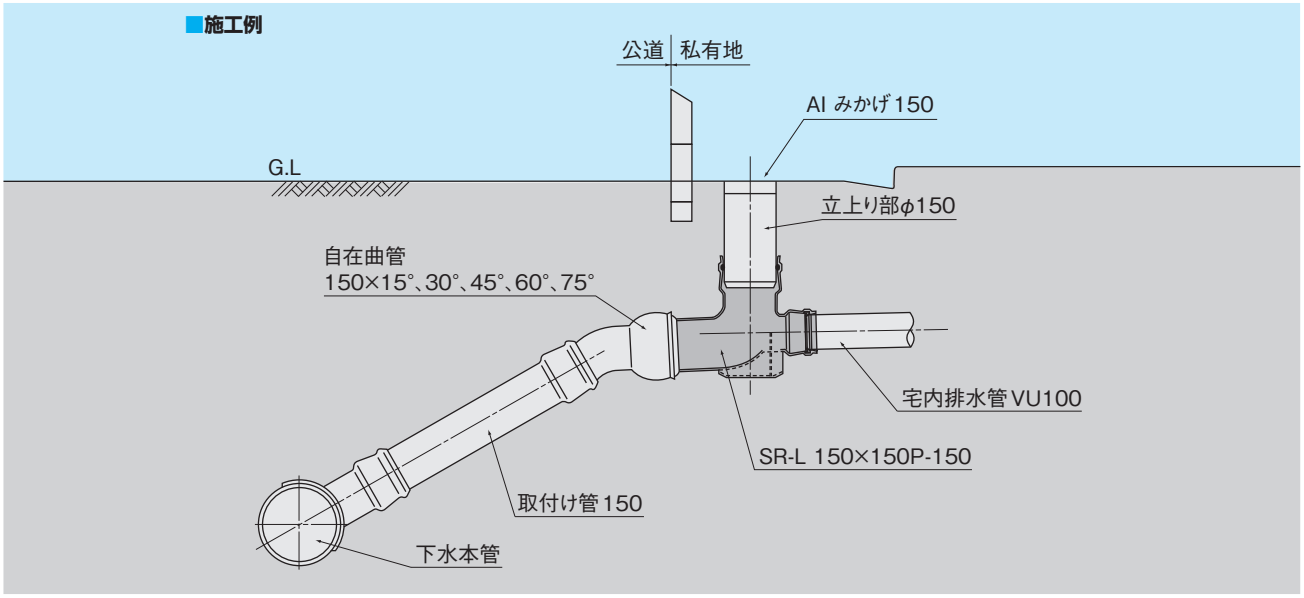
※印は「耐震コア」ではなく「芯出し可とう性リング」です。

流出側呼び径
φ150
ます径
φ150

SR-L(流入側ゴム輪受口形)

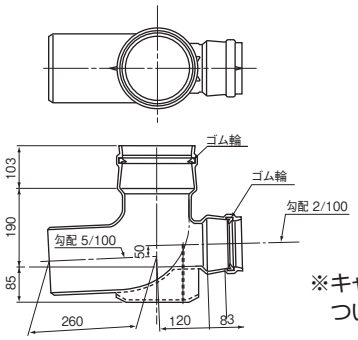
立上り部、流入側とも施工性に優れたゴム輪受口タイプ。

■施工例



SR-L 100×150P-150

品番 1582

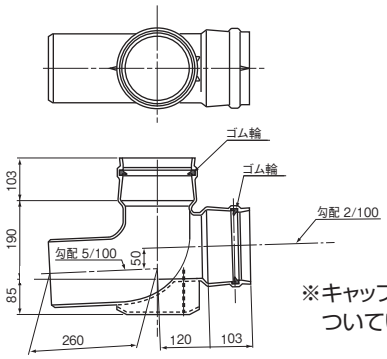


※キャップは
ついていません。

梱包数	勾配	規格
2	5/100	●

SR-L 150×150P-150

品番 1582

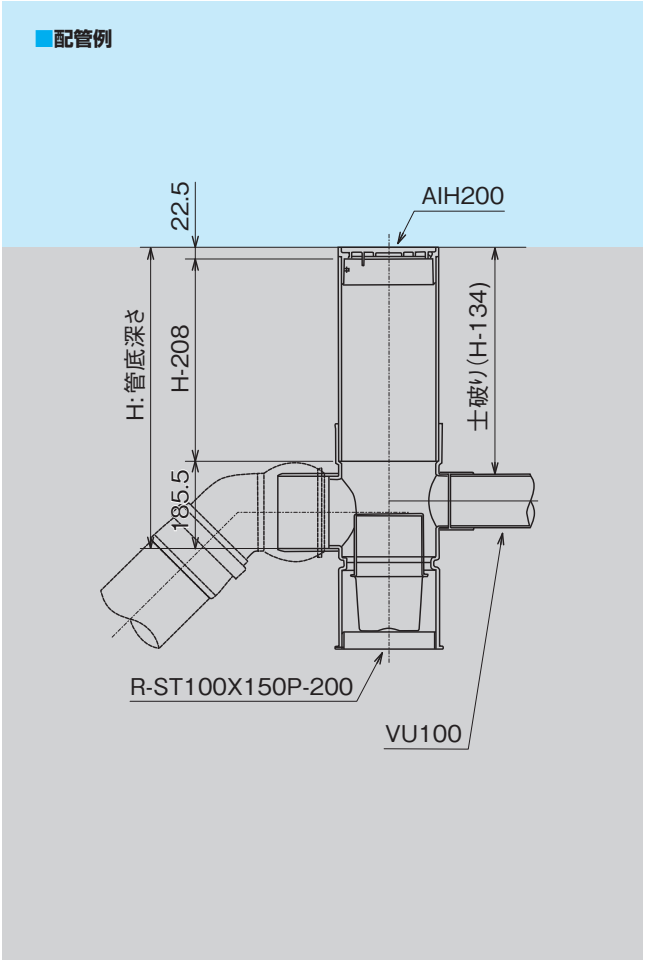


※キャップは
ついていません。

梱包数	勾配	規格
2	5/100	●

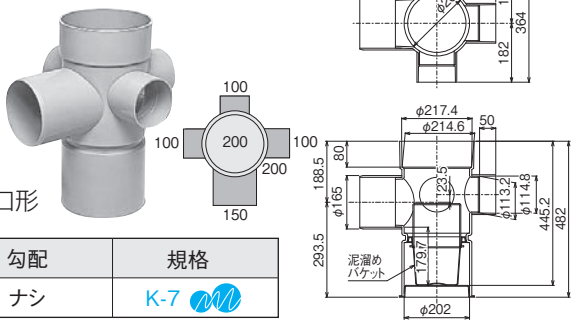
公共雨水ます

■配管例



90度三方向合流 R-90WY 100x150P-200

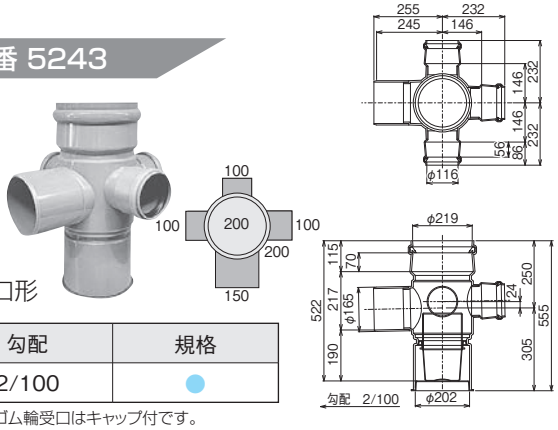
品番5243



勾配	規格
ナシ	K-7

90度三方向合流 R-90WY 100Rx150P-200R

品番 5243

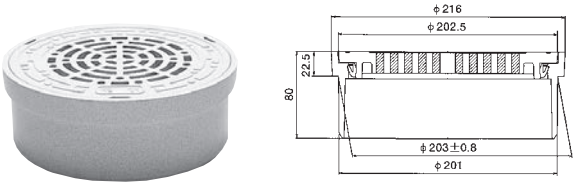


勾配	規格
2/100	●

※流入ゴム輪受口はキャップ付です。

雨水ます用塩ビ製ふた AIH

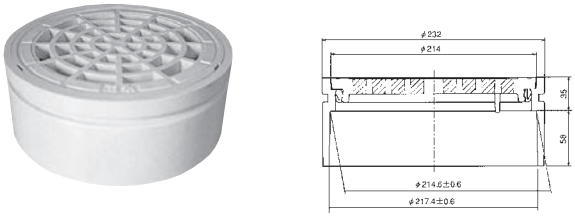
品番5249



梱包数	規格
8	K-7

雨水ます用塩ビ製ふた AOH※

品番5249



梱包数	規格
2	K-7

G-3/K-7

ます・マンホール用ふた（鋳鉄製・塩ビ製）

鋳鉄製防護ふた

〔日本下水道協会規格JSWAS G-3品〕

車両の大型化に伴う苛酷な交通条件下でも、ます、マンホールをしっかり防護する強度と耐久性を備えています。開閉具によって外ふたをバタンと倒さずに、安全に開閉できます。

ふた

〔日本下水道協会規格JSWAS K-7品〕

密閉性の高いシール構造により、浸入水や臭い漏れの対策も万全のふたシリーズ。地表面のふたは小さな口径サイズですっきりと仕上がり美観を損ないません。ライト、グレー、鋳鉄シリーズがあります。

ます・小型マンホール 下水道用

防護ふた・ふた

日本下水道協会規格 JSWAS G−3
JSWAS K−7
プラスチック・マスマンホール協会規格品
[PMMS 103〜104]

2022年5月23日に、塩化ビニル管・継手協会、プラスチック・マスマンホール協会、プラスチックリブパイプ協会、C.C.BOX管路システム研究会の4団体が団体統合をしましたが、本カタログでは当面の間、旧協会名を使用します。

鋳鉄製防護ふた

車両の大型化に伴う苛酷な交通条件下でも、ます、マンホールをしっかり防護する強度と耐久性を備えています。

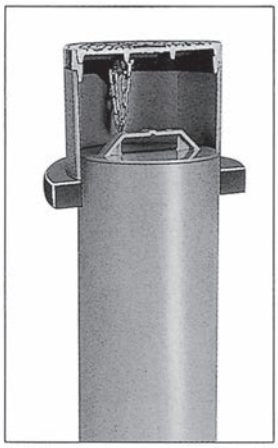
※市章マーク入り 、全面デザイン入りも製作可能です。

袋穴式の鋳鉄ふた

ふたの開閉は開閉治具を袋穴部に差し込み、こじるようにして行います。

宅地用の鋳鉄ふた

駐車場や車両通行の頻繁な宅地内ますを防護する鋳鉄製のふたも取り揃えています。



鋳鉄製防護ふたと台座の種類

種類		略号		呼び径(適用ます径)		
		防護ふた	台座	150	200	300
標準型	T25	T25A	PB25A	◎	G-3	G-3
	T14	T14A		●	G-3	G-3
	T8	T8A	PB8A	◎	G-3	G-3
簡易型	T8	T8B	PB8B	◎	G-3	G-3

備考 1. 標準型はオール鋳鉄製品、簡易型は受枠に塩ビ管を使用したもの(T-8のみ)です。
2. 台座は再生プラスチック製品です。
3. ◎はプラスチック・マスマンホール協会規格品、●はメーカー規格品です。

鋳鉄製防護ふたの使用場所

種類	適用	略号
T25	道路一般	総重量14トンを超える大型車両が通行する場所
T14	大型車の交通の少ない道路	総重量14トンを超える大型車両が通行しない場所
T8	歩道・宅地内など	総重量8トンを超える大型車両が通行しない場所

品名の読み方

鋳鉄製防護ふた

T25A　200　L

- T25A：荷重区分（T25A / T14A / T8A / T8B）
- 200：呼び径(mm)
- L：ふたと受枠の連結構造（A…蝶番袋穴式 / L…蝶番ロック式 / K…鎖式）

再生プラスチック製台座

PB25A　200

- PB25A：荷重区分（PB25A …T25A、T-14A用 / PB8A……T8A用 / PB8B……T8B用）
- 200：呼び径(mm)

プラスチック・マスマンホール協会統一型

鋳鉄製防護ふた

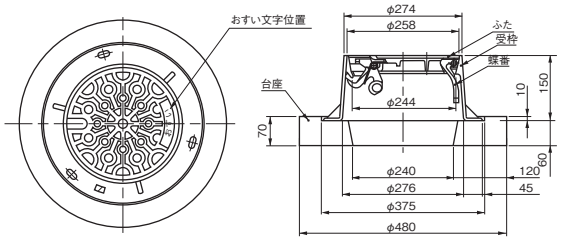
日本下水道協会JSWAS G−3 対応

- ●新道路構造令にのっとった25トン耐荷重(一般道路用)、14トン耐荷重(大型車の交通の少ない道路)および8トン耐荷重(歩道・宅地内用)を規格化しています。
- ●開閉具によって外ふたをバタンと倒さずに、安全に開閉できます。
- ●鉄ふた、鉄枠はテーパー付きで、車輌通過時に外ふたがたつきません。
- ●開閉しやすい袋穴式です。

鋳鉄製防護ふた（T25A）プラスチック・マスマンホール協会統一型

ふた・受枠／T25A 200L　品番6533　台座／PB25A 200A　品番6730

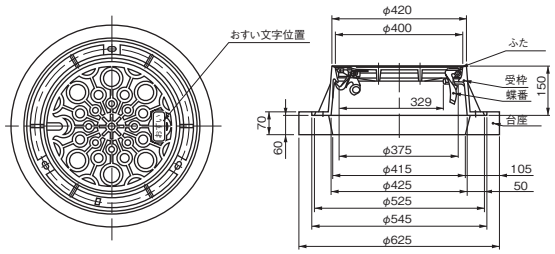
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T25A 300L　品番6533　台座／PB25A 300A　品番6730

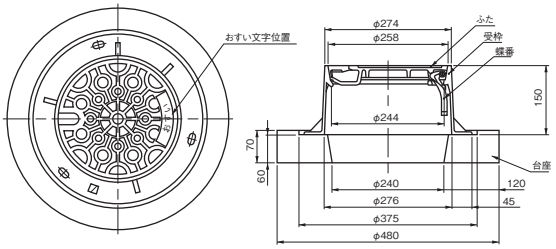
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T25A 200A　品番6527　台座／PB25A 200A　品番6730

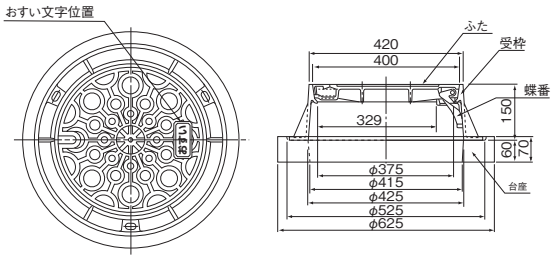
蝶番袋穴式



規格
G-3

ふた・受枠／T25A 300A　品番6527　台座／PB25A 300A　品番6730

蝶番袋穴式

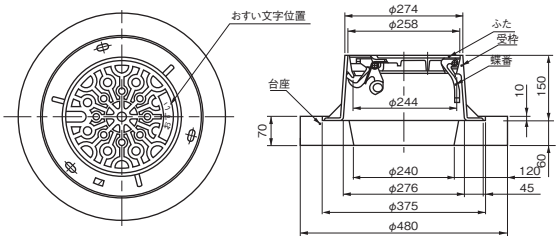


規格
G-3

鋳鉄製防護ふた(T14A) プラスチック・マスマンホール協会統一型

ふた・受枠／T14A 200L 品番6534　台座／PB25A 200A 品番6730

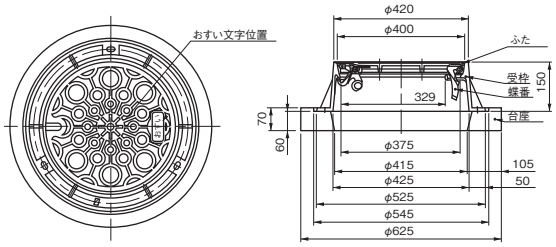
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T14A 300L 品番6534　台座／PB25A 300A 品番6730

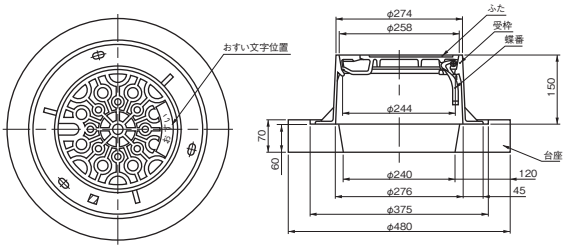
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T14A 200A 品番6528　台座／PB25A 200A 品番6730

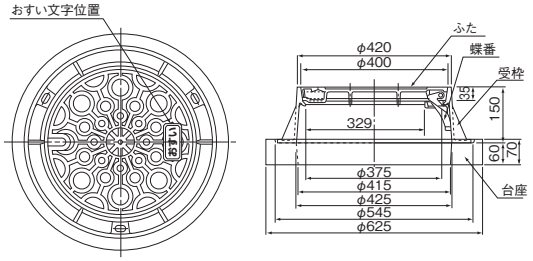
蝶番袋穴式



規格
G-3

ふた・受枠／T14A 300A 品番6528　台座／PB25A 300A 品番6730

蝶番袋穴式

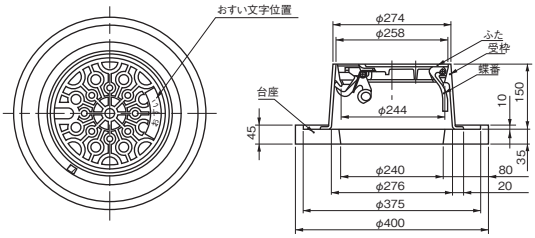


規格
G-3

鋳鉄製防護ふた(T8A)　プラスチック・マスマンホール協会統一型

ふた・受枠／T8A 200L　品番6535　台座／PB8A 200A　品番6731

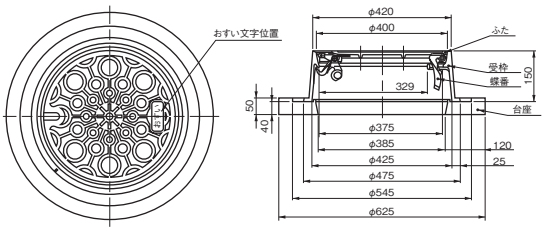
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T8A 300L　品番6535　台座／PB8A 300A　品番6731

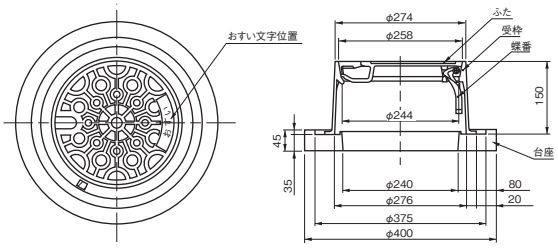
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T8A 200A　品番6529　台座／PB8A 200A　品番6731

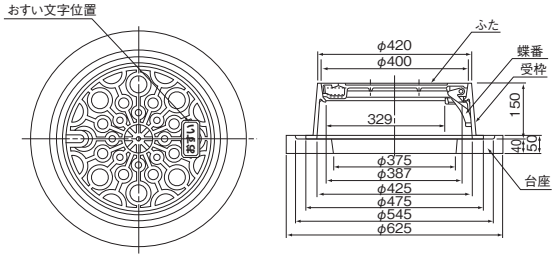
蝶番袋穴式



規格
G-3

ふた・受枠／T8A 300A　品番6529　台座／PB8A 300A　品番6731

蝶番袋穴式



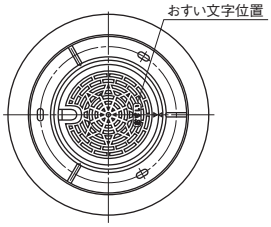
規格
G-3

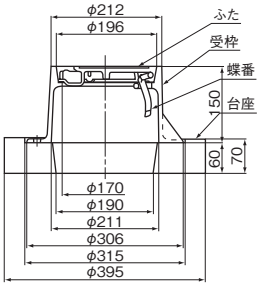
鋳鉄製防護ふた(T25A)

※市章マーク入り、全面デザイン入りも製作可能です。

ふた・受枠／ T25A 150A　品番6511　台座／ PB25A 150　品番6730

蝶番袋穴式





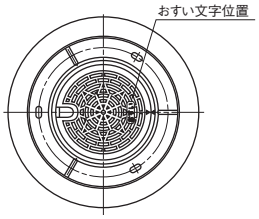
規格

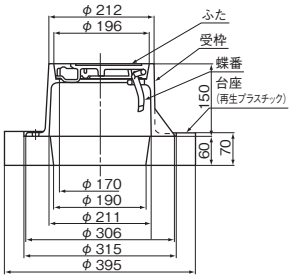
鋳鉄製防護ふた(T14A)

※市章マーク入り、全面デザイン入りも製作可能です。

ふた・受枠／ T14A 150A　品番6514　台座／ PB25A 150　品番6730

蝶番袋穴式





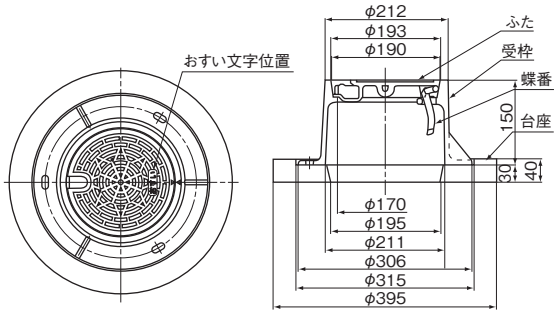
規格
●

鋳鉄製防護ふた(T8A)

※市章マーク入り、全面デザイン入りも製作可能です。

ふた・受枠／T8A 150A　品番6517　台座／PB8A 150　品番6731

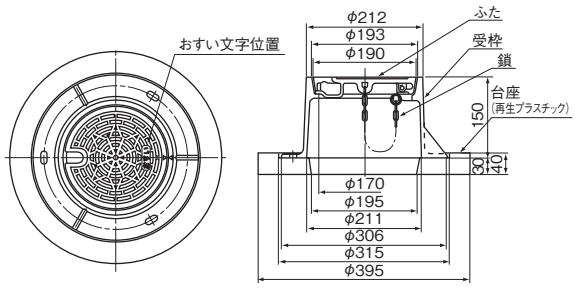
蝶番袋穴式



規格

ふた・受枠／T8A 150K　品番6518　台座／PB8A 150　品番6731

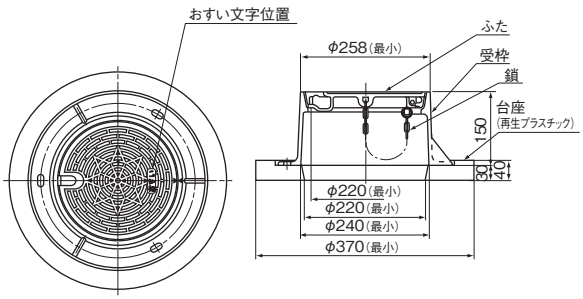
鎖　式



規格

ふた・受枠／T8A 200K　品番6518　台座／PB8A 200　品番6731

鎖　式



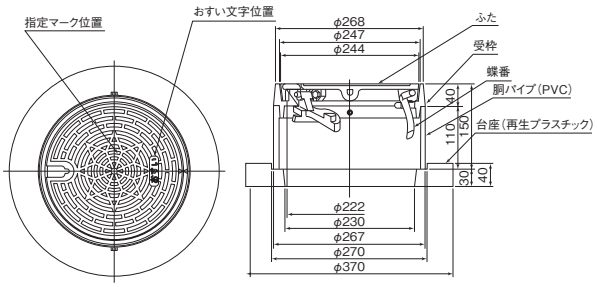
規格
G-3

鋳鉄製防護ふた(T8B)

※市章マーク入り、全面デザイン入りも製作可能です。

ふた・受枠／T8B 200L　品番6521　台座／PB8B 200　品番6732

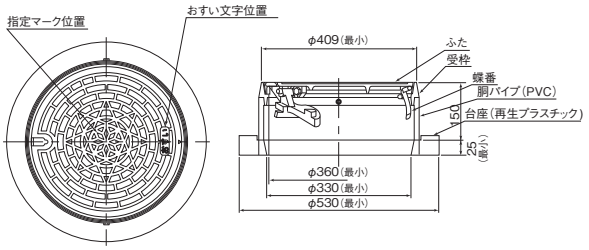
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T8B 300L　品番6521　台座／PB8B 300　品番6732

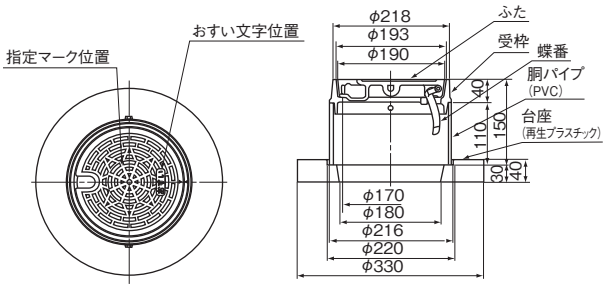
蝶番ロック式



規格
G-3

ふた・受枠／T8B 150A　品番6519　台座／PB8B 150　品番6732

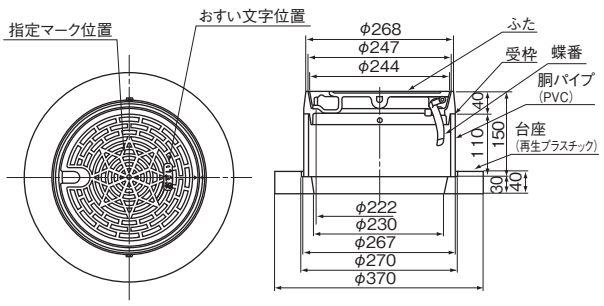
蝶番袋穴式



規格

ふた・受枠／T8B 200A　品番6519　台座／PB8B 200　品番6732

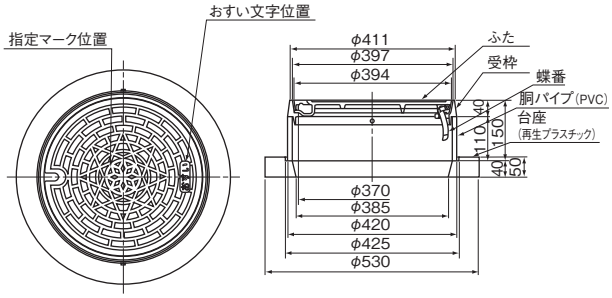
蝶番袋穴式



規格
G-3

ふた・受枠／T8B 300A　品番6519　台座／PB8B 300　品番6732

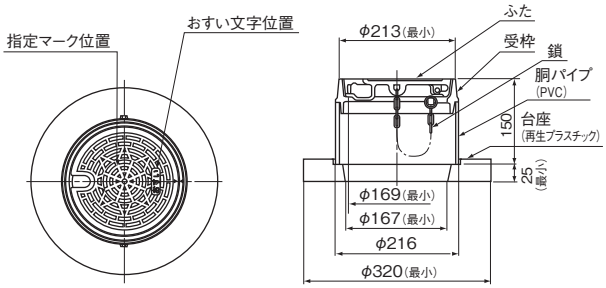
蝶番袋穴式



規格
G-3

ふた・受枠／T8B 150K　品番6520　台座／PB8B 150　品番6732

鎖　式

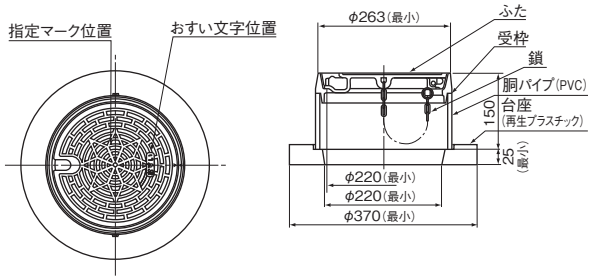


規格

※台座セット品もあります。

ふた・受枠／T8B 200K　品番6520　台座／PB8B 200　品番6732

鎖　式

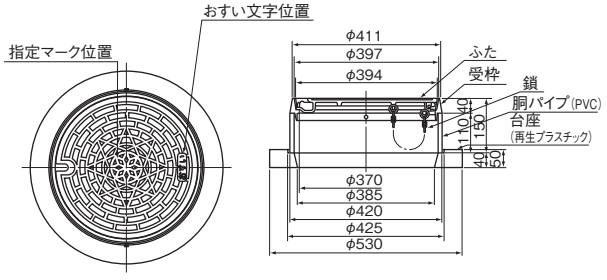


規格
G-3

※台座セット品もあります。

ふた・受枠／T8B 300K　品番6520　台座／PB8B 300　品番6732

鎖　式



規格
G-3

ふた

※市章マーク入り、全面デザイン入りも製作可能です。

維持管理性、美観、荷重強度、浸入水対策など、求められる諸条件をクリアする幅広い製品をラインナップ。

■臭いや雨水をシャットアウト
ふたに密閉性の高いシール材を装着していますので、臭い漏れや雨水の浸入の心配がありません。また、ふたは簡単に開閉できますのでメンテナンスも容易です。

■優れた荷重強度
設計荷重強度はT2で、車庫内などで乗用車程度がのっても優れた強度を維持します。

■施工条件に合わせて選べる豊富な品種
パイプ内径に装着できる差し口型と、パイプ外径に接着できる受口型があります。

■スッキリとした外観仕上がり
みかげシリーズ、グレーシリーズ、鋳鉄ふたシリーズと、施工現場に合わせた多彩な製品を品揃え。いずれも地表面には大きなマンホールふたが並ばず、スッキリと美しく仕上がります。

掃除口

ライトシリーズ

品名	サイズ	開閉方式
AIライト	50、75、100、150、150（鎖）、200、200（鎖）	ワンタッチ・くさり付
AI傾斜ライト	150、150（鎖）、200、200（鎖）、300、300（鎖）	ワンタッチ・くさり付
AI-Rライト	300、300（鎖）	ワンタッチ・くさり付
AOライト	200、200（鎖）	ワンタッチ・くさり付
BIライト	150、200、200（鎖）	開閉キー・ターンアップ・くさり付
BI傾斜ライト	200、200（鎖）	開閉キー・ターンアップ・くさり付
BOライト	200、200（鎖）	開閉キー・ターンアップ・くさり付

グレーシリーズ

品名	サイズ	開閉方式
AIグレー	150、150（鎖）、200、200（鎖）	ワンタッチ・くさり付

鋳鉄製シリーズ

品名	サイズ	開閉方式
AI-FCD	150C、150C（鎖）、200C、200C（鎖）	ワンタッチ・くさり付
AI-FCD傾斜	200C、200C（鎖）	ワンタッチ・くさり付
AI-R-FCD	300C、300C（鎖）	ワンタッチ・くさり付

開閉方式

ターンアップ	ワンタッチ	フィンガー	開閉キー	調整式	くさり付タイプ
ふたを回すとセリ上がります。	ドライバーで開閉します。	指で開閉します。	開閉キーで開閉します。	高さ/傾斜角度が調整可能です。	

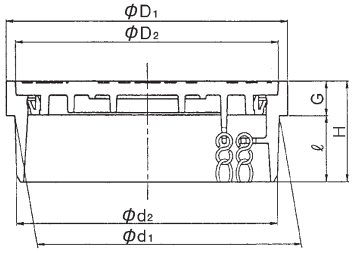
ライトシリーズ、グレーシリーズは、在庫が無くなり次第販売を終了し、以後は前澤化成工業（株）社品での対応となります。
詳しくは設計積算価格表をご覧ください。

表中記号の見方　プラスチック・マスマンホール協会PMMS 103規格品
● メーカー規格品
呼び径欄の色文字は受注生産品です。

ライトシリーズ(T-2)

※市章マーク、汚水文字表示、全面デザイン蓋についてはお問い合わせください。

AIライト　品番5881

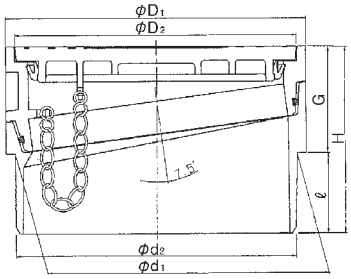


呼び径	規格	開閉方式
50	●	
75	●	
100	●	
150		
150(くさり付)		
200	K-7	
200(くさり付)	K-7	

単位　mm

呼び径	D1	D2	d1	d2	ℓ	H	G
50	60	56	56.8	55.7	12	23	11
75	89	83	83.6	82.6	20	33	13
100	114	104.5	108	106.5	25	38	13
150	165	155	154.8	153	38	58	20
150(くさり付)	165	155	154.8	153	38	58	20
200	216	202.5	203	201	57.5	80	22.5
200(くさり付)	216	202.5	203	201	57.5	80	22.5

AI傾斜ライト　品番5887



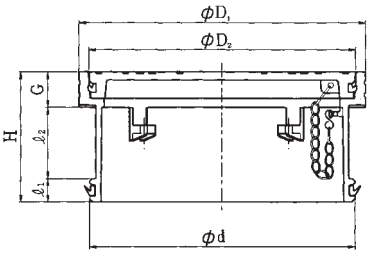
呼び径	規格	開閉方式
150	●	
150(くさり付)	●	
200	●	
200(くさり付)	●	
300	●	
300(くさり付)	●	

単位　mm

呼び径	D1	D2	d1	d2	ℓ	H	G
150	165	155	154.8	153	38	108	70
150(くさり付)	165	155	154.8	153	38	108	70
200	216	202.5	203	201	57.5	134	76.5
200(くさり付)	216	202.5	203	201	57.5	134	76.5
300	318	297	300	297	80	190	110
300(くさり付)	318	297	300	297	80	190	110

注) 傾斜対応範囲は0～15°です。

AI-Rライト　品番5881



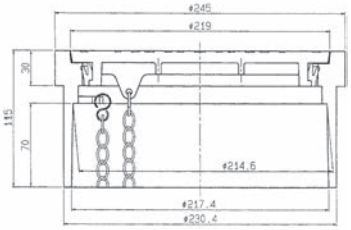
呼び径	規格	開閉方式
300	K-7	
300(くさり付)	K-7	

単位　mm

呼び径	D1	D2	d	ℓ1	ℓ2	H	G
300	318	297	295	26	80	146	40
300(くさり付)	318	297	295	26	80	146	40

落下防止用網を取付可能な構造です。

AOライト　品番5882



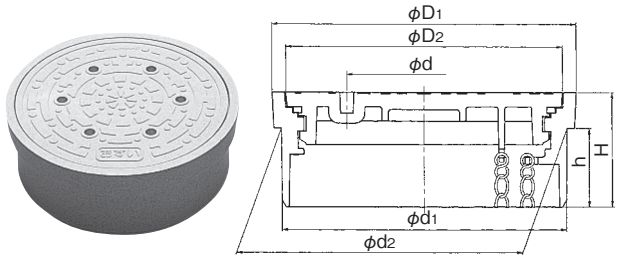
呼び径	規格	開閉方式
200	●	
200(くさり付)	●	

ライトシリーズ、グレーシリーズは、在庫が無くなり次第販売を終了し、以後は前澤化成工業(株)社品での対応となります。
詳しくは設計積算価格表をご覧ください。

ライトシリーズ(T-2)

※市章マーク、汚水文字表示、全面デザイン蓋についてはお問い合わせください。

BIライト　品番5883

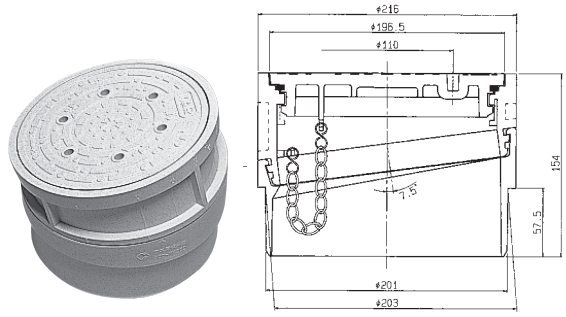


単位　mm

呼び径	D1	D2	d1	d2	H	h	d
150	166	154.5	153	154.7	55	40	85
200	216	196.5	201	203	80	55	110

呼び径	規格	開閉方式
150		
200	K-7	
200(くさり付)	K-7	

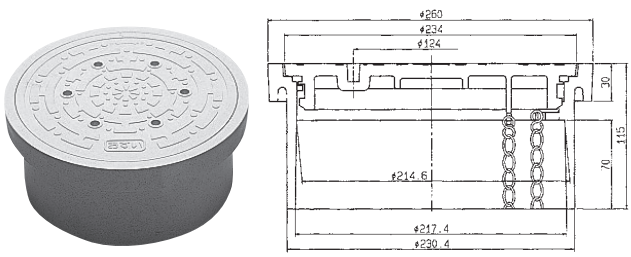
BI傾斜ライト　品番5867



呼び径	規格	開閉方式
200	●	
200(くさり付)	●	

注）傾斜対応範囲は0～15°です。

BOライト　品番5464

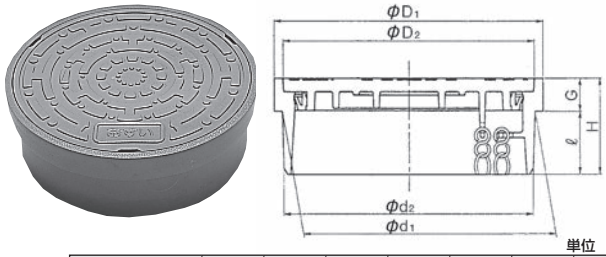


呼び径	規格	開閉方式
200	K-7	
200(くさり付)	K-7	

グレーシリーズ(T-2)

※市章マーク、汚水文字表示、全面デザイン蓋についてはお問い合わせください。

AIグレー　品番5881



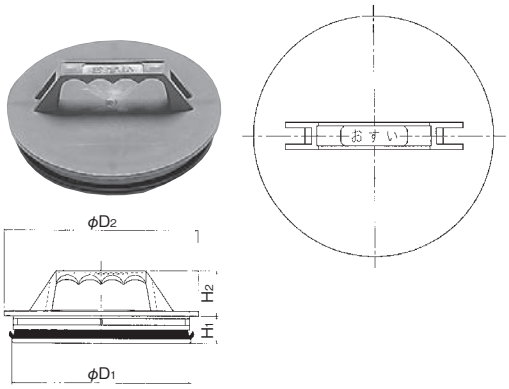
単位　mm

呼び径	D1	D2	d1	d2	ℓ	H	G
150	165	155	154.8	153	38	58	20
150(くさり付)	165	155	154.8	153	38	58	20
200	216	202.5	203	201	57.5	80	22.5
200(くさり付)	216	202.5	203	201	57.5	80	22.5

呼び径	規格	開閉方式
150		
150(くさり付)		
200	K-7	
200(くさり付)	K-7	

硬質塩化ビニル製内ふた

内ふた／CV-R　品番5685



呼び径	D1	D2	H1	H2
150	151	167	25	40
200	199	216	30	50
300	295	318	40	50

呼び径	梱包数	規　格
150	32	
200	12	K-7
300	6	

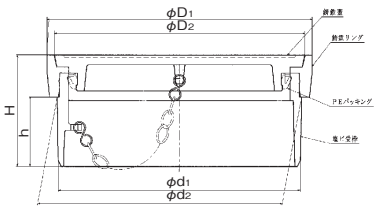
ライトシリーズ、グレーシリーズは、在庫が無くなり次第販売を終了し、以後は前澤化成工業(株)社品での対応となります。
詳しくは設計積算価格表をご覧ください。

表中記号の見方　プラスチック・マスマンホール協会PMMS 103規格品
● メーカー規格品
呼び径欄の色文字は受注生産品です。

鋳鉄製シリーズ(T-2)

※市章マーク、汚水文字表示、全面デザイン蓋についてはお問い合わせください。

AI-FCD　品番5888

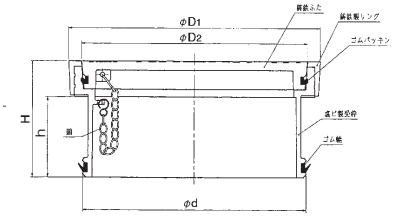


単位　mm

呼び径	D1	D2	d1	d2	H	h
150C	168	161	153	155	73	40
200C	220	208	201	203	93	58

呼び径	規　格	開閉方式
150C	●	
150C(くさり付)	●	
200C	●	
200C(くさり付)	●	

AI-R-FCD　品番5889



単位　mm

呼び径	D1	D2	d	H	h
300C	332.4	297.4	295	153	106

呼び径	規　格	開閉方式
300C	●	
300C(くさり付)	●	

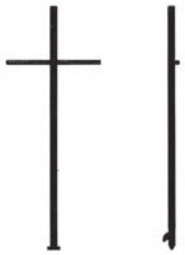
注）1.高さ調整範囲は0～80mmです。
2.設置後はコンクリート防護で固定してください。

点検・維持管理治具

鋳鉄製防護ふた用開閉治具

T25A、T14A、T8A、T8B用

品番6710



適用サイズ	規　格
150～300	●

小口径ます用化粧蓋LKハット

軽量・コンパクトな樹脂製化粧蓋で、エクステリアをスッキリ美しく!

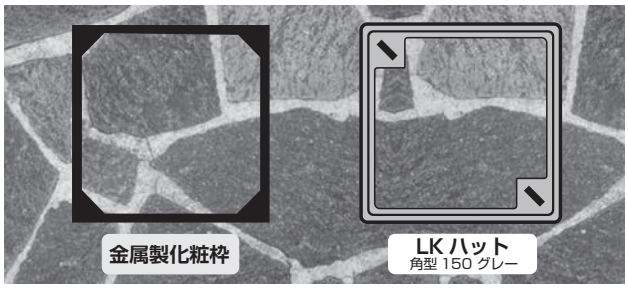
LKハットは、戸建住宅の庭や集合住宅等の外構に設置される汚水／雨水ます用の蓋の表面を周りの化粧材と同じにできる樹脂製の化粧蓋です。蓋の色は、グレーとココアブラウンの2色をご用意しています。

特　長

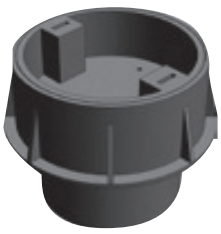
●景観の維持
- 蓋表面に周りと同じ化粧材が使用可能。
- 路面に露出する枠部は、2形状×2色から選択可能。
- 材質は耐食性に優れた硬質ポリ塩化ビニル。

●施工性の向上
- 軽量・コンパクトで取扱いが容易。
- ますからの立上り管に接続する構造で、路面とのレベル合わせが簡単。

景観比較イメージ

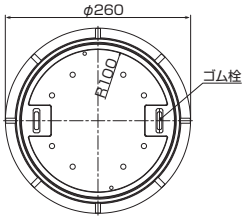


LKハット/丸型150　品番5885

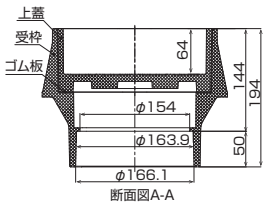


グレー

ココアブラウン



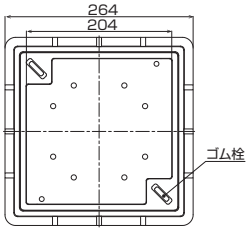
■耐荷重：T-2
■材　質
上蓋：硬質ポリ塩化ビニル
受枠：硬質ポリ塩化ビニル
〈付属品〉
ゴム栓(開閉穴用2個)　：EPDM
ゴム板(底面貼付用4枚)：CR



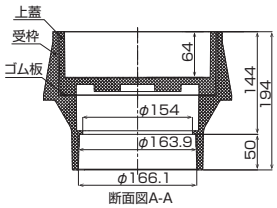
LKハット/角型150　品番5885

グレー

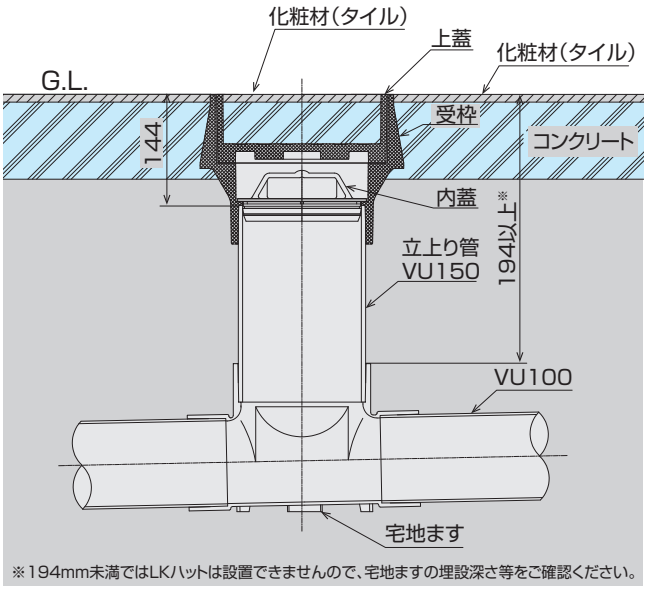
ココアブラウン



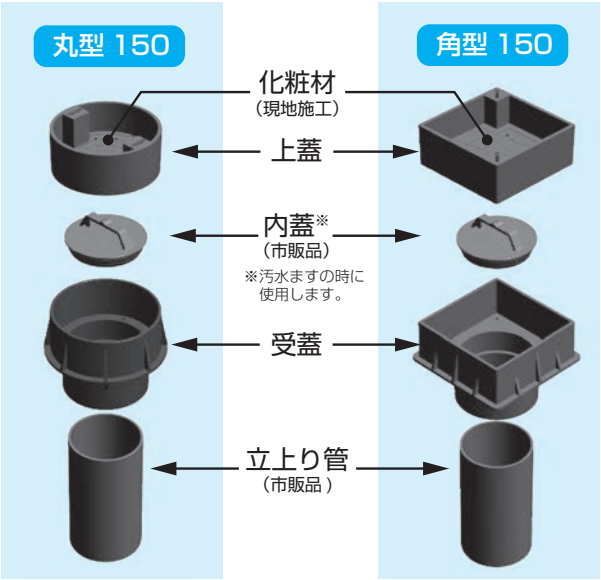
■耐荷重：T-2
■材　質
上蓋：硬質ポリ塩化ビニル
受枠：硬質ポリ塩化ビニル
〈付属品〉
ゴム栓(開閉穴用2個)　：EPDM
ゴム板(底面貼付用4枚)：CR



配 管 例

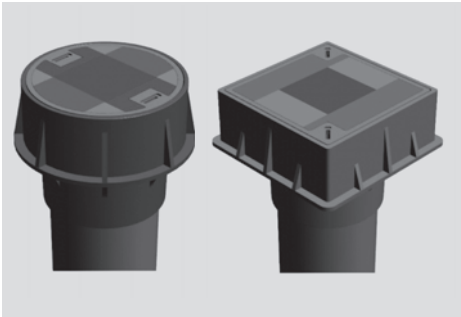


※194mm未満ではLKハットは設置できませんので、宅地ますの埋設深さ等をご確認ください。

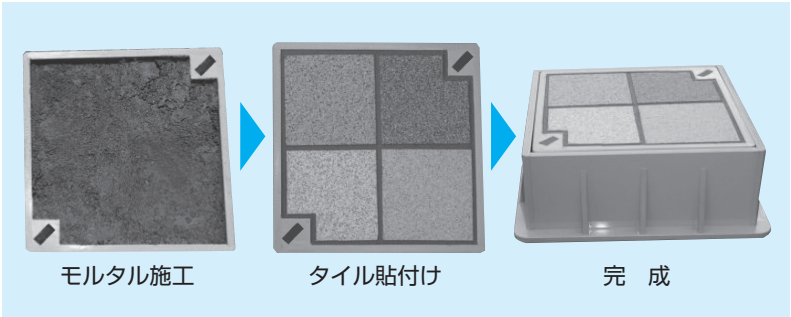


化 粧 例

化粧材：インターロッキング



化粧材：タイル



注意事項

1. 本製品に化粧材、内蓋、立上り管は含まれていません。化粧材は現地調達・現地施工となります。
2. 施工に際しては、「LK ハット(化粧蓋)標準施工方法説明書」を遵守してください。
3. 安全にご使用いただくために下記の事項をお守りください。

- ❗ 本製品の設計荷重は、T－2(総重量2トン)以下です。歩道、車道には使用できません。
- ❗ 本体の中にゴミを入れないでください。内蓋の止水が適切にできなく、上蓋のがたつきの原因になります。
- ❗ 小口径ます用以外の用途には使用しないでください。
- ⚠ けがの恐れがありますので、上蓋をセットする際には、指などを挟まないように注意してください。
- ⚠ 化粧材を入れた蓋は、重量物となりますので、取扱いに注意してください。
- ⃠ 車内や炎天下の路上などの高温となる場所に本製品を放置しないでください。変形する恐れがあります。

施工のポイント（小型マンホール、防護ふた編）

ます・小型マンホール
下水道用

施工のポイント（小型マンホール、防護ふた編）

※本管の施工に関する事項は、下水道硬質塩化ビニル管の施工標準に準じてください。

1 事前調査

工事にとりかかる前に、設計図面および施工現場を確認します。

チェックポイント
① 設置位置
② 設置深さ
③ 使用する小型マンホールの種類、設計荷重
④ 障害物の有無
⑤ 通行する車両の重量

2 準備する工具および材料

(1)工具
電気丸ノコまたは木工ノコ、電気ディスクグラインダー、水準器(勾配計)、スケール、帯テープ、油性ペン、ウエス、タンピングランマーおよび振動コンパクター、木だこ、突き棒、挿入機(荷締め機、ヒッパラーなど)、またはテコ棒および当木(挿入機を使用しない場合)、刷毛、玉掛け用ワイヤーロープ、100V電源リード線、ゴム輪チェックゲージ

(2)管材料
各種硬質塩ビ製小型マンホール、内ふた、防護ふた、立上り部、台座、専用滑剤など

3 掘　削

小型マンホールの掘削幅および掘削深さは、本管と同一寸法とします。
なお、矢板使用の場合は、矢板材の厚さを別途考慮してください。

＜本管の標準的な掘削幅＞

呼び径	150	200	250
掘削幅(cm)	60	70	80

4 基　礎

(1) 小型マンホールの床部は、継手掘りを行います。本管と同等の砂基礎とし、本管の管底高さや勾配に注意しながら振動コンパクターまたは木だこなどで十分に締め固めます。(図1　小型マンホールの基礎・設置ー①)

(2) 涌水地帯や軟弱地盤の場合は、あらかじめ栗石や砕石などを投入し、補助基礎を行い、床部の砂が転圧できるだけの支持力を出しておきます。砂厚は地盤の程度によりますが、30cm程度は必要です。超軟弱地盤では40～60cm程度の砂厚を必要とします。砂床のみで不十分なときは、砂基礎を補強した形式の基礎とします。本管と同等の基礎とします。(下水道用硬質塩化ビニル管の施工標準に準じてください。)

5 小型マンホールの据え付けおよび本管との接合

(1)小型マンホールの据え付けは、本管の勾配に合わせ本体の勾配・高さをチェックして仮固定します。
(図1ー②)

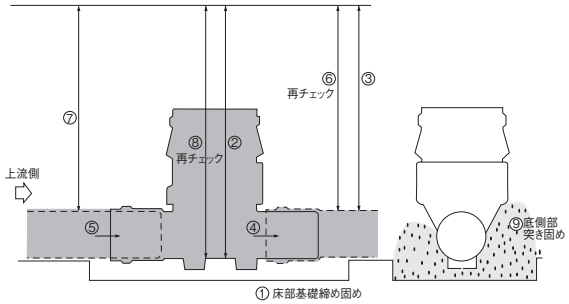
(2)本管の勾配・軸心・高さをチェックします。
(図1ー③)

(3)本管と小型マンホールのゴム輪接合を行います。
(図1ー④、⑤)

(4)本管の勾配・軸心・高さを再度チェックします。
(図1ー⑥、⑦)

(5)小型マンホール本体の設計管底高さ・勾配・水平・軸心などを再度チェックし、仮固定します。
(図1ー⑧)

(6)小型マンホール本体の底部が空洞にならないよう、左右にバランスよく交互に砂を投入し、木だこまたは突き棒などで十分に突き固めます。
(図1ー⑨参照)



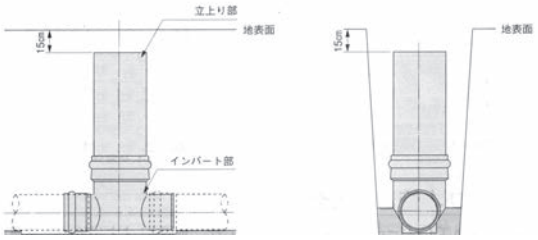
＜図1　小型マンホールの基礎・設置＞

6 立上り部との接合

(1)立上り長さの寸法出しを行い、立上り部の高さが図2のように地表面より、防護ふたの高さ15cmを差し引いた長さで切断します。

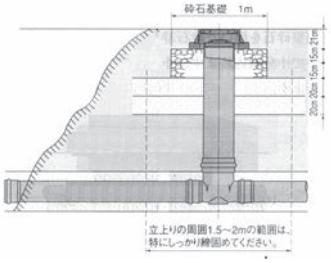
(2)インバート部と立上り部をゴム輪接合します。なお、挿入はインバート部が傾いたりずれたりしないよう、丁寧に行います。

(3)立上り部の上端に内ふたをします。



<図2　立上り部の設置>

7 埋戻し

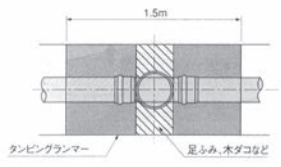


<図3　鋳鉄製防護ふたの施工例>

(1)標準として埋戻しは、砂や締固め易い良質土を使用します(管路部と同じ)。
①管側部及びインバート側部の一層仕上り厚さは20cm以内とします。
②締固めは、一層ごとに木ダコ又は足踏みで確実に締固めます。溝幅が広く機械を使用できる場合は、振動コンパクターを併用することもできます。
③管上部の仕上り厚さは、10cm以上とします。基礎材を均等に敷きならし、十分締固めてください。ただし、締固め機械は、管に衝撃を与えないよう衝撃力の小さい軽量のものを使用してください。

(2)路体部の埋戻しは、一層の仕上がり厚さを30cmとして、通常の管路部分と同様に行ってください。
ただし、この部分も締固めが緩いと沈下の原因になるので、注意してください。

(3)路床部は、一層の仕上がり厚さを20cmとしてください。
なお、砕石の下二層の締固めは特に重要です。タンピングランマーを使って入念に締固めてください。
立上り部の横(図4の斜線部)は、足ふみや木ダコで締固めます。



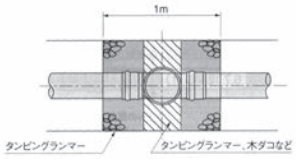
<図4　締固め図(平面図)>

<図5　転圧>

8 防護ふたの設置

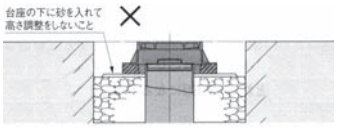
ふたの仕様については、通行する車両重量を十分考慮の上、選定してください。

(1)**防護ふたの基礎**
防護ふたの基礎は、粒度調整砕石を用いた砕石基礎を標準とします。一層の仕上り厚さを15cmとして、一層毎にタンピングランマーで十分締固めます。立上がり部の横(図6の斜線部)にランマーが入らないときは、木ダコなどを使用します。



<図6　締固め図(平面図)>

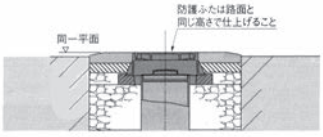
(2)**防護ふたの高さ調整**
①防護ふたの高さ調整には、砂を利用しないでください。粒度調整砕石を十分締固め所定の高さに仕上げ、防護ふた(台座)の基礎とします。
※高さの微調整は空錬りモルタルを用いて行い、砂など流動しやすい材料を使用しないでください。(図7参照)



<図7　高さ調整>

②台座と防護ふたは、立上り部と同芯になるように据付けます。台座と防護ふたがずれないように注意し、周囲を均等に埋戻すとともに、防護ふた周囲は特に念入りに転圧してください。

③防護ふたは復旧路面と同じ高さ変化を示します。復旧路面の沈下が予測される場合も、防護ふたと復旧路面は同一高さに仕上げてください。(図8参照)
※コンクリート製人孔のように復旧路面より防護ふたを下げた施工はしないでください。



<図8　仕上げ>

9 注意点

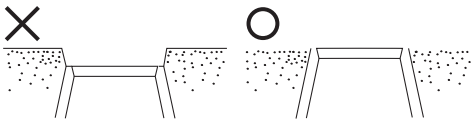
投光器で長時間マンホール内を照らさないでください。
小型マンホールが変形する恐れがあります。

※本管の施工に関する事項は、下水道硬質塩化ビニル管の施工標準に準じてください。

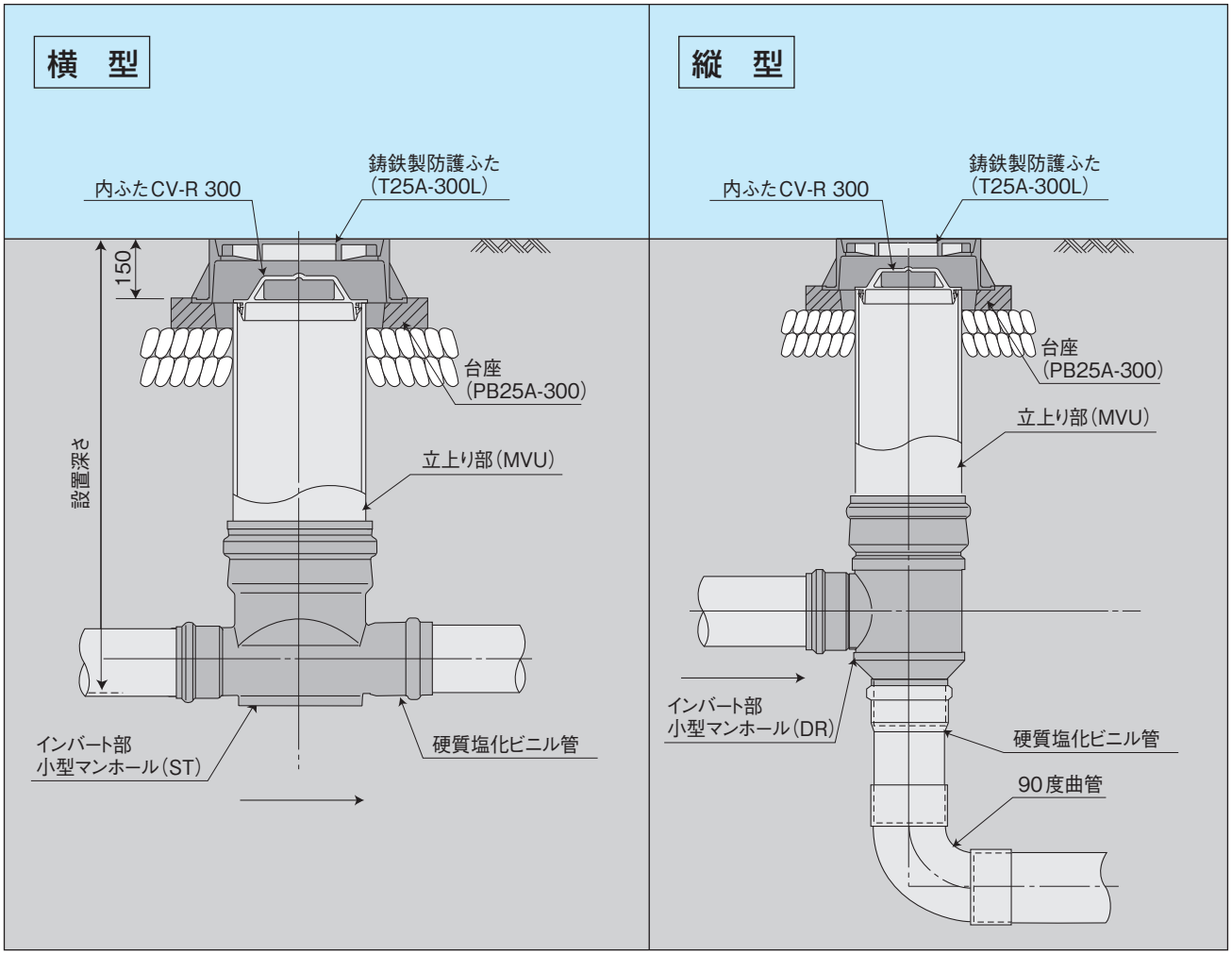
9 アスファルト舗装

(1)舗装面と防護ふた面に段差ができないように注意してください。

(2)防護ふたの周囲は、とくに入念に転圧してください。

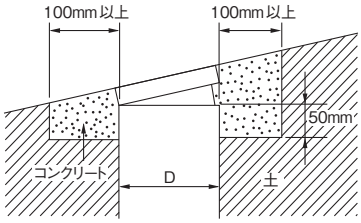


10 標準配管例



塩ビ製ふた・鋳鉄製ふたの配管後の処理

対象品：AI－R　　φ300
　　AI－R－FCD φ300



●ふたの高さと角度が決定した後は、高さや角度が変わらないようにコンクリートで巻き立ててください。

ビニルパイプ
ます・小型マンホール
下水道用

接合用品

参考資料

※初めて、接着剤、接合剤、滑剤をご購入される際は、弊社ホームページよりまたは、弊社各営業拠点にご依頼いただき、必ずMSDSの入手をお願い致します。

1 適用製品一覧

区分	性　状	品　名		容　量	適用製品					
					円形管用支管	リブパイプ用支管	BA継手陶管継手	マンホール・マス充塡用	FRPM管用継手	接着受口付製品
ビニル系接着剤	液状	タフダイン赤		500g缶、1kg缶						○
		タフダイン青		100g缶、500g缶、1kg缶						○
		タフダイン黄		1kg缶、3kg缶						○
	パテ状	SVR接合剤		200gチューブ	△					
エポキシ系接合剤	パテ状	KCケーシーボンドⅡ	寒冷期用	主　剤：1kg缶、5kg缶 硬化剤：1kg缶、5kg缶	○	○	○	○	○	
			温暖期用	主　剤：1kg缶、5kg缶 硬化剤：1kg缶、5kg缶	○	○	○	○	○	
	パテ状	タフタイトEPS		主　剤：125g 硬化剤：125g	○					

(注)△印は1段落ち支管(200-150)には使用できません。
⚠注意 1)SVR接合剤は、1段落ち支管には使用しないでください。
2)タフダイン赤・タフダイン青は、φ200以上の大口径の接合に適しません。

区分	性状	品名	容量	適用製品
滑剤	液状	Vソープ	1kg缶、2kg缶	ゴム輪受口への接合用
	—	Vスプレー	340ml缶	

2 滑剤

Vソープ　品番 7000

1kg樹脂容器(刷毛付)

2kg樹脂容器

容　量：1kg樹脂容器(刷毛付き)、2kg樹脂容器(刷毛なし)
性　状：粘液状
主成分：カリ石けん(水溶性)
用　途：ゴム輪受口接合用
規　格：メーカー規格品

Vスプレー　品番 7000

容　量：340ml
用　途：ゴム輪受口接合用
規　格：メーカー規格品
主成分：シリコーンオイル、イソヘキサン

(箇所／本)

呼び径	150	200	250
接合箇所(参考)	35	23	15

3 ビニル系接着剤

タフダイン赤　品番 1039

容量：500g缶(刷毛付き)、1kg缶(刷毛付き)
性状：高粘度速乾性(粘度 2,500mPa·s)
色調：無色
用途：接着受口の接合用
規格：日本水道協会規格JWWA S101 準拠品

タフダイン青　品番 1039

容量：100g缶(刷毛付き)、500g缶(刷毛付き)、1kg缶(刷毛付き)、
性状：低粘度速乾性(粘度 150mPa·s)
色調：無色
用途：接着受口の接合用(呼び径150以下)
規格：日本水道協会規格JWWA S101 準拠品

⚠注意 **乾きやすいため、夏期やφ200以上の大口径管の接合には適しません。**

タフダイン黄　品番 1039

容量：1kg缶(刷毛付き)、3kg缶(刷毛なし)
性状：高粘度遅乾性(粘度 1,000mPa·s)
色調：無色
用途：接着受口の接合用(呼び径200以上)
規格：メーカー規格品

⚠注意 **農水、下水、排水用です。**
水道用には使用できません。

SVR接合剤　品番 3039

容量：200gチューブ
性状：パテ状
用途：1段落ちを除く支管(SVR)のビニル本管への取付け用
規格：メーカー規格品

⚠注意 **1段落ち支管(200-150)等には使用できません。**
SVR接合剤は湧水多量地盤では使用できません。

⚠ビニル系接着剤に関する注意

保管上のご注意

1. 接着剤は引火性の溶剤を含んでいます。保管に際しては火気に十分注意してください。
2. 接着剤は消防法第2条の危険物第4類第1石油類に該当するため、200ℓ以上保管する場合は危険物倉庫内に保管してください(ただし、都市によっては200ℓ未満でも火災予防条例等の規制を受けますからご注意ください)。
3. 使用後、接着剤が残った場合は必ず密封のうえ冷暗所に保管してください。
4. 古くなってゼラチン状になったものは、アセトンなどの溶剤を加えても接着力は回復しませんので、使用しないでください。
5. 有機溶剤が含まれていますので吸うと有毒です。局所排気または換気をよく行ってください。

使用上の注意

1. ビニル系接着剤は、ノリのようにたっぷりと塗った方が良いという考え方は誤りです。特に冬期は有害な亀裂事故(ソルベントクラッキング)の原因にもなります。このため、接着剤は薄く均一に塗布し、必要以上に厚く塗らないようにしてください。
2. 本管が卵形管の場合や、1段落ち支管の取付けにはタフダイン・SVR接合剤を使用しないでください。この場合はタフタイトEPSまたはKCケーシーボンドⅡを使用してください。

4 エポキシ系接合剤

ケーシーボンドⅡ　品番 6039

寒冷期用

容量：10kgセット（主剤5kg缶+硬化剤5kg缶）／ 2kgセット（主剤1kg缶+硬化剤1kg缶）
性状：パテ状
用途：あらゆる下水管への支管の取付け用、マンホール・マス接続部への充填用
規格：メーカー規格品

硬化時間
（寒冷期用）

温度	0℃	5℃	10℃	20℃
硬化時間	約120分	約100分	約60分	約40分

温暖期用

（温暖期用）

温度	10℃	15℃	20℃	30℃	40℃
硬化時間	約120分	約90分	約60分	約45分	約30分

タフタイトEPS　品番 7039

容量：250gセット（主剤125g+硬化剤125gセット）（販売単位：250gセット×5）
性状：パテ状
用途：ビニル本管への支管の取付け用
規格：メーカー規格品

硬化時間

温度	0℃	10℃	20℃	30℃
硬化時間	60分	40分	30分	15分

⚠ エポキシ系接合剤に関する注意

使用方法

1. 接合箇所のゴミ・油・水などはウエスで拭取ってください。
2. ゴムまたはビニル手袋を着用し、主剤と硬化剤を同じ量ずつ1回使用分だけ取り出し、色が均一になるまでよく練り合わせてください。
3. ねり合わす際、手袋に付着する場合は、手袋に水を少量つけながら作業してください。特に、温度が高くなると付着しやすくなります。
4. 低温時などで、硬くて缶から取り出しにくい場合は、缶を温水などにつけて柔らかくなる状態に温めてご使用ください。ただし、直火による加熱は絶対にしないでください。

取扱い上の注意事項

1. 皮膚についた場合は、ただちに石けんと水で洗ってください。人によっては、かぶれなどの皮膚障害を起こすことがあります。
2. 万一眼に入った場合は水でよく洗い流した後、必要に応じて医師の診察を受けてください。
3. 取扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行ってください。

5 専用接着剤・接合剤

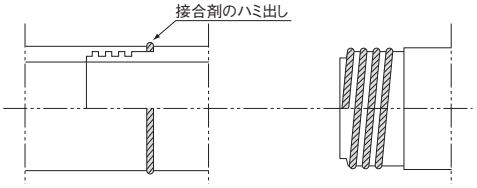
SPエスピーボンド　品番 1039

スパイラル継手付直管専用

容量：400g
性状：シリコーン変性ポリマー系弾性接合剤
規格：メーカー規格品

⚠ 施工上のご注意

1. 受口・差し口部の油・土砂等の付着は漏水の原因となりますので接合面をウエス等で清掃してください。
2. 接合剤は図に示すとおり、差し口の溝部全体に塗布し、ベルトレンチを使用して直ちに接合してください。管内に接合剤がはみ出しますので、接合部には塗布しないでください。
3. 接合剤の外面側全周へのハミ出しを確認します。はみ出しが無い場合は塗布量不足で漏水する場合がありますので、必ず指定量を塗布してください。



4. 接着剤標準使用料
（日本下水道協会規格 JSWAS K-6 参考資料記載）

呼び径	150	200	250	300
標準使用料（g/1 箇所）	60	80	100	130
1本当たり接合可能箇所目安（箇所/1本）	6	5	4	3
呼び径	350	400	450	※500
標準使用料（g/1 箇所）	190	220	260	300
1本当たり接合可能箇所目安（箇所/1本）	2	1.8	1.5	1.3

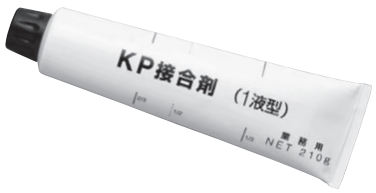
※印はメーカー規格品

5. 冬期の施工等、低温環境で使用する場合には接合剤が硬くなる場合がありますので、その際には保温の上、ご使用ください。

KP接合剤　品番 7050

塩ビ角パイプ専用

［日本プラスチック工業（株）製］



受注生産品
容量：210g（5本セット）
性状：シリコーン変性ポリマー系弾性接合剤
規格：メーカー規格品

使用量（参考数値）

サイズ	1口あたりの使用量
210×110	65g（1/3本）
250×150	100g（1/2本）

6 接着剤・接合剤・滑剤の使用量（参考数値）

これらの使用量は目安を示すものですので、ご発注時には、現場のロスを見込んで、2～3割多目にしてください。

ゴム輪接合のときのVソープ使用量

単位 g/1ヶ所

呼び径	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
使用量	10	15	20	25	35	50	65	90	115	140	190

接着受口接合のときの接着剤使用量

単位 g/1ヶ所

呼び径	75	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600
接着剤の種類	タフダイン赤・青				タフダイン黄							
使用量	10	15	20	30	55	90	125	175	220	275	350	525

ビニル管用支管の取付けのときの接着剤・接合剤使用量

単位 g/1ヶ所

接着剤・接合剤の種類	取付け管の呼び径					
	100	125	150	200	250	300
SVR接合剤	100	100	100	100	—	—
KCケーシーボンドⅡ	400	400	400	400	500	600
タフタイトEPS	250	250	250	250	—	—

備考 1段落ち支管の取付けには、KCケーシーボンドⅡまたはタフタイトEPSを使用してください。接着剤およびSVR接合剤は使用しないでください。

鉄筋コンクリート管用支管の取付けのときの接合剤使用量

単位 g/1ヶ所

接合剤の種類	本管の呼び径	取付け管の呼び径					
		100	125	150	200	250	300
KCケーシーボンドⅡ	150～300	700	800	900	1050	2500	—
	350～450	850	950	1100	1250	2900	4300
	500～900	1100	1250	1450	1600	3100	4500
	1000以上	1150	1300	1550	1700	3200	4600

備考 本表は、90度支管に適用します。管軸60度支管は、本表の50%増とします。

塩ビ管用およびFRPM管用90度支管のKCケーシーボンドⅡ標準使用量〈目安〉

単位 g/1ヶ所

取付管側の呼び径	100	125	150	200	250	300
KCケーシーボンドⅡ標準使用量	400	400	400	400	500	600

備考 KCケーシーボンドⅡのご発注の際は、現場でのロスを見込んで2～3割多目にしてください。

AA・BA継手の取付けのときの接合剤使用量

単位 g/1ヶ所

接合剤の種類	本管の呼び径	取付け管の呼び径			
		100	125	150	200
KCケーシーボンドⅡ	150～ 450	510	630	760	1010
	500～ 800	630	800	950	1230
	900～1350	770	990	1210	1550
	1500～2000	940	1200	1430	1760

推進用スパイラル継手付直管の接合時の接合剤（SPエスピーボンド）使用量

単位 g/1ヶ所

呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500
使用量	60	80	100	130	190	220	260	300
接合可能箇所目安（箇所/1本）NET400g	6	5	4	3	2	1.8	1.5	1.3

リブ支管の取付けのときのKCケーシーボンドⅡ使用量

本管の呼び径 ＼ 取付け管の呼び径	100～200
150、200	標準500～ 700g/箇所
250、300	標準700～ 900g/箇所
350、400、450	標準900～1200g/箇所

備考 使用量は、混練後の質量を示します。

1 日本下水道協会規格の性能規格

円形管（本管・取付け管）（日本下水道協会規格JSWAS K-1品）

性能項目	性能			適用
引張降伏強さ	23℃における引張降伏強さは45MPa以上			管
偏平強さ	呼び径	圧縮量（mm）	線荷量（kN/m）	直管
	75	4	1.57以上	
	100	6	1.70以上	
	125	7	2.50以上	
	150	8	3.38以上	
	200	11	4.28以上	
	250	13	4.61以上	
	300	16	5.52以上	
	350	19	6.17以上	
	400	21	6.61以上	
	450	24	7.55以上	
	500	26	8.18以上	
	600	32	10.20以上	
耐負圧性	0.078MPaで負圧の変動がないこと			ゴム輪接合部
耐薬品性	各試験液とも質量変化が±0.20/cm^{2}以内			管
ビカット軟化温度	76℃以上			管

リブ付硬質塩化ビニル管（日本下水道協会規格JSWAS K-13品）

性能項目	性能					適用
引張降伏強さ	20℃における引張強度は47MPa以上					管
偏平強さ	呼び径	圧縮量（mm）	線荷量（kN/m）	圧縮量（mm）	線荷量（kN/m）	管のリブ直管部
	150	8	5.9以上	13	8.7以上	
	200	11	7.9以上	17	11.0以上	
	250	13	9.3以上	21	13.6以上	
	300	16	11.4以上	25	16.2以上	
	350	18	13.6以上	30	18.8以上	
	400	21	10.0以上	34	14.4以上	
	450	24	11.4以上	38	16.5以上	
耐負圧性	0.078MPaで負圧の変動がないこと					ゴム輪接合部
耐薬品性	各試験液とも質量変化が±0.20/cm^{2}以内					管
ビカット軟化温度	76℃以上					管

2 ビニルパイプの一般的性質

項　目		単　位	物性値	試験方法
物質的性質	色	—	灰色	
	比重	—	1.43	JIS K 7112 浮沈法 20℃
	かたさ	ロックウェルR	115	ASTMD 785 20℃
	吸水率	常温1週間　mg/㎠	0.15以下	
機械的性質	引張強さ	MPa(kgf/㎠)	49～54(500～550)	JIS K 6815 23℃
	縦弾性係数	MPa(kgf/㎠)	2942(3×10^4)	JIS K 7161 20℃
	破断時伸び	%	50～150	JIS K 6815 23℃
	曲げ強さ	MPa(kgf/㎠)	78.5～98.1(800～1000)	JIS K 7171 20℃ 65%RH
	曲げ弾性係数	MPa(kgf/㎠)	2746(2.8×10^4)	JIS K 7171 20℃ 65%RH
	圧縮強さ	MPa(kgf/㎠)	69(700)	JIS K 7181 20℃ 65%RH
	ポアソン比	—	0.35～0.40	
	せん断強さ	MPa(kgf/㎠)	39.2(400)	
	衝撃強さシャルピー	kJ/㎡(kgf･cm/㎠)	6.9～9.8(7～10)	JIS K 7111 20℃
熱的性質	ビカット軟化温度	℃	76以上	JIS K 6816
	線膨張係数	1/℃	6～8～×10^{-5}	
	比熱	J/(kg･K)(cal/g･℃)	1.05×10^3(0.25)	
	熱伝導係数	W/(m･K)(kcal/m･h･℃)	0.15(0.13)	DIN 8061
	使用限界温度	℃	60	
	燃焼性	—	自己消火性	
電気的性質	耐電圧	kV/㎜	40以上	
	体積固有抵抗	Ωcm	5.3×10^{15}	30℃ 65%RH
	誘電率　60HZ	—	3.2	30℃ 55%RH
	誘電率　10^{3}HZ	—	3.1	
	誘電率　10^{6}HZ	—	3.0	
	力　率　60HZ	10^2	1.18	30℃ 55%RH
	力　率　10^{3}HZ	10^2	1.91	
	力　率　10^{6}HZ	10^2	1.72	

備考　上記の数値は標準値を示し、保証値ではありません。

3 ビニルパイプの耐薬品性（無圧）

⚠ 表中の耐薬品性は参考であり、薬液配管等に使用する場合は、弊社までご相談ください。

薬品名		濃度	温度・管種 20℃ VP、VU	35℃ VP、VU	60℃ VP、VU
酸	塩酸	10%以下	◎	◎	◎
		10~25%	◎	◎	◎
		25~37%	◎	◎	◎
		37%以上	△	×	×
	硫酸	50%以下	◎	◎	◎
		50~70%	△	△	△
		70%以上	△	△	×
	硝酸	30%以下	◎	◎	◎
		30~55%	○	○	×
		55~65%	△	△	×
	フッ化水素酸	10%以下	○	○	△
		10~40%	○	○	×
		40%以上	×	×	×
	リン酸	60%以下	◎	◎	◎
		60~95%	○	○	△
	酢酸	0~50%	○	○	○
		50~80%	○	△	△
		80%以上	△	△	×
	ギ酸	0~25%	○	○	△
		25~60%	○	○	△
		60%以上	△	×	×
	乳酸		◎	△	△
	トリクロロ酢酸		△	×	×
	マレイン酸		○	△	×
	過酸化水素水		◎	◎	×
	ポリ塩化アルミニウム（PAC）		◎	◎	○
	ポリ硫酸第二鉄		◎	◎	○
	塩化第二鉄		◎	◎	○
	硫酸アルミニウム		◎	◎	○
アルカリ	水酸化ナトリウム（苛性ソーダ）	10%以下	◎	◎	○
		10~50%	◎	◎	△
		50%以上	△	△	△
	水酸化カリウム（苛性カリ）	50%以下	◎	◎	◎
	水酸化カルシウム		◎	◎	◎
	次亜塩素酸ソーダ（次亜塩素酸ナトリウム）	10%以下	◎	◎	○
		10~25%	◎	◎	○
		25~50%	◎	◎	○
		50%以上	△	△	△
有機溶剤	クロロメタン（塩化メチル）		×	×	×
	トルエン		×	×	×
	トリクロロエチレン		×	×	×

薬品名		濃度	温度・管種 20℃ VP、VU	35℃ VP、VU	60℃ VP、VU
有機溶剤	アセトン		×	×	×
	ケトン類		×	×	×
	メチルアルコール		◎	◎	△
	エチルエーテル		×	×	×
	エチルアルコール	50%以下	◎	◎	△
		96%	◎	◎	△
	ブチルアルコール		◎	◎	△
	アニリン		×	×	×
	ベンゼン		×	×	×
	四塩化炭素		×	×	×
	トリクロロメタン（クロロホルム）		×	×	×
	酢酸エチル		×	×	×
	ホルマリン	40%以下	○	○	△
	二硫化炭素		×	×	×
	アセトアルデヒド		×	×	×
	グリセリン		◎	◎	◎
	芳香族炭化水素		×	×	×
	クレゾール水溶液		×	×	×
	ラッカーシンナー		×	×	×
	ヘキサン		◎	△	×
	トリエチルアミン		×	×	×
	ブチルカルビトール		△	△	×
	プロピレングリコール	50%以下	△	△	×
		50%超	×	×	×
	エチレングリコール	50%以下	◎	◎	△
		50%超	×	×	×
	エタノールアミン		×	×	×
ガス	塩素ガス 乾性		△	×	×
	塩素ガス 湿性		◎	△	×
	アンモニアガス		◎	◎	◎
	硫化水素		◎	◎	△
その他	ガソリン		△	×	×
	石油		×	×	×
	油・脂肪		◎	◎	◎
	オリーブ油		◎	◎	△
	過マンガン酸カリウム		○	○	△
	海水		◎	◎	◎
	防蟻剤		×	×	×
	オゾン水		◎	△	×

備考　◎：全くあるいはほとんど影響を受けない　○：若干の影響を受ける　△：影響を受ける　×：著しく影響を受ける

4 ビニルパイプと鉄筋コンクリート管の物性比較（参考値）

項目 ＼ 管種		ビニルパイプ	鉄筋コンクリート管
引張強さ	MPa	49～54	2.5～3.9
圧縮強さ	MPa	69	29.4～49.0
せん断強さ	MPa	39.2	7.4～11.3
曲げ強さ	MPa	78.5～98.1	8.8～10.8
弾性係数	MPa	2942	17150～23520
ポアソン比	—	0.35～0.40	0.143～0.167
線膨張係数	1/℃	$6\sim8\times10^{-5}$	1×10^{-5}
単位質量	kg/m³	1,430	2,400

5 ビニルパイプと鉄筋コンクリート管の質量比較

1）1本当りの質量比較（※参考質量）

単位 kg

管の種類 ＼ 呼び径	ビニルパイプ		鉄筋コンクリート管
	円形管 JSWAS K-1	リブパイプ JSWAS K-13	B 形 JSWAS A-1
100	7.2	—	—
125	11.4	—	—
150	16.4	12.4	77
200	27.5	18.2	103
250	40.9	27.3	131
300	57.7	38.5	165
350	77.1	51.4	204
400	98.8	59.7	306
450	124.1	74.8	373
500	152.6	—	459
600	237.2	—	660

備考 1. ビニルパイプ円形管・リブパイプは、有効長4m
2. 鉄筋コンクリート管は、（φ100～φ350）有効長2m、（φ400以上）有効長2.43m。

2）1m当りの質量比較（※参考質量）

単位 kg

管の種類 ＼ 呼び径	ビニルパイプ		鉄筋コンクリート管
	円形管 JSWAS K-1	リブパイプ JSWAS K-13	B 形 JSWAS A-1
100	1.7	—	—
125	2.7	—	—
150	3.9	3.0	38.5
200	6.6	4.4	51.5
250	9.8	6.4	65.5
300	13.7	9.0	82.5
350	18.1	12.0	102.0
400	23.1	13.9	125.9
450	28.9	17.4	153.5
500	35.3	—	188.9
600	52.7	—	271.6

備考 各パイプとも有効長で割って質量を算出しています。

6 管布設工歩掛

1）下水道用硬質塩化ビニル管（JSWAS K-1）歩掛表 ［下水道用設計標準歩掛表］

（10m当り）

施工条件	種目／呼び径	土木一般世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	バックホウ運転（日）	諸雑費（%）
機械施工	400	0.26	0.52	0.52	0.26	1
	450	0.27	0.54	0.54	0.27	1
	500	0.28	0.56	0.56	0.28	1
	600	0.30	0.60	0.60	0.30	1

注1. 歩掛は、運搬距離20m程度の現場内小運搬、管の接合据付作業であり、床掘り、基礎、埋戻し、水替等は含まない。
2. 諸雑費は、接合剤（接着剤、滑剤）、レバーブロック及び管切断費等の費用であり、労務費の合計に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、管損失費用は含まない。
3. 呼び径150～350については市場単価を適用する。

2）下水道用リブ付硬質塩化ビニル管（JSWAS K-13）歩掛表 ［プラスチックリブパイプ協会歩掛による］

（10m当り）

施工条件	種目／呼び径	土木一般世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	バックホウ運転（日）	諸雑費（%）
機械施工	400	0.25	0.50	0.50	0.25	1
	450	0.26	0.52	0.52	0.26	1

注1. 歩掛は、運搬距離20m程度の現場内小運搬、管の接合据付作業であり、床掘り、基礎、埋戻し、水替等は含まない。
2. 諸雑費は、接合剤（接着剤、滑剤）、レバーブロック及び管切断費等の費用であり、労務費の合計に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、管損失費用は含まない。
3. 呼び径150～350については市場単価を適用する。

7 支管取付け工歩掛

クイックブランチ取付け（PRP-11）歩掛表 ［プラスチックリブパイプ協会歩掛による］

（1箇所当り）

種目／本管呼び径	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	諸雑費率（%）
150	0.02	0.02	1
200	0.02	0.02	1

備考 諸雑費は、滑剤等の費用であり、労務費及び支管材料費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。

8 リブゴム可とうマンホール継手取付け工歩掛

リブゴム可とうマンホール継手（貼付型・PRP-11）取付け歩掛表 ［プラスチックリブパイプ協会歩掛による］

（1箇所当り）

種目／呼び径	普通作業員（人）
150	0.05
200	0.06
250	0.07

9 貼付型内副管（スマートクロス）設置歩掛

貼付型内副管設置歩掛表

（1箇所当り）

副管高さ（m）	本管内径150～250
	普通作業員（人）
1.0m未満	0.17
1.0m以上～1.5m未満	0.22
1.5m以上～2.0m未満	0.26
2.0m以上～2.5m未満	0.30
2.5m以上～3.0m未満	0.35
3.0m以上～3.8m未満	0.42

※本表はメーカー歩掛である。

本管、副管、支管、継手関連

頭文字	略号	参照ページ
数字	0、15、30、45、60、75SRF	1-38
	0、15、30、45、60、75SRF-ST	1-38
	15、30、45、60SR	1-37
	15、30、45、60SR(射出成形)	1-37
	15、30、45、60ST	1-39
	45SVRD	1-25
	45SVRF-PRP	1-54
	60SVRF-PRP	1-54
	75、90SR	1-37
	90、60、45SHRF	1-29
	90、60、45SVRF	1-26
	90SHR	1-28
	90SKR	1-32
	90SKRF	1-32
	90ST	1-17
	90ST-P	1-17
	90SVF-PRP-L	1-57
	90SVR	1-25
	90SVR-PRP	1-55
	90SVR-PRP-L	1-57
	90SVRF-PRP	1-54
	90SVRF-PRP-L	1-57
A	A90SHR(AA継手)	1-30
	A90SHR(BA継手)	1-30
	A90SHRF	1-30
B	B-SRA	1-10
C	CAP	1-15
	CC	1-15
	CS-PRP	1-59
	CU-PRP	1-59
G	GB	1-44
H	HI・VP(HI・SGR-NAパイプ、SGR-NAパイプ)	1-42
	HOSYU	1-14
	HPL	1-79
	HPL-5-5/8BR	1-81
	HPL-11-1/4BR	1-81
	HPL-22-1/2BR	1-81
	HPL-30BR	1-80
	HPL-45BR	1-80
	HPL-45Y	1-83
	HPL-60BR	1-80
	HPL-90BR	1-80
	HPL-ACO-S	1-83
H	HPL-CO	1-83
	HPL-LIFT	1-81
	HPL-MF	1-82
	HPL-R	1-82
	HPL-SF	1-82
	HS	1-17
	HS-K	1-31
I	I-KS	1-103
	IHR-PRP-RR	1-58
	ITF-C	1-18
K	K60SHR	1-28
	K60SHRF	1-30
	K60SVR	1-25
	K60SVRF	1-27
	KP	1-103
	KP-VP	1-104
	KS	1-16
M	MB-K	1-12
	MB-V	1-25
	MEC-J	1-104
	MFK	1-13
	MR	1-11
	MR-PRP	1-50
	MR-VP	1-65
	MRK	1-12、1-65
	MRK-PRP	1-50
	MRL	1-16
	MRL-PRP	1-52
	MRL-UC-H	1-19
	MRL-UC-PRP	1-53
	MRL-UCI	1-20、1-53
	MRL-UCM	1-18
	MRL-UCS	1-19
	MRL-UTG-K	1-21
	MRL-UTS	1-19
	MSA-PRP	1-50
	MSA-VP	1-65
	MSA/MSB	1-39
	MSA/MSB、MSA	1-11
P	PE-90(45・221/2・111/4)B	1-71
	PE-90(45・221/2・111/4)BS	1-71
	PE-C	1-73
	PE-D	1-70

本管、副管、支管、継手関連

頭文字	略　　号	参照ページ
P	PE-FS	1-74
	PE-F/AL	1-73
	PE-IN	1-72
	PE-INS	1-72
	PE-LB	1-71
	PE-LBS	1-71
	PE-MRK	1-75
	PE-MSA	1-74
	PE-SE	1-70
	PE-SP	1-70
	PE-Y（同径）	1-72
	PE-YS（同径）	1-72
	PE-Y（異径）	1-72
	PE-YS（異径）	1-72
	PRP	1-48
	PRP-VU-Ⅰ	1-58
	PRP-VU-Ⅱ	1-58
R	RB-PRP-A	1-49
	RB-PRP-H	1-49
	RH	1-31
	RHF	1-31
	RR-PRP	1-58
	RS-SRB	1-36
	RS-VU	1-36
	RS-WSRB	1-36
S	SFR	1-40
	SHF	1-33
	SLR	1-40
	SLR-L	1-13
	SLRH	1-40
	SLRH-K	1-15
	SLW	1-40
	SP-E	1-68
	SRA	1-9
	SRB	1-35
	SRB-F	1-35
	SSPS-A、B、Cの左	1-63
	ST（本管）	1-9
	ST（取付け管）	1-35
	STEN-B	1-18
	SUSR-A、B、C	1-64
	SVF	1-33

頭文字	略　　号	参照ページ
S	SVF-PRP	1-55
	SYR-PRP	1-59
T	TC-PRP	1-59
	TF-PRP	1-56
	TH	1-39
	TR	1-27
	TR-PRP	1-56
	TRF	1-27
	TRF-PRP	1-56
V	VM（SGR-NAパイプ）	1-42
	VM（接着受口直管）	1-43
	VP（SGR-NAパイプ）	1-42
	VP（接着受口直管）	1-43
	VP（有孔管）	1-42
	VS	1-16
	VS-ISR	1-82
	VS-KCJ	1-82
	VS-LSR	1-81
	VS-MF	1-82
	VS-PRP	1-52
	VS-SF	1-82
	VS-SR	1-79
	VS-WSR	1-79
	VS-YSRF	1-83
	VS-90（60・45・30）SR	1-80
	VS-22-1/2（11-1/4・5-5/8）SR	1-81
	VU（プレーンエンド直管）	1-9
	VU（有孔管）	1-42
	VU（接着受口直管）	1-43
	VU-PRP	1-58
	VU-PRP-S	1-58
W	WHP-L	1-79
	WPRP	1-48
	WR	1-39
	WSRA	1-10
	WSRB	1-35
	WT-E	1-68
	WTA	1-14、1-66
	WTA-VM	1-66
	WTA-VP	1-66
	WTB	1-17、1-39

小型マンホール、ます、ふた関係

頭文字	略　　号	参照ページ
数字	15L左（右）150-300	2-13
	15L左(右）150F-300	2-15
	15L左(右）200-300	2-16
	15L左(右）200F-300	2-18
	15L左(右)-F-PRP 150-300	2-8
	15L左(右)-F-PRP 200-300	2-9
	15L左(右)-PRP 150-300	2-7
	15L左(右)-PRP 200-300	2-8
	30L左（右）150-300	2-13
	30L左(右）150F-300	2-15
	30L左(右）200-300	2-16
	30L左(右）200F-300	2-18
	30L左(右)-F-PRP 150-300	2-8
	30L左(右)-F-PRP 200-300	2-9
	30L左(右)-PRP 150-300	2-7
	30L左(右)-PRP 200-300	2-8
	45L左（右）150-300	2-13
	45L左（右）150F-300	2-15
	45L左(右）200-300	2-16
	45L左(右）200F-300	2-18
	45L左(右)-F-PRP 150-300	2-8
	45L左(右)-F-PRP 200-300	2-9
	45L左(右)-PRP 150-300	2-7
	45L左(右)-PRP 200-300	2-8
	45WY 100x100-200	2-28
	45WY 100x100P-200	2-28
	45WY 100x150P-200	2-28
	45WY 100Rx100P-200	2-43
	45WY 100Rx150P-200	2-44
	45Y左(右)-PRP 150-300	2-8
	45Y左(右)-PRP 200-300	2-9
	60L左（右）150-300	2-13
	60L左（右）150F-300	2-15
	60L左(右）200-300	2-16
	60L左(右）200F-300	2-18
	60L左(右)-F-PRP 150-300	2-8
	60L左(右)-F-PRP 200-300	2-9
	60L左(右)-PRP 150-300	2-7
	60L左(右)-PRP 200-300	2-9
	75L左（右）150-300	2-13
	75L左（右）150F-300	2-15

頭文字	略　　号	参照ページ
数字	75L左(右）200-300	2-16
	75L左(右）200F-300	2-18
	75L左(右)-F-PRP 150-300	2-8
	75L左(右)-F-PRP 200-300	2-9
	75L左(右)-PRP 150-300	2-7
	75L左(右)-PRP 200-300	2-9
	90L左（右）150-300	2-14
	90L左（右）150F-300	2-15
	90L左(右）200-300	2-17
	90L左(右）200F-300	2-18
	90L左(右)-F-PRP 150-300	2-8
	90L左(右)-F-PRP 200-300	2-9
	90L左(右)-PRP 150-300	2-7
	90L左(右)-PRP 200-300	2-9
	90WY 100x100-200	2-33
	90WY 100x100-300	2-32
	90WY 100x100P-200	2-33
	90WY 100x100P-300	2-32
	90WY 100x125-200	2-33
	90WY 100x125P-200	2-33
	90WY 100x150-150	2-31
	90WY 100x150-200	2-31
	90WY 100x150-200	2-33
	90WY 100x150-300	2-32
	90WY 100x150P-150	2-31
	90WY 100x150P-200	2-31
	90WY 100x150P-200	2-33
	90WY 100x150P-300	2-32
	90WY 150x100-150	2-31
	90WY 100Rx100P-200	2-43
	90WY 100Rx150P-200	2-44
	90WY R 100x100P-300	2-45
	90WY R 100x150P-300	2-45
	90WY-L 100x150P-200	2-35
	90WY-L 150x150-200	2-35
	90WY-L 150x150P-200	2-35
	90Y左(右)-PRP 150-300	2-8
	90Y左(右)-PRP 200-300	2-9
A	AI-FCD	2-61
	AI-R-FCD	2-61
	AI-Rライト	2-59

小型マンホール、ます、ふた関係

頭文字	略　　号	参照ページ
A	AIH	2-47
	AIグレー	2-60
	AIライト	2-59
	AI傾斜ライト	2-59
	AOH	2-47
	AOライト	2-59
B	BIライト	2-60
	BI傾斜ライト	2-60
	BOライト	2-60
C	CV-R	2-60
D	DR 100-150	2-36
	DR 100-200	2-36
	DR 150-200	2-36
	DR-90WY 100x100-200	2-37
	DR-90WY 100x100-300	2-37
	DR-90WY 100x100P-200	2-37
	DR-90WY 100x100P-300	2-37
	DR-90WY 100x125-200	2-37
	DR-90WY 100x150-200	2-37
	DR-90WY 100x150P-200	2-37
	DR-90WY 100x150P-300	2-38
	DR-PRP 150-300	2-8
	DR-PRP 200-300	2-9
	DR90WY 100Rx100P-200	2-43
	DR90WY 100Rx100P-300	2-45
	DR90WY 100Rx150P-200	2-44
	DR90WY 100Rx150P-300	2-45
	DRS 100x150-200	2-36
	DRS 100x150P-200	2-36
	DRS 100Rx100P-200	2-43
	DRS 100Rx150P-200	2-44
I	IF	2-40
	IF 100-200	2-41
	IF 125-200	2-41
	IF 150-200	2-41
	IHR	2-21
K	KDR 150-300	2-20
	KDR 200-300	2-20
	KDR 250-300	2-20
	KDR-PRP	2-10
	KDRS	2-19、2-40

頭文字	略　　号	参照ページ
K	KDRS-PRP	2-10
	KM-45/90DR 100x100-200	2-39
	KM-45/90DR 100x100P-200	2-39
	KM-45/90DR 100x150-200	2-39
	KM-45/90DR 100x150P-200	2-39
	KM-45/90YW 100x100P-200	2-29
	KM-45/90YW 100x100P-300	2-30
	KM-45/90YW 100x125P-200	2-29
	KM-45/90YW 100x150-200	2-29
	KM-45/90YW 100x150P-200	2-29
	KM-45/90YW 100x150P-300	2-30
	KM-45/90YW 100x100-200	2-29
	KT 150-300	2-14
	KT 200-300	2-17
	KT-PRP 150-300（底板付）	2-7
	KT-PRP 200-300（底板付）	2-9
M	MT150	2-28
	MVU	2-21
P	PMF	2-21
	PMF-PRP	2-10
R	R-90WY 100Rx 150P-200R	2-47
	R-90WY 100x 150P-200	2-47
S	S 100x100-200	2-27
	S 100x100P-200	2-27
	S 100x125-200	2-27
	S 100x125P-200	2-27
	S 100x150-150	2-27
	S 100x150-200	2-27
	S 100x150P-150	2-27
	S 100x150P-200	2-27
	S-L 100x100P-200	2-34
	S-L 100x150-200	2-34
	S-L 100x150P-200	2-34
	S-L 150x150-200	2-34
	S-L 150x150P-200	2-34
	SR 100x100P-200	2-43
	SR 100x150P-200	2-44
	SR-L 100x150P-150	2-46
	SR-L 150x150P-150	2-46
	ST 100-150	2-26
	ST 100-200	2-26

小型マンホール、ます、ふた関係

頭文字	略号	参照ページ
S	ST 150-150	2-26
	ST 150-200	2-26
	ST 200-200	2-26
	ST 150F-300	2-15
	ST 200F-300	2-18
	ST-F-PRP 150-300	2-8
	ST-F-PRP 200-300	2-9
	ST-PRP 150-300F	2-7
	ST-PRP 200-300F	2-8
	ST 150-300	2-13
	ST 200-300	2-16
	STP 100-200	2-26
	STP 150-200	2-26
	STP 200-200	2-26
	SVUL	2-40
T	T14A 150A	2-54
	T14A 200A	2-52
	T14A 200L	2-52
	T14A 300A	2-52
	T14A 300L	2-52
	T25A 150A	2-54
	T25A 200A	2-51
	T25A 200L	2-51
	T25A 300A	2-51
	T25A 300L	2-51
	T8A 150A	2-55
	T8A 150K	2-55
	T8A 200A	2-53
	T8A 200K	2-55
	T8A 200L	2-53
	T8A 300A	2-53
	T8A 300L	2-53
	T8B 150A	2-56
	T8B 150K	2-57
	T8B 200A	2-56
	T8B 200K	2-57
	T8B 200L	2-56
	T8B 300A	2-57
	T8B 300K	2-57
	T8B 300L	2-56
	TB	2-21

株式会社クボタケミックス

本　　社 〒661-8567 尼崎市浜一丁目1番1号 ☎(06)6470-5970
東京本社 〒104-8307 東京都中央区京橋二丁目1番3号 ☎(03)3245-3085
北海道支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西三丁目1番54 ☎(011)214-6291
東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目6番1号 ☎(022)267-8955
中部支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目22番8号 ☎(052)564-5145
中四国支店 〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目5番7号 ☎(082)207-0596
九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号 ☎(092)473-2453
北陸営業所 〒920-0022 金沢市北安江一丁目11番7号 ☎(076)223-2520
四国営業所 〒760-0050 高松市亀井町2番地1 ☎(087)836-3908
沖縄営業所 〒900-0016 那覇市前島三丁目1番15号 ☎(098)860-7115

■詳しくは

ホームページ 製品情報／トピックス／電子カタログ閲覧／資料ダウンロード／Q&A／季刊誌「PAL」

https://www.kubota-chemix.co.jp

※当カタログに記載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。
　また許容差のない数値は標準値とします。
※製品写真の色は印刷のため、実際とは若干異なります。

No.C00-19 (05.2.15)
23.5.2.7.IN.NP